

令和3年度市政モニター
「ぎふCITYウォッチャーズ」
第4回調査結果

テーマ

こころの健康に関する意識調査
及び
自然環境保全に関する調査

目次

- 1 調査目的
- 2 調査期間
- 3 調査項目
- 4 回答者属性
- 5 結果の概要
- 6 項目別の結果
- 7 今後に向けて

お問い合わせ先

- (1) こころの健康に関する意識調査（問 1～問 15）
地域保健課 精神・難病支援係 TEL：058-252-7191／MAIL：ch-hoken@city.gifu.gifu.jp
- (2) 自然環境保全に関する調査（問 1～問 12）
環境保全課 自然係 TEL：058-214-2151／MAIL：ka-hozen@city.gifu.gifu.jp

1 調査目的

- (1) こころの健康に関する意識調査
 - ① 自殺対策に関して人々がどれくらい正しい知識を持っているかを明らかにする
 - ② ①を参考に、今後の岐阜市の自殺対策に役立てる
- (2) 自然環境保全に関する調査
 - ① 生物多様性に対する市民の皆さんのご認識やご意見などを明らかにする
 - ② 生物多様性の保全を目的とした基本計画「岐阜市生物多様性プラン」の実施計画であるアクションプランについて①を参考に今後の取り組みを充実させる

2 調査期間

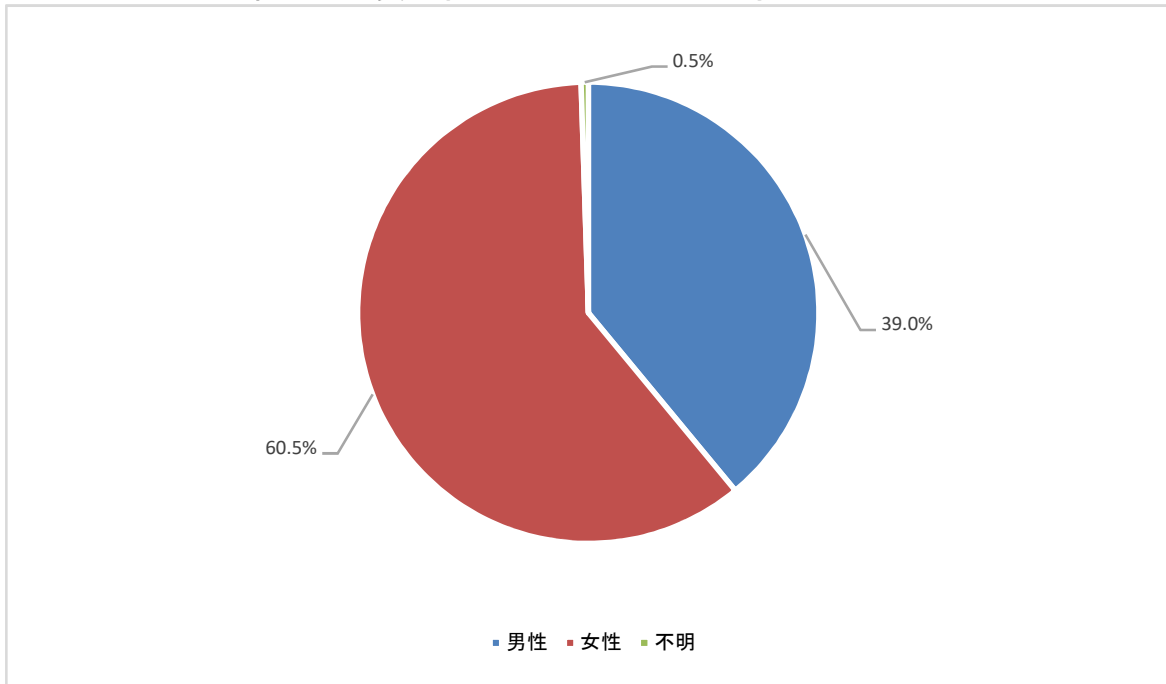
令和3年11月25日（木）～12月8日（水）

3 調査項目

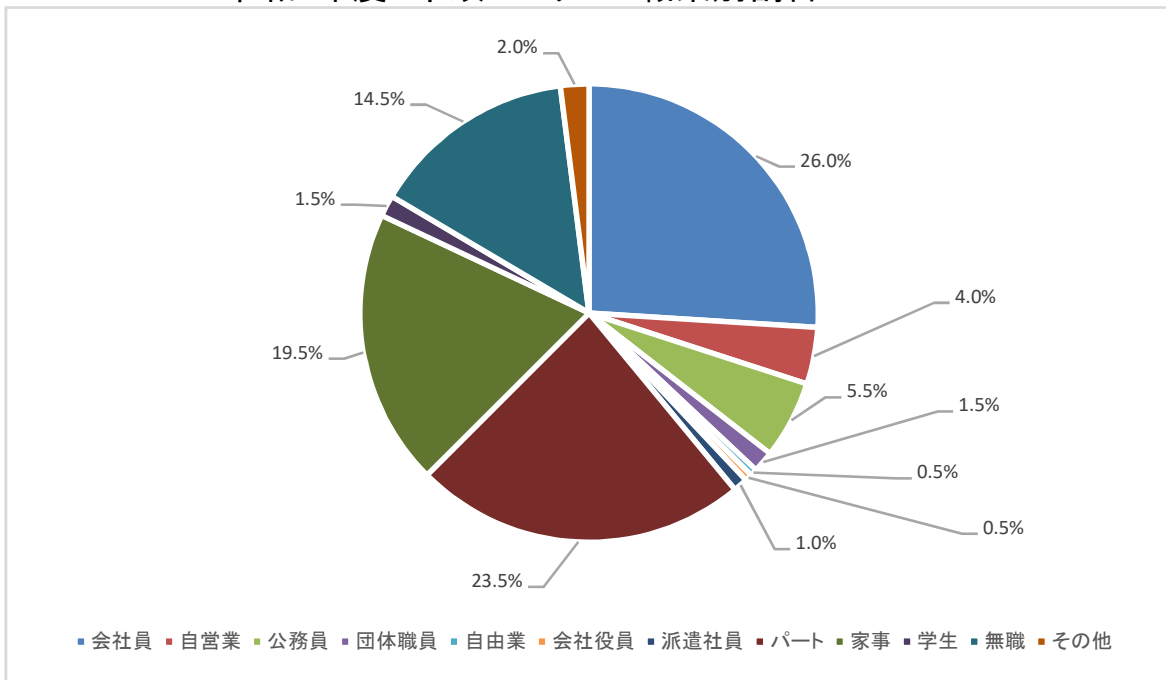
- (1) こころの健康に関する意識調査（問 1～問 15）
- (2) 自然環境保全に関する調査（問 1～問 12）

4.回答者属性

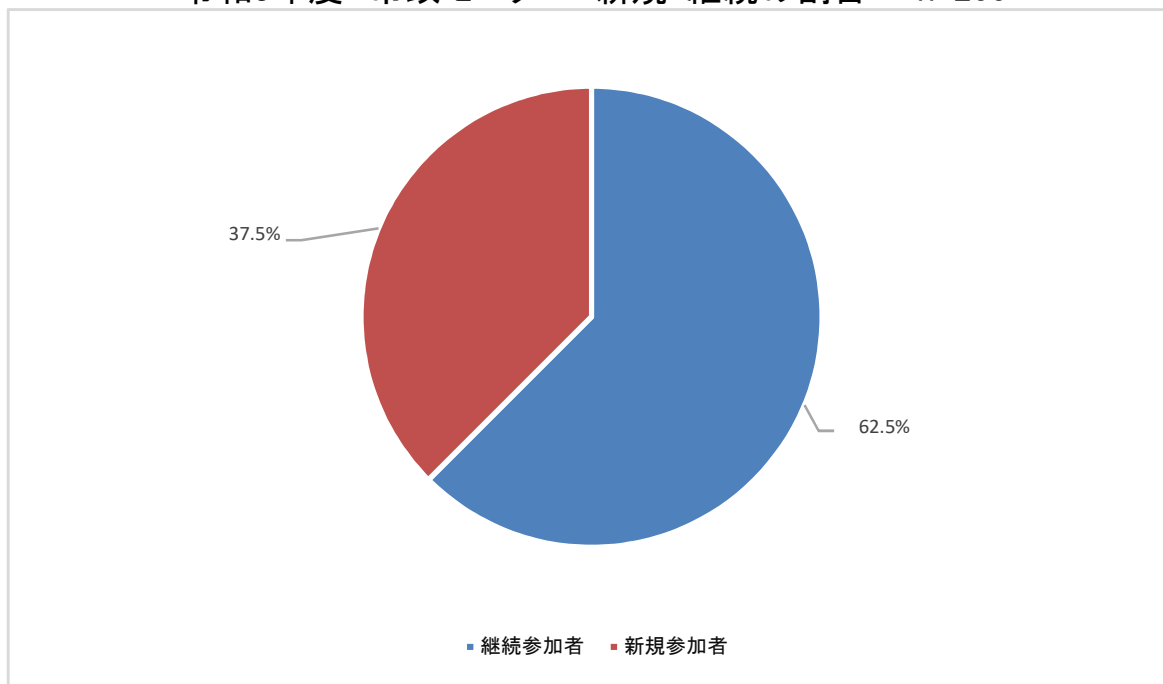
令和3年度 市政モニター 性別割合 n=200



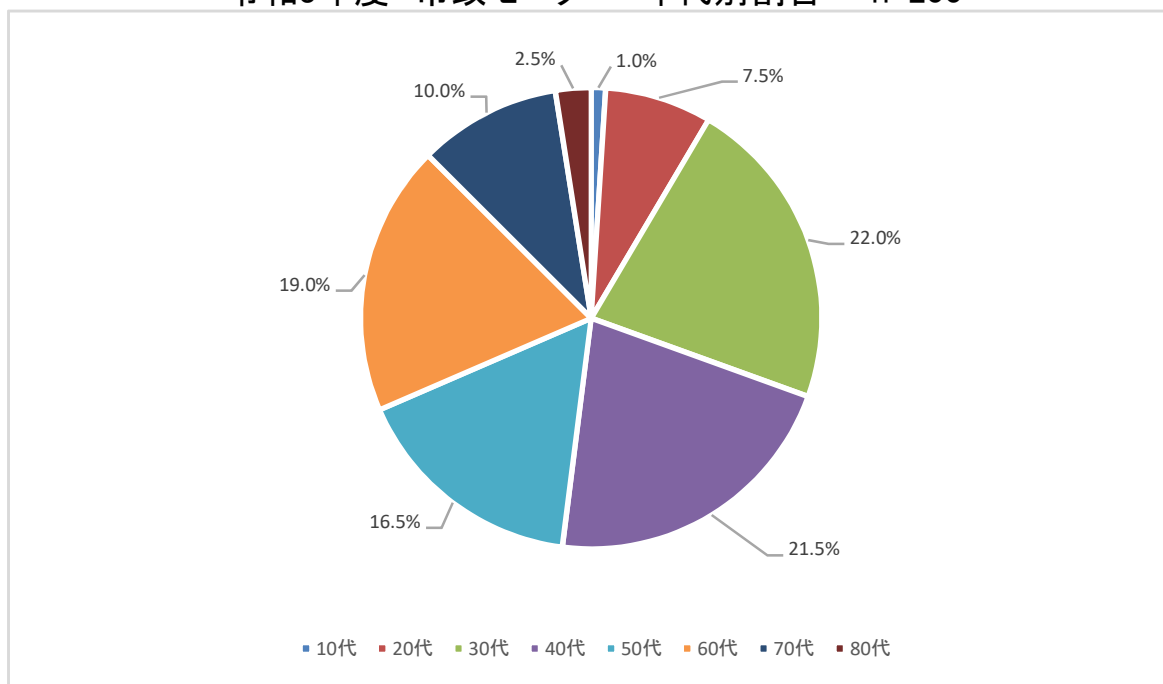
令和3年度 市政モニター 職業別割合 n=200



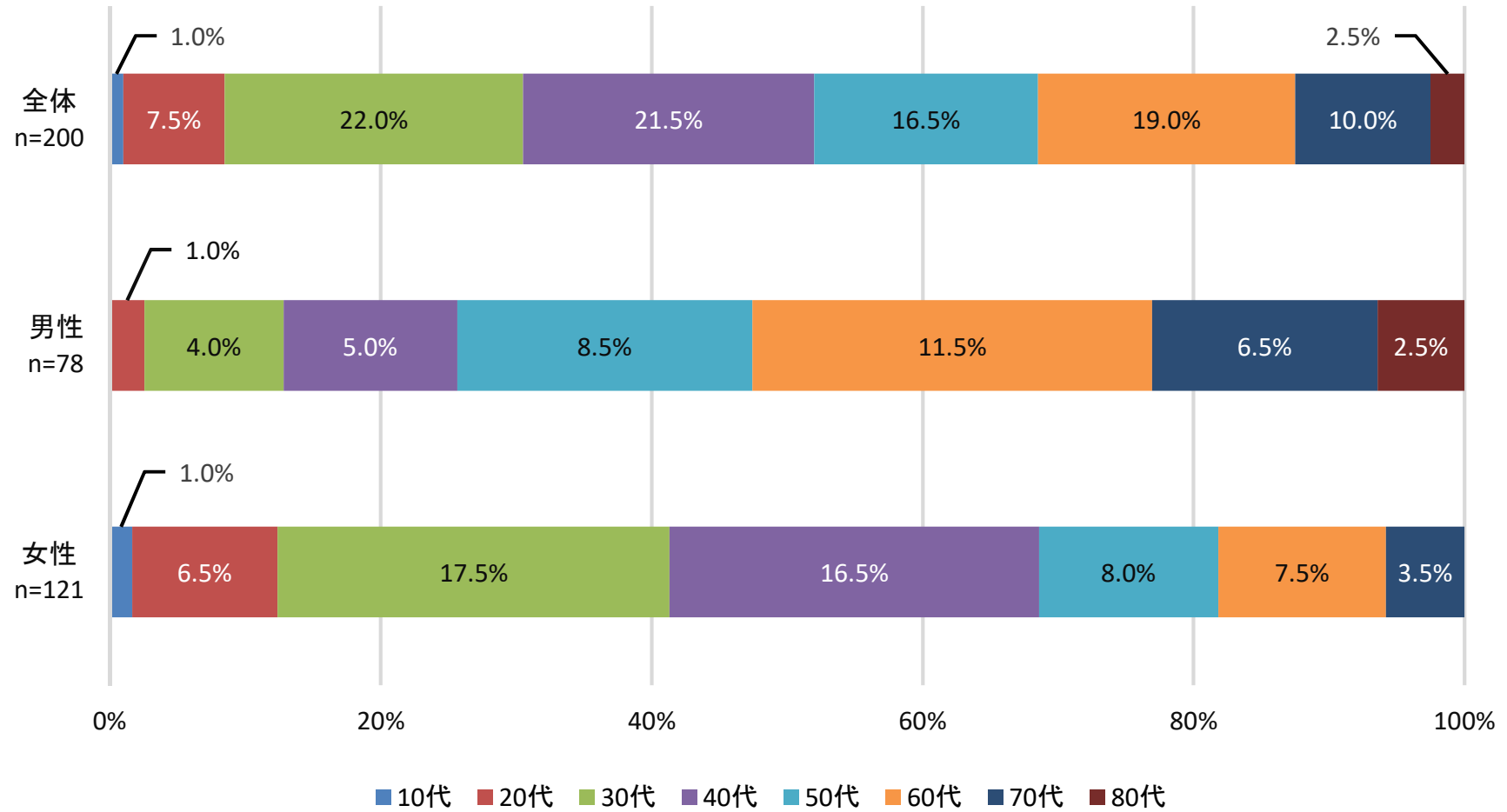
令和3年度 市政モニター 新規・継続の割合 n=200



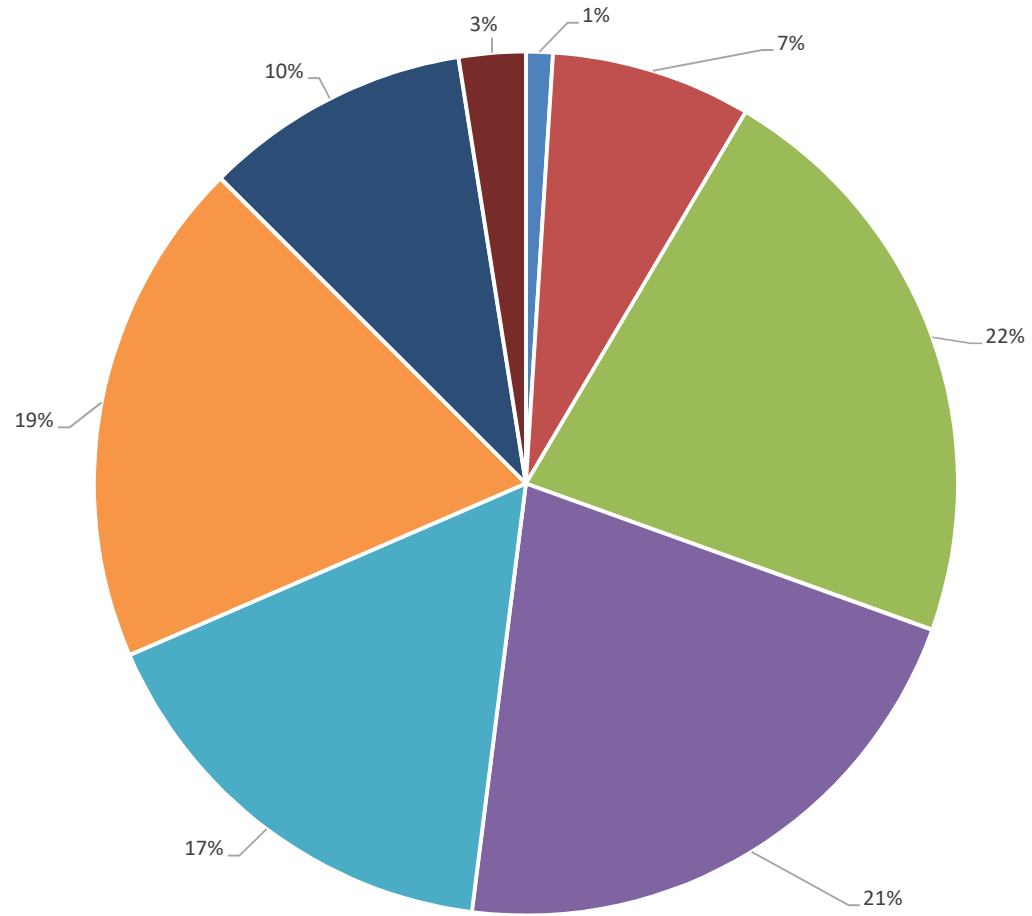
令和3年度 市政モニター 年代別割合 n=200



令和3年度 市政モニター 年代別割合



令和3年度 市政モニター 年代別割合 n=200



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 80代

5 結果の概要

(1) こころの健康に関する意識調査

日々の生活のストレスの解消の方法については、『睡眠をとる』、『人に話を聞いてもらう』、『睡眠をとる』について7割以上の方が「よくする」・「ときどきする」と回答し、『運動をする』については5割の人が「よくする」・「ときどきする」と回答しました。これら4つの方法については前回2018年の同様の調査結果とほぼ変わらない割合でした。

一方で、『お酒を飲む』については3年前の前回調査時に35%でしたが今回41%に増加、『我慢して時間が経つのを待つ』については前回56%であったが今回66%に増加しています。

悩みやストレスを強く感じた時には、相談したいと思うかとの問いには前回調査と変わらず7割以上の方が「相談したいと思う」と回答しました。

相談方法としては、『直接会って相談する』について「相談したことがある」・「相談すると思う」と回答した人は56%で前回と同じ割合でした。

『電話での相談』について「相談したことがある」・「相談すると思う」との回答は、前回46%であったが今回54%に増加、『メールでの相談』については前回33%であったが今回75%に増加しています。

岐阜市の自殺対策の取り組みについては、『ゲートキーパー養成』について、「知っている」「聞いたことがある」との回答は、前回25%から今回32%に増加しています。『こころの健康相談会』や『ホームページ上でのこころの状態チェック』については、「知っている」「聞いたことがある」との回答は、前回とほぼ同じ割合でした。

岐阜市自殺対策計画について、「だいたい知っている」「聞いたことがある」と答えた人は17.7%で、「まったく知らない」と答えた人は80%でした。

(2) 自然環境保全に関する調査

「岐阜市は自然豊かなまちだと思いますか」について、93%の方がそう思う、もしくはどちらかといえばそう思うと回答しており、自然豊かな岐阜市という意識が高いことが分かりました。

また、「岐阜市は「生物多様性」が保たれているまちだと思いますか」についても、65%の方がそう思う、もしくはどちらかといえばそう思うと回答しており、生物多様性が保たれているという意識も高い傾向にありました。

しかし、国や県、岐阜市が「レッドリスト」や「ブルーリスト」の作成をしていることや、岐阜市の貴重野生動植物種については、認知度が低い結果となり、行政の行っている取組みが、市民の皆様へ知られていないことが分かりました。

また、「岐阜市版の「レッドリスト」や「ブルーリスト」を活用し、動植物の調査・保全活動を推進した方が良いと思いますか」について、87%の方がそう思うと答えたことから、動植物の調査・保全活動を推進する事に対して前向きであることが分かりました。

環境学習について、「現在、環境学習（環境に関する学習）をしていますか」について、していないと答えた方は87%以上となり、環境学習があまり行われていないことが分かりました。「今後、どのような学習形態であれば参加したいですか」について、「自然観察会等に参加する」が、「講座に参加する」や「インターネットや書籍で研究した成果を発表する」より多くなったことから、屋内で知識を獲得するよりも、屋外で自然と触れ合う体験や経験を求めている事が分かりました。

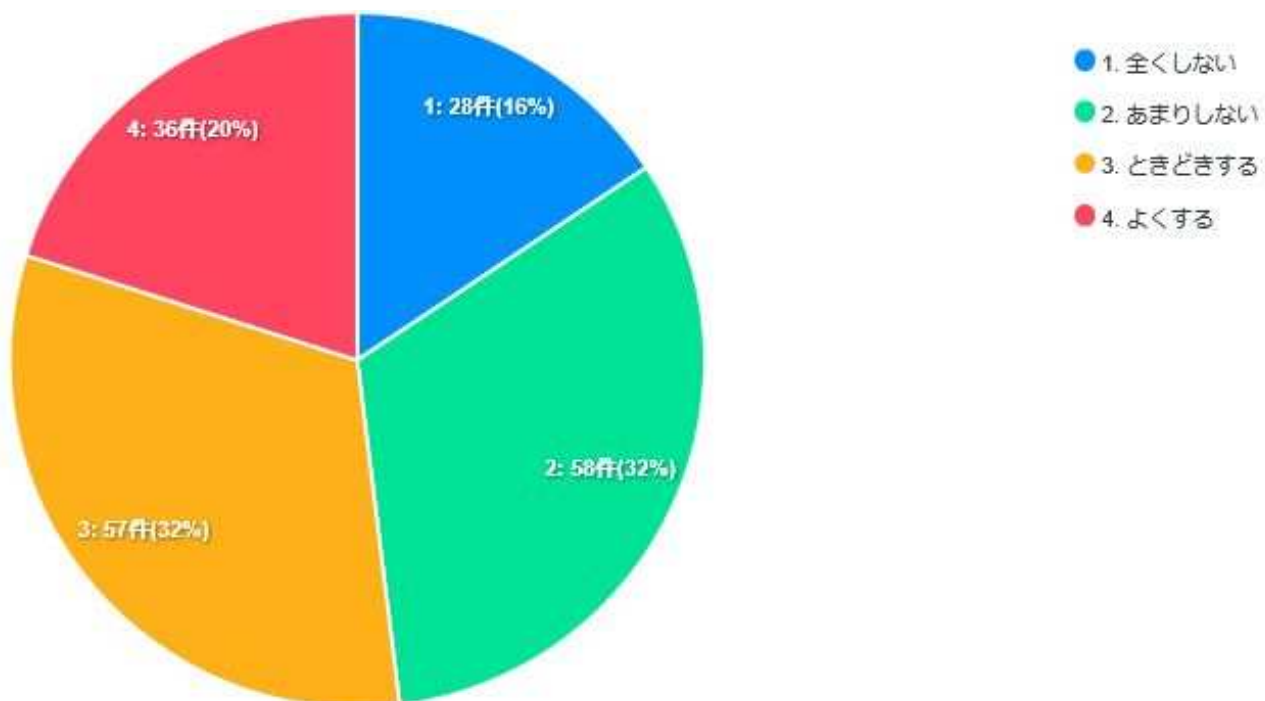
また、「現在、環境活動や自然を守る取組をしているか」について、37%の方が取組をしていると答え、その取組内容については、ごみ減量や省エネについて等、普段の生活の中で行える取組みが多く行われている事が分かりました。

6 項目別の結果

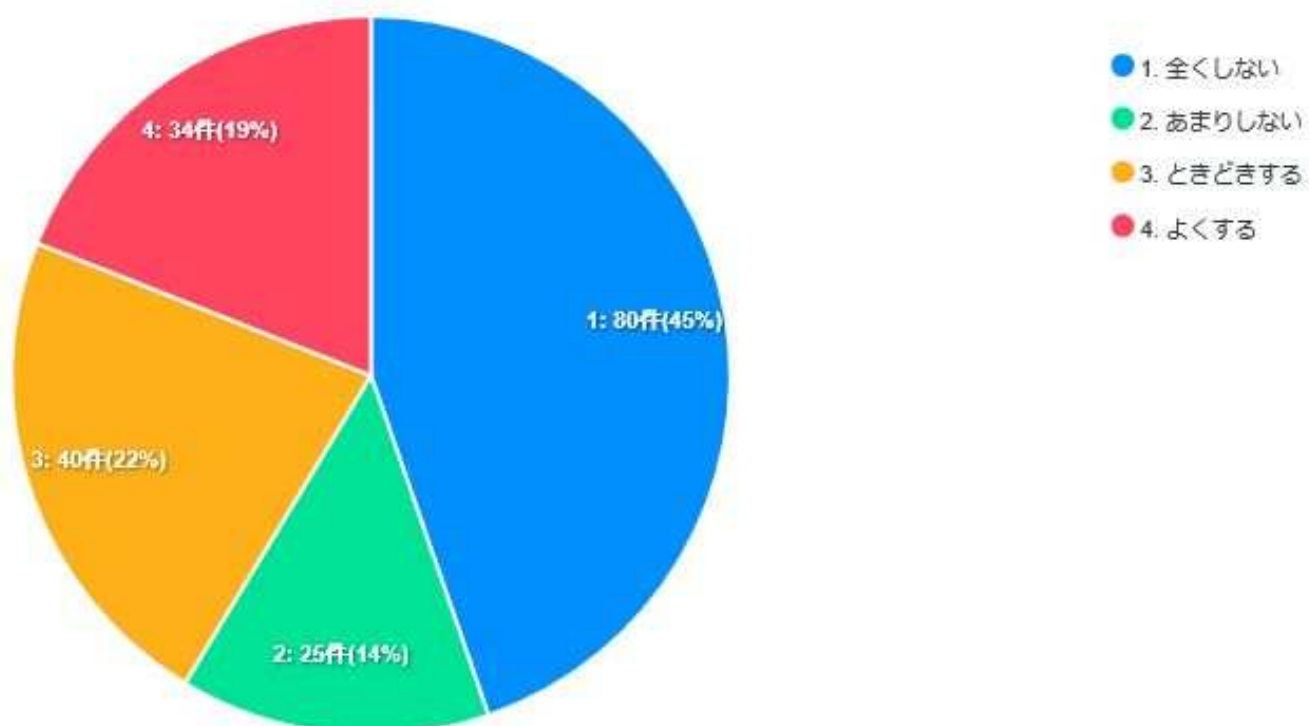
(1) こころの健康に関する意識調査

問1-1 あなたは日常生活の不満、悩み、苦勞、ストレスを解消するために、次の a~f のことをどのくらいしますか。

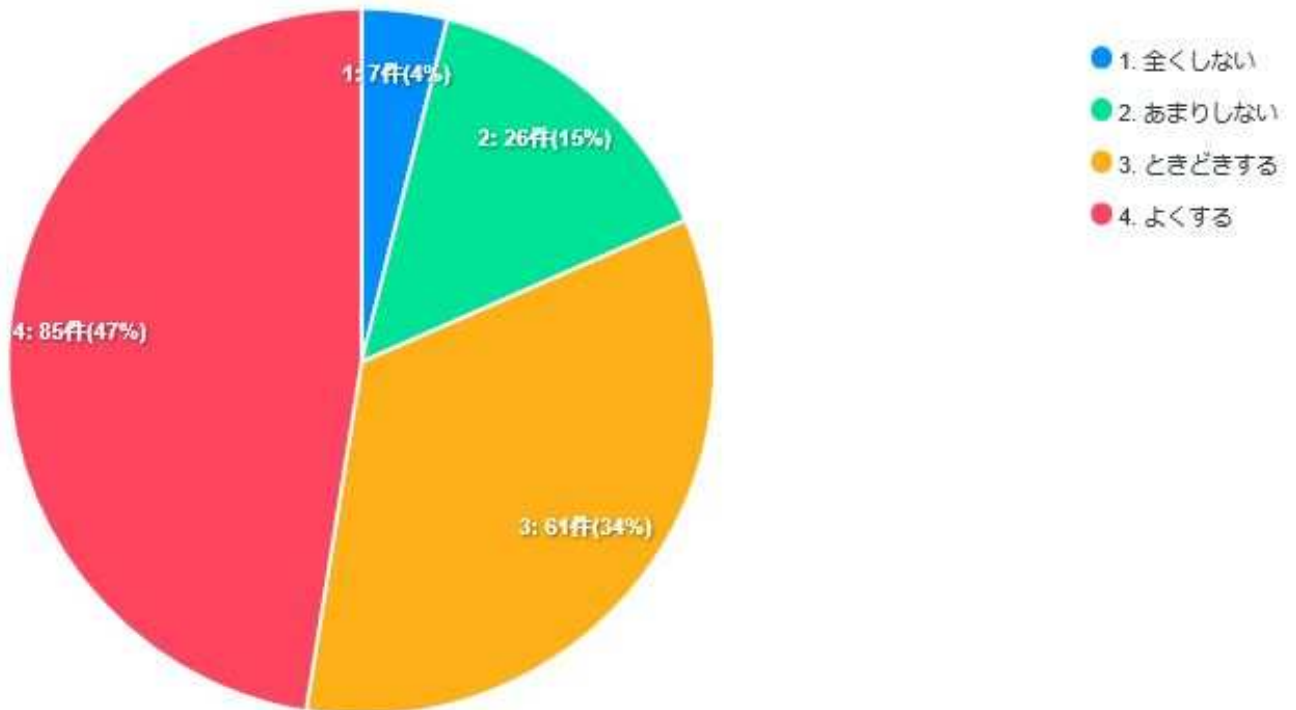
a. 運動する



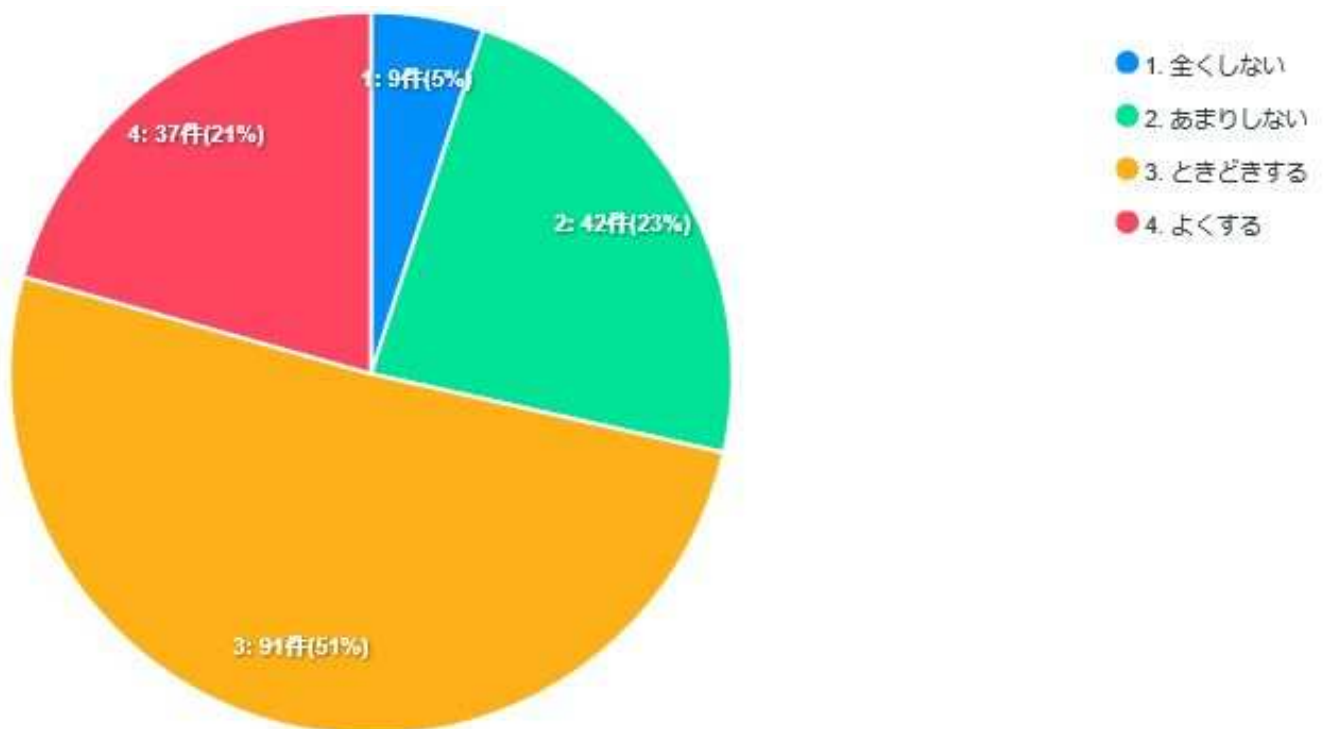
b. お酒を飲む



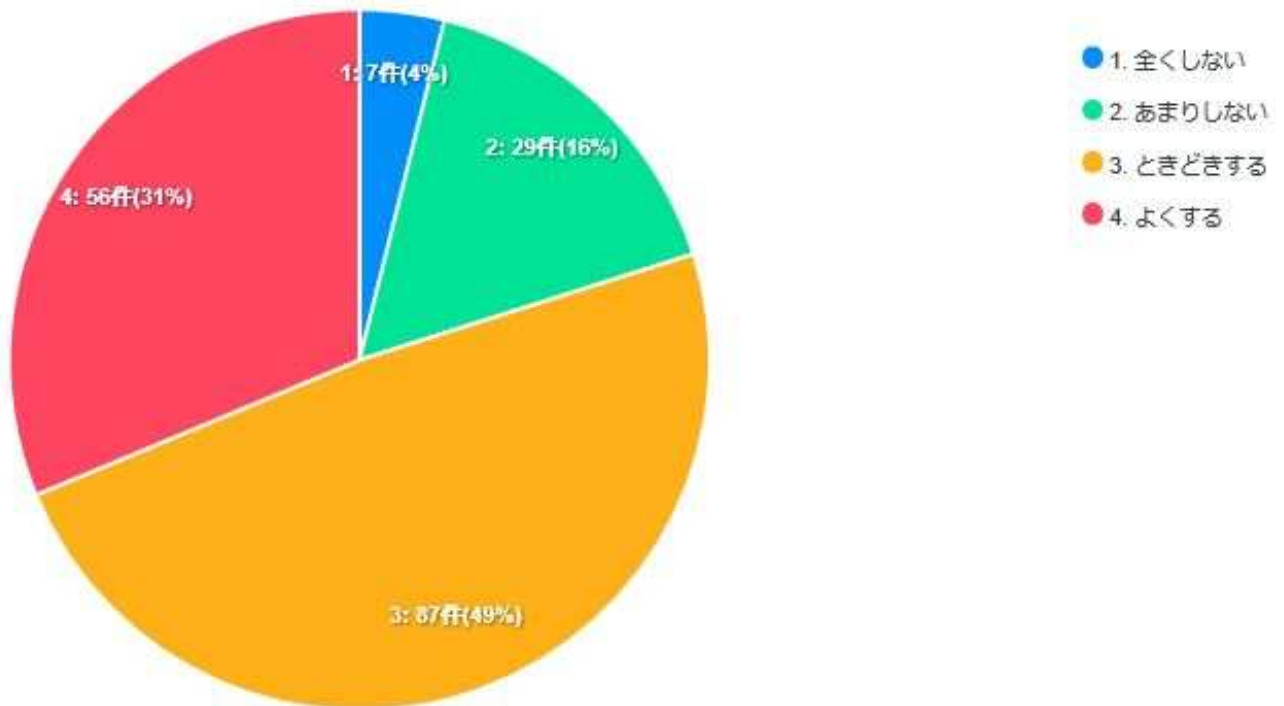
c. 睡眠をとる



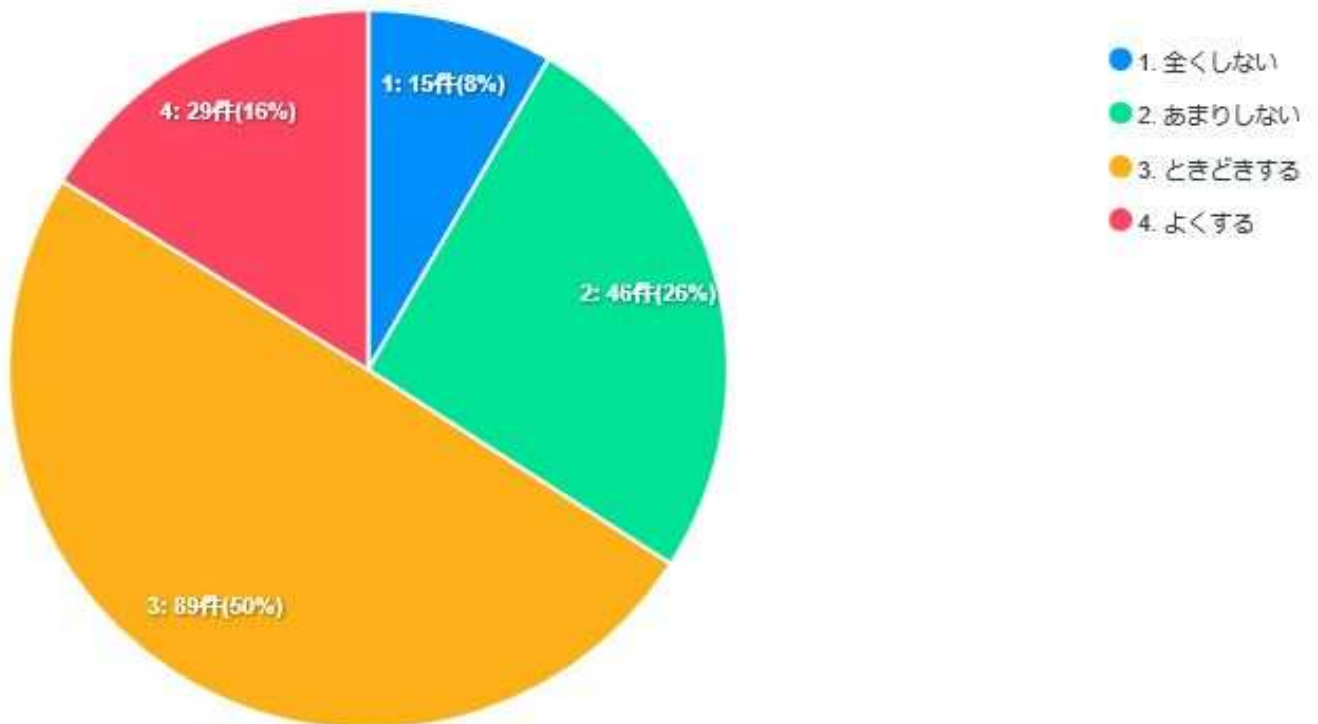
d. 人に話を聞いてもらう



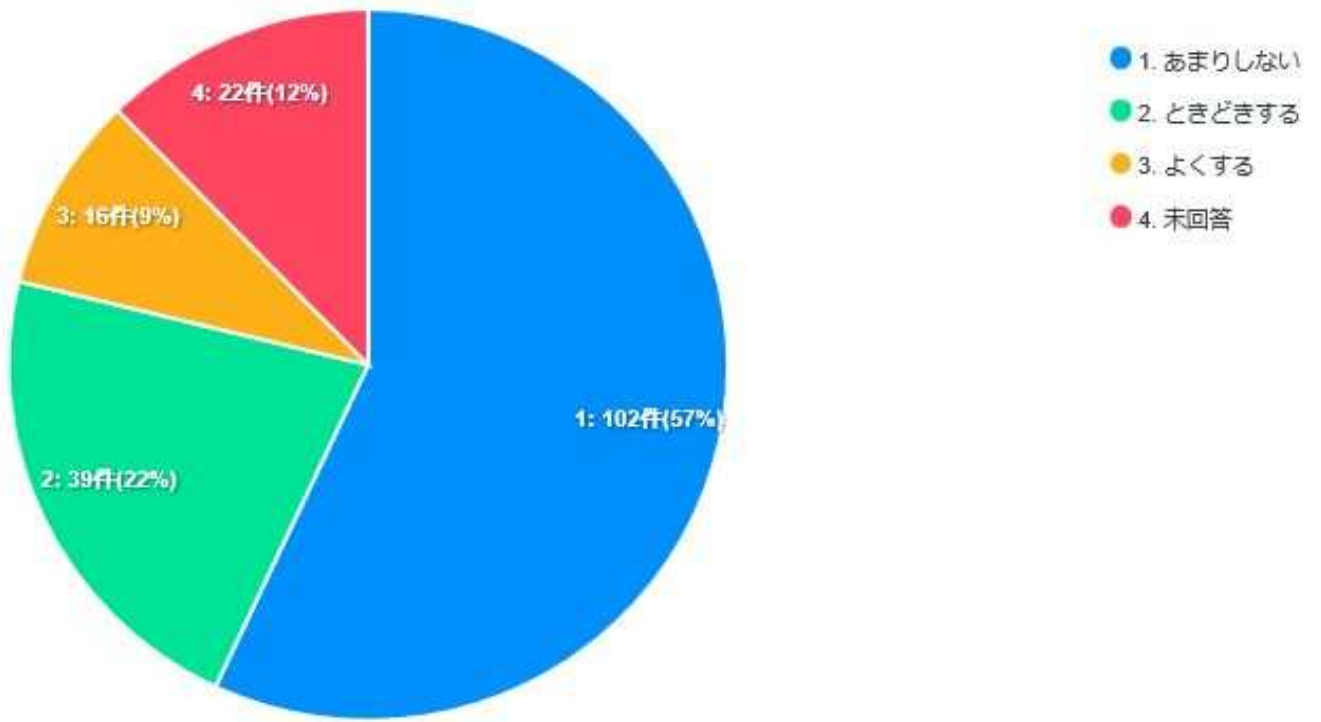
e. 趣味やレジャーをする



f. 我慢して時間が経つのを待つ



問1-2 問 1-1 の a~f 以外ですることはありますか。

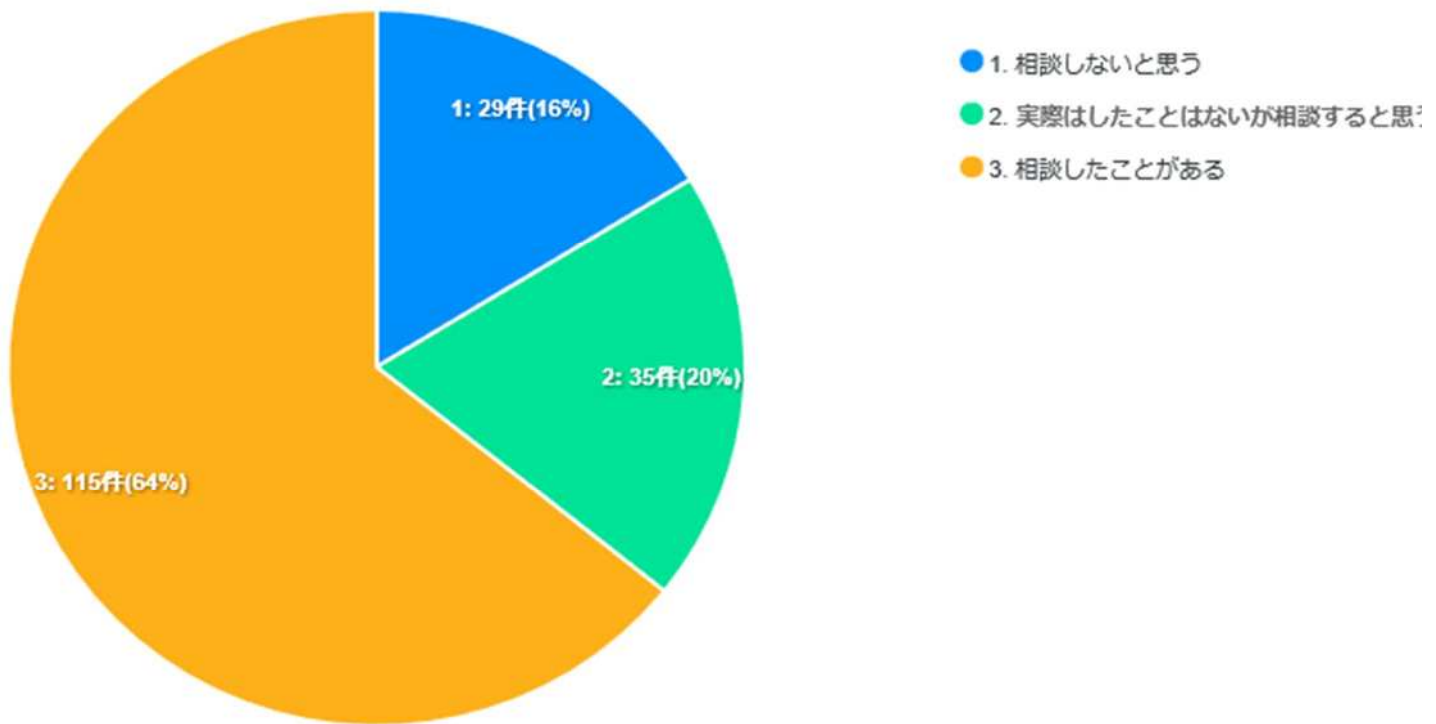


※一部抜粋

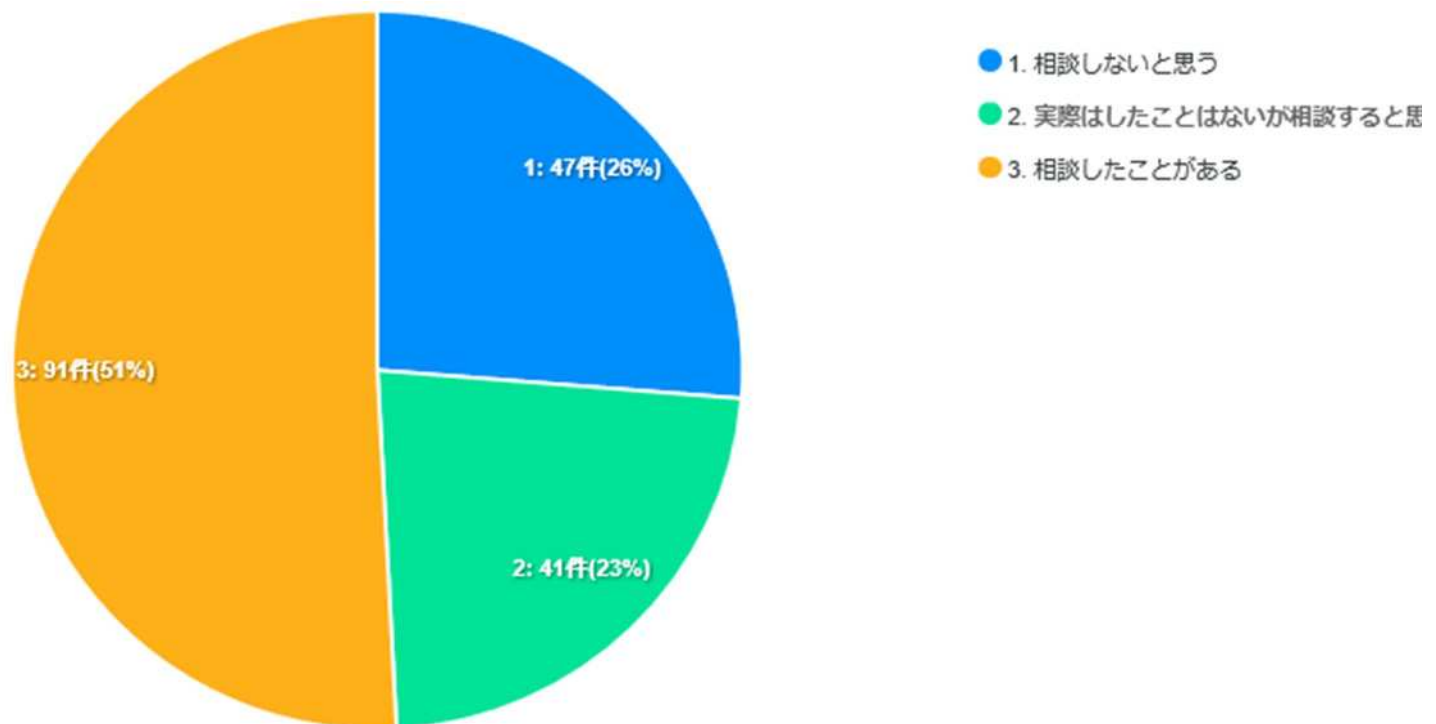
- コーヒーブレイク
- 美味しいものを食べる
- 散歩をする
- 1人の時間をつくる
- 音楽を聞く
- スポーツ観戦

問2-1 あなたは悩みやストレスを感じた時に、次の a~j の人々に相談すると思いますか。

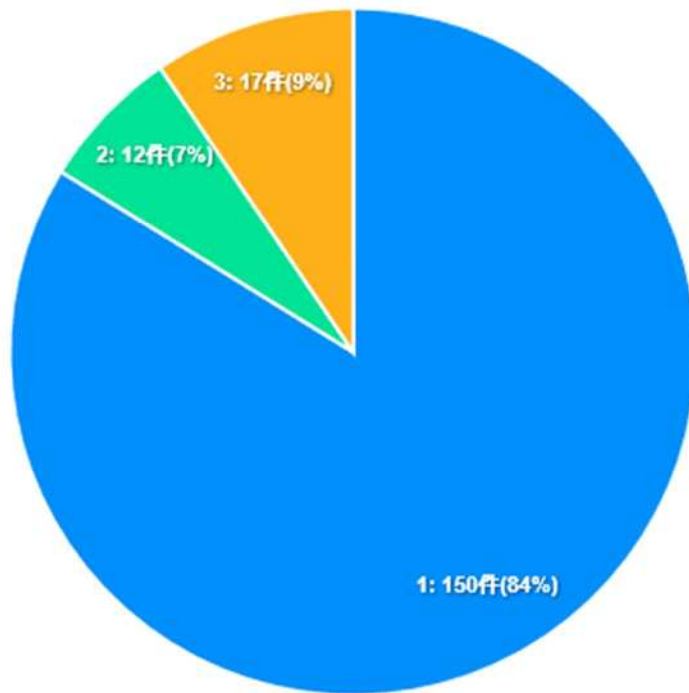
a. 家族や親族



b. 友人や同僚

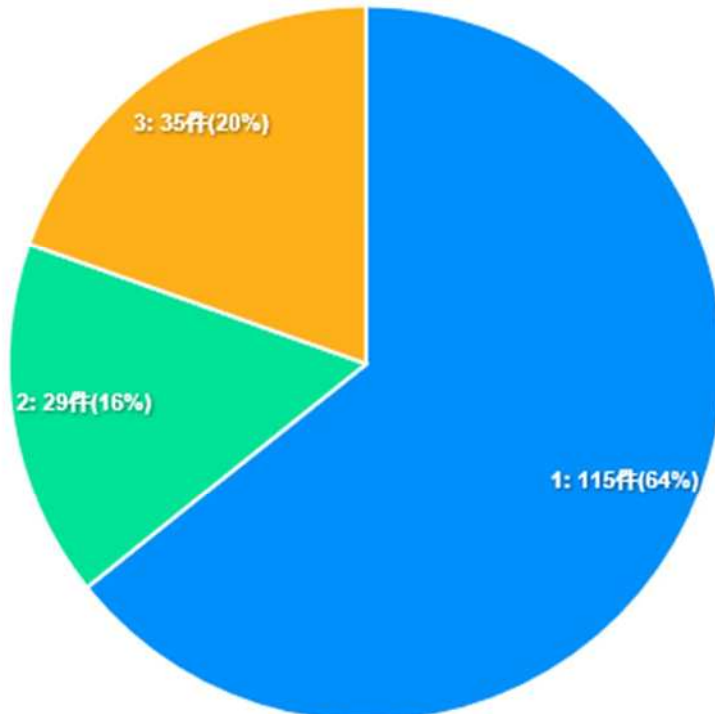


c. インターネット上だけのつながりの人



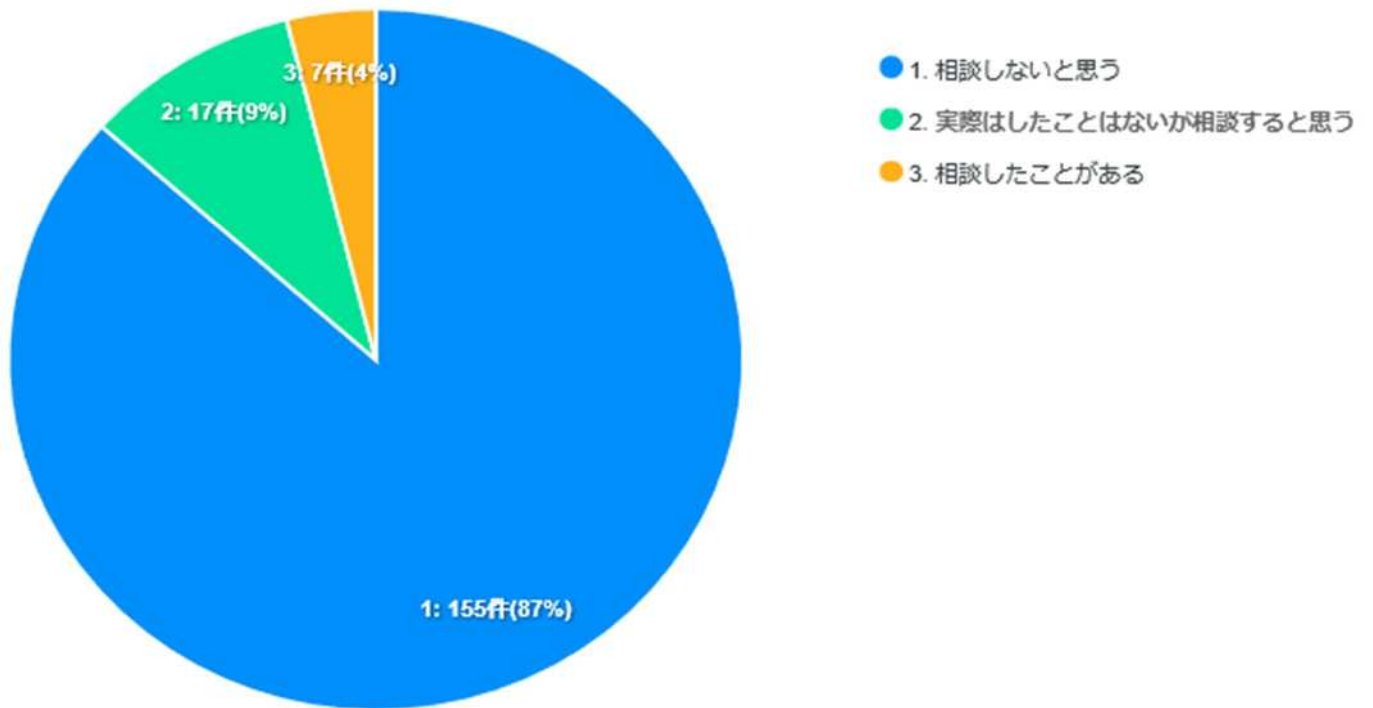
- 1. 相談しないと思う
- 2. 実際はしたことはないが相談すると思う
- 3. 相談したことがある

d. 先生や上司

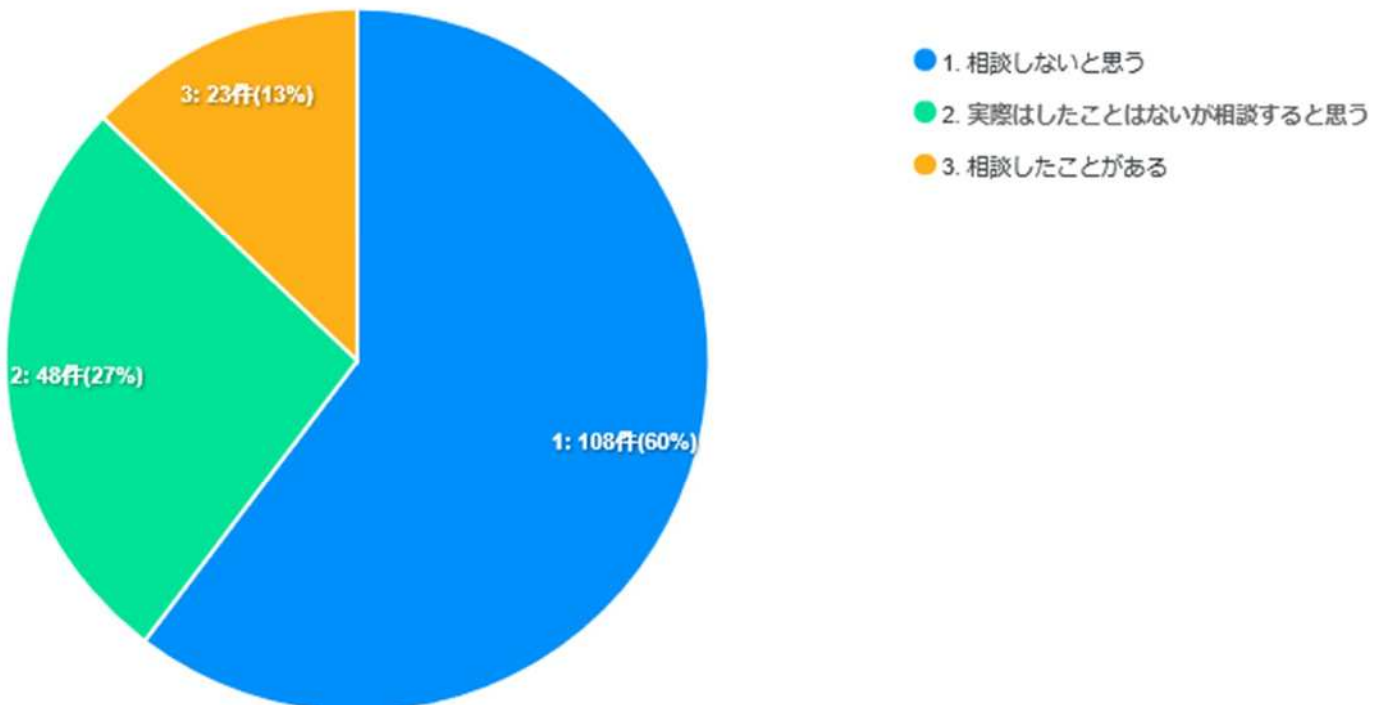


- 1. 相談しないと思う
- 2. 実際はしたことはないが相談すると思う
- 3. 相談したことがある

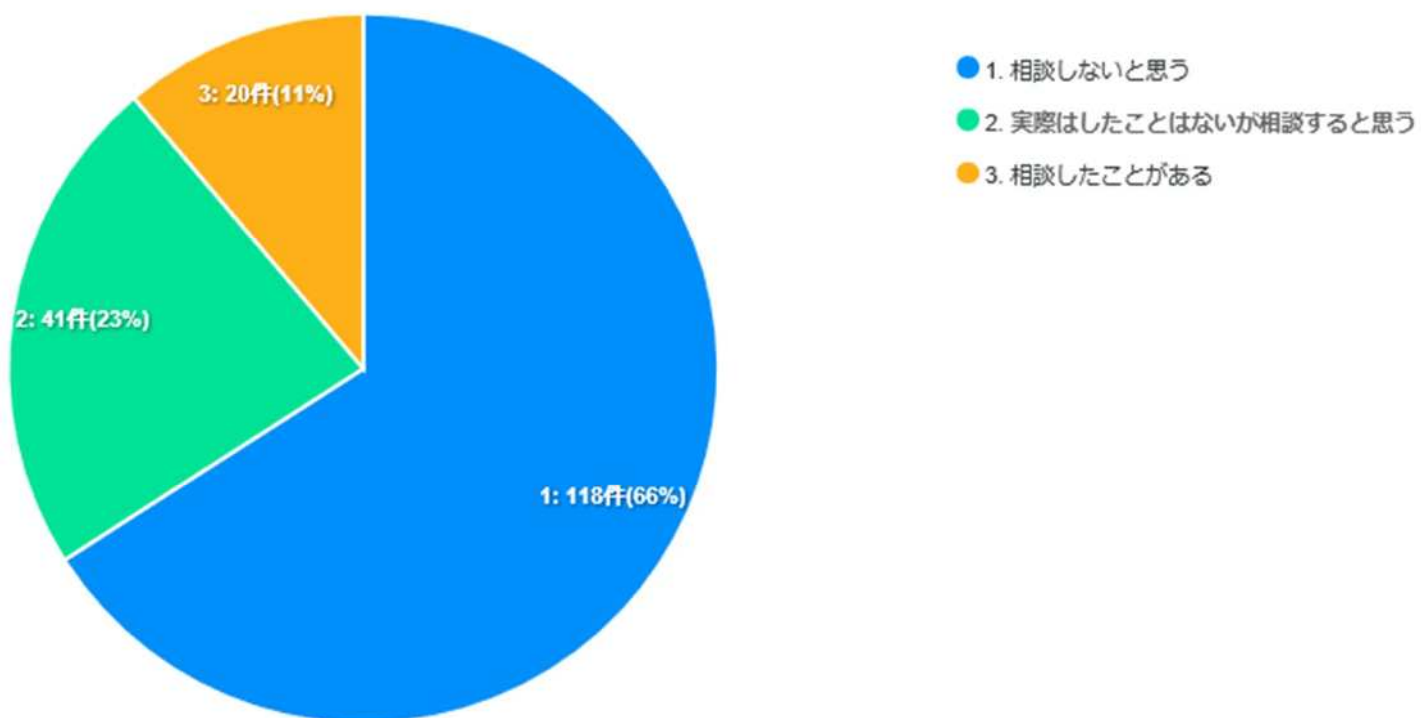
e. 近所の人（自治会の人、民生委員など）



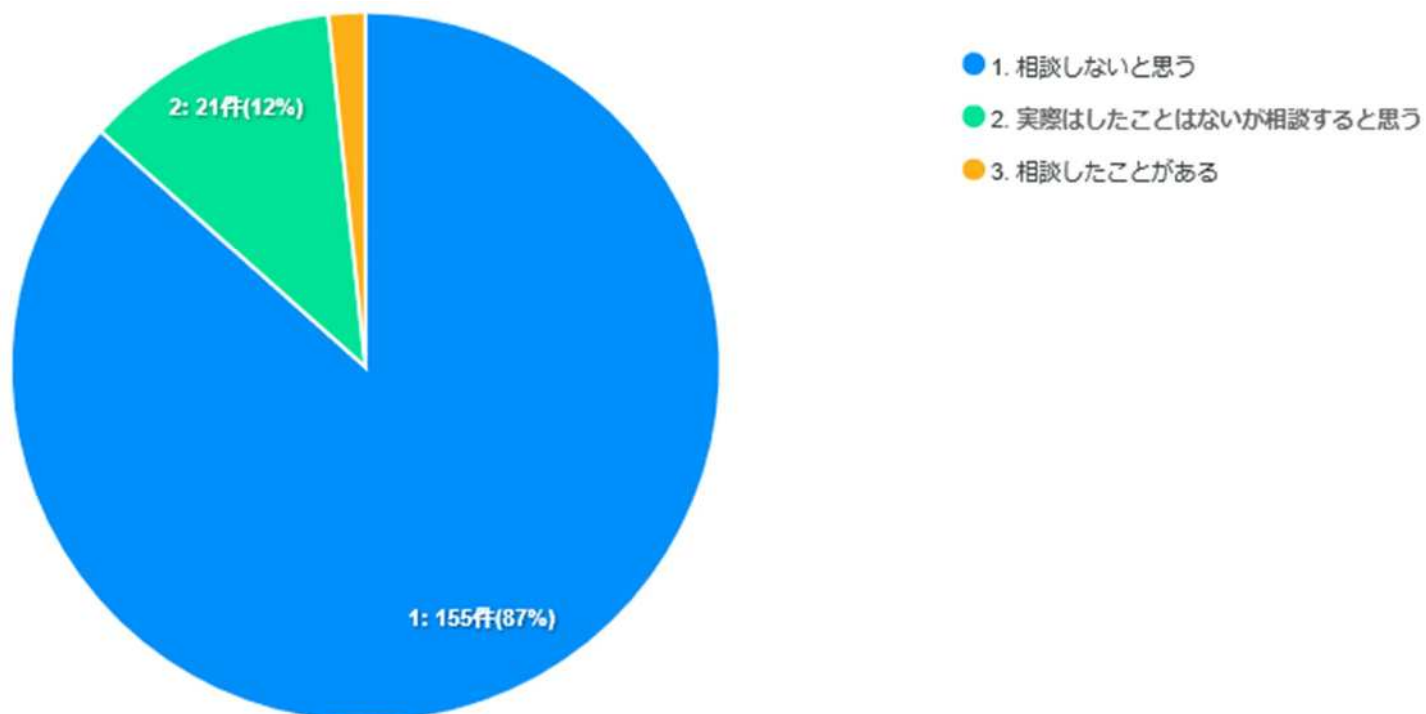
f. かかりつけの医療機関の職員（医師、看護師、薬剤師など）



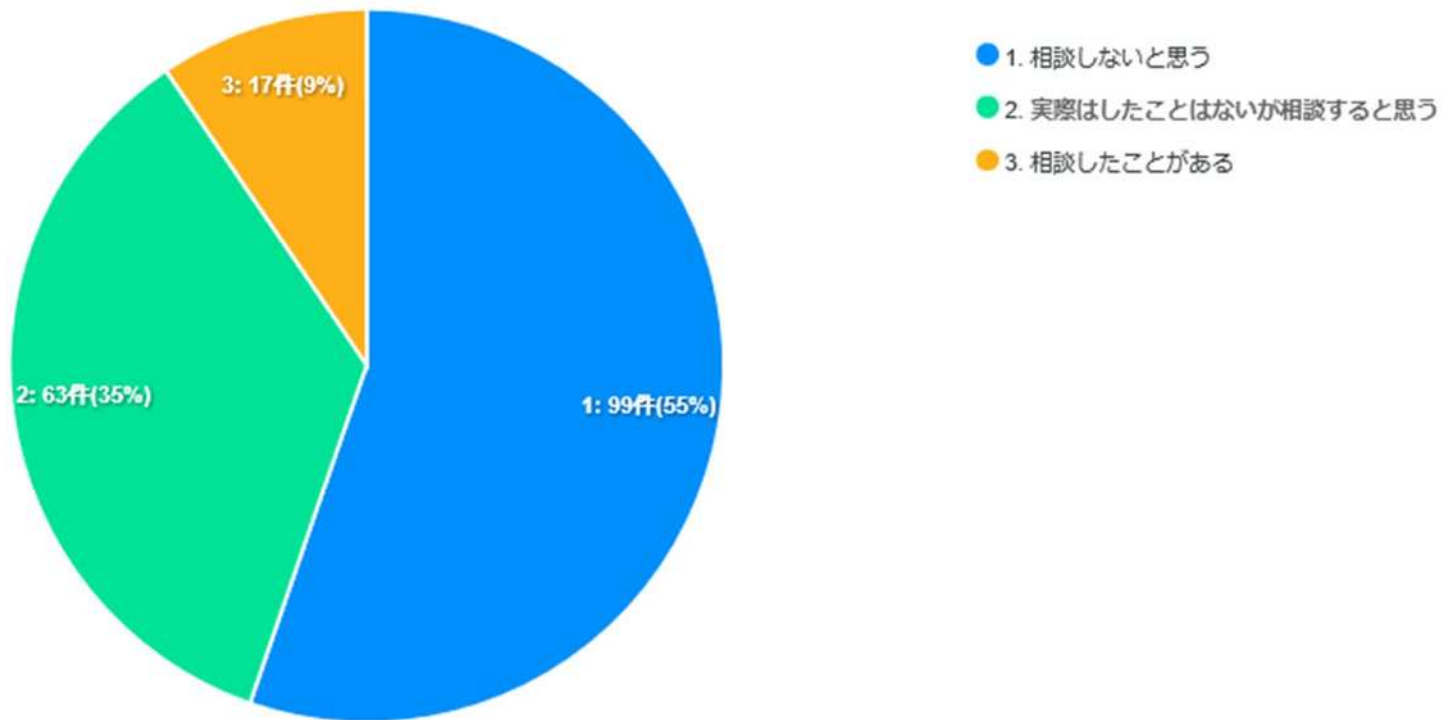
g. 公的な相談機関（地域包括支援センター、市役所、保健所など）の職員など



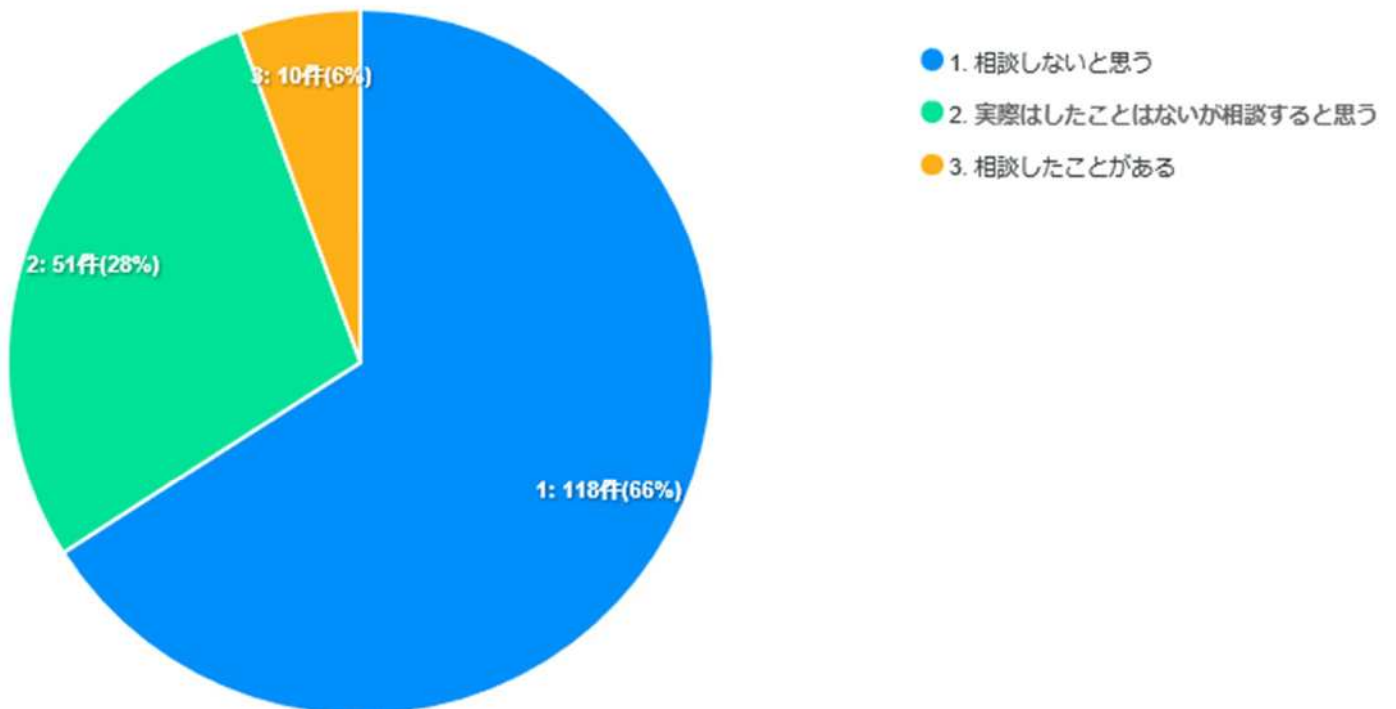
h. 民間の相談機関の相談員



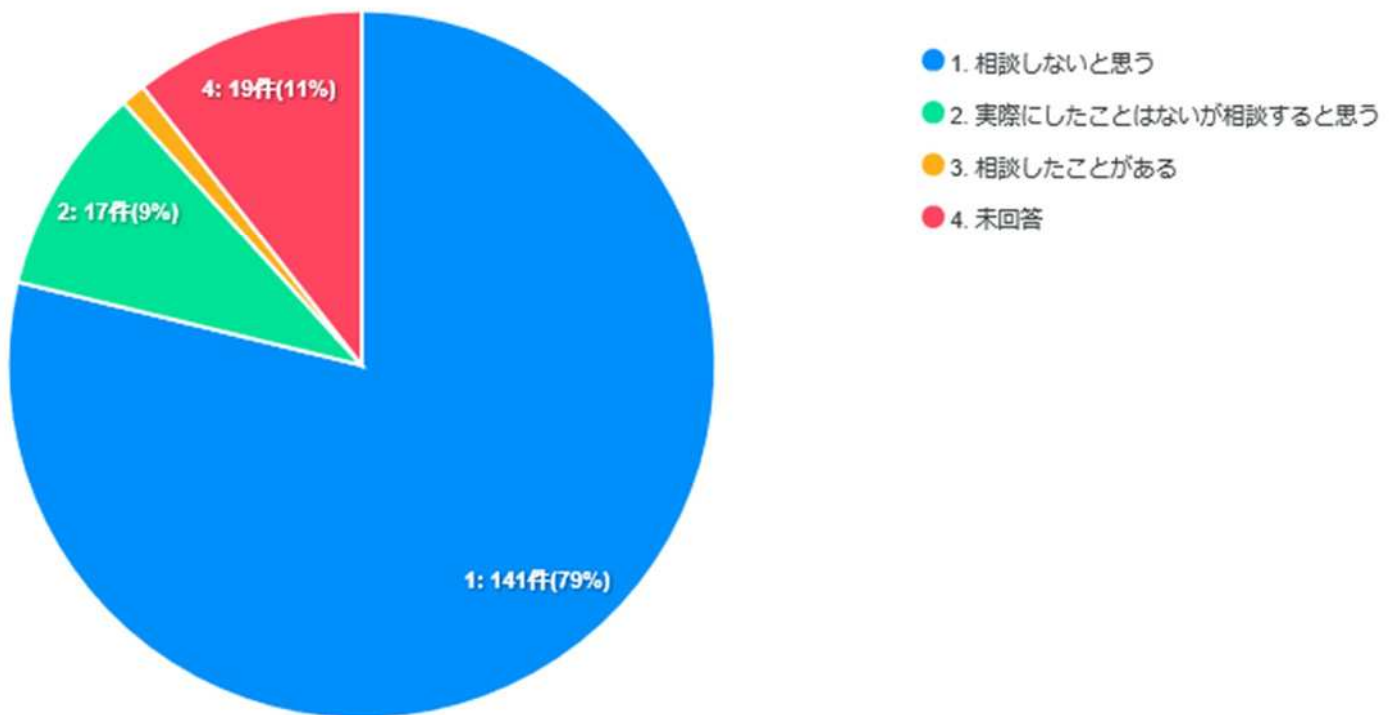
i. 同じ悩みを抱える人



j. 市が開催する各種相談会（法律、税務などの相談）の専門家



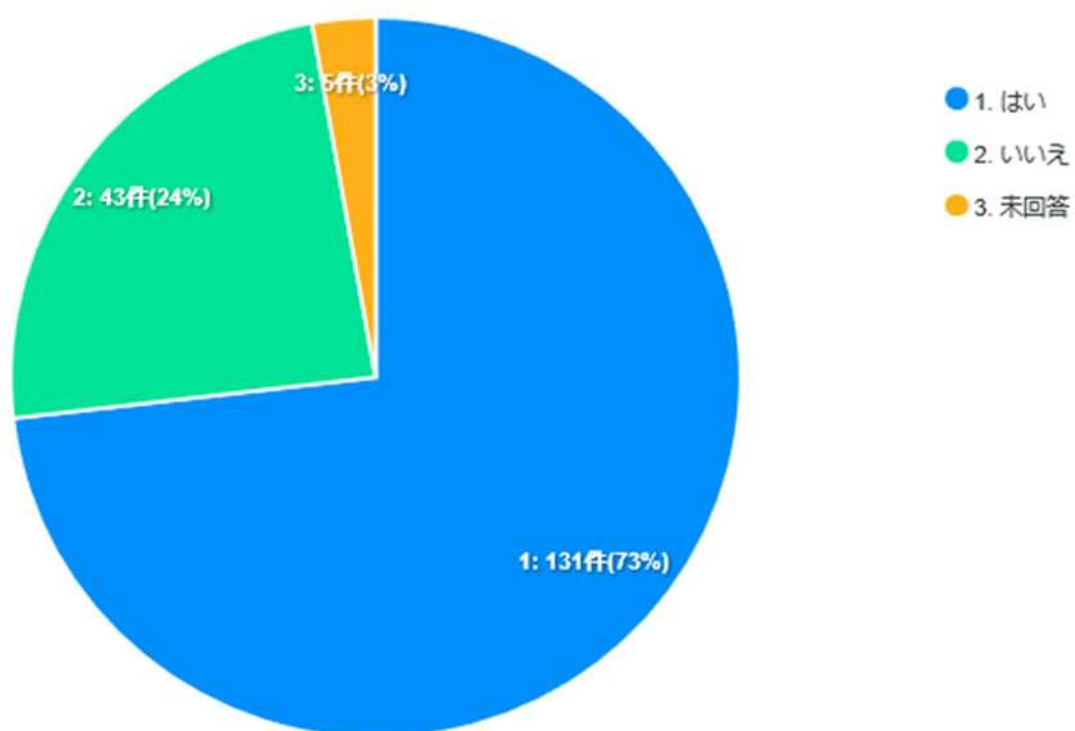
問2-2 あなたは悩みやストレスを感じた時に、問2-1のa~j以外の人に相談することはありますか。



※一部抜粋

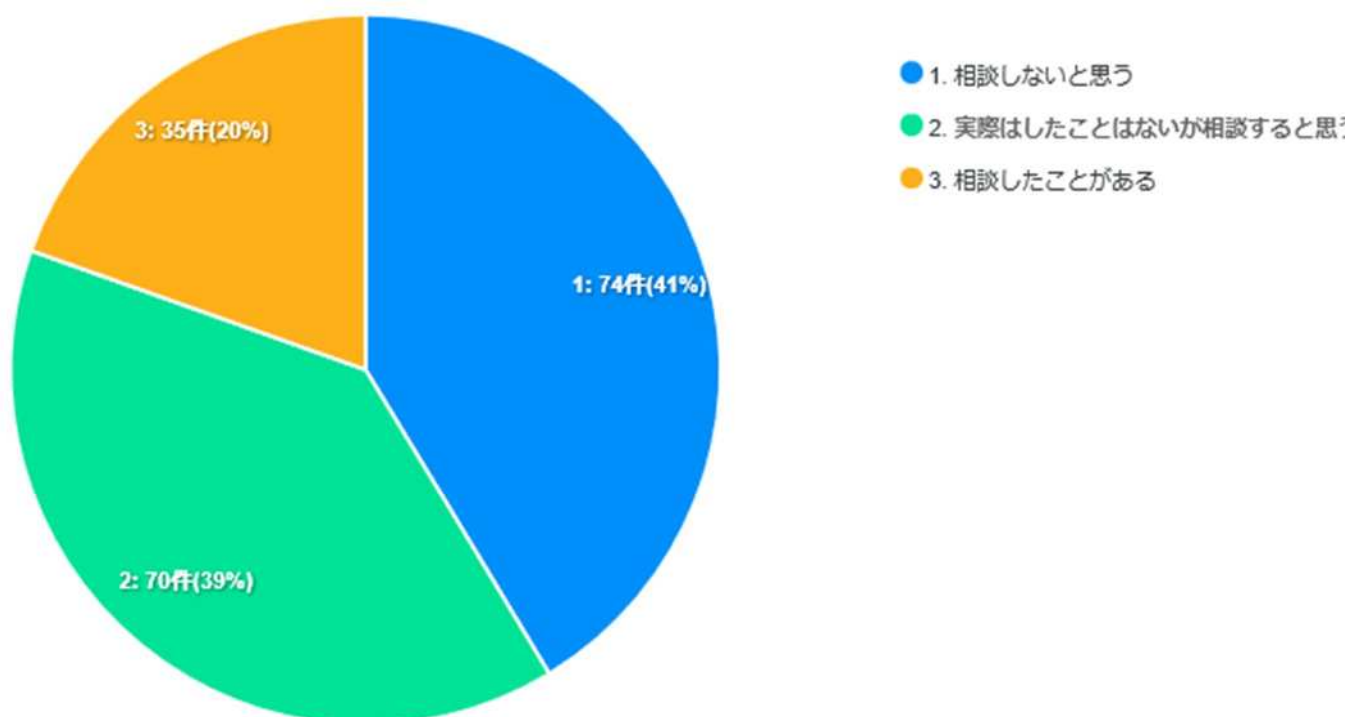
■ ケアマネージャー

問3 あなたは悩みやストレスを「強く」感じた時に、相談したいと思いますか。

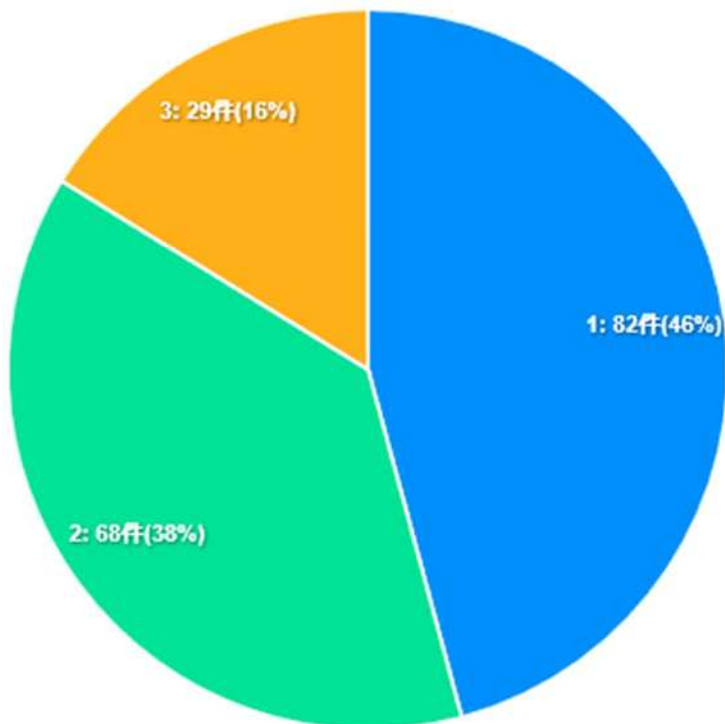


問4-1 あなたは悩みやストレスを「強く」感じた時に、次の a~f の方法を使って悩みを相談したいと思いますか。

a. 直接会って相談する（訪問相談を含む）

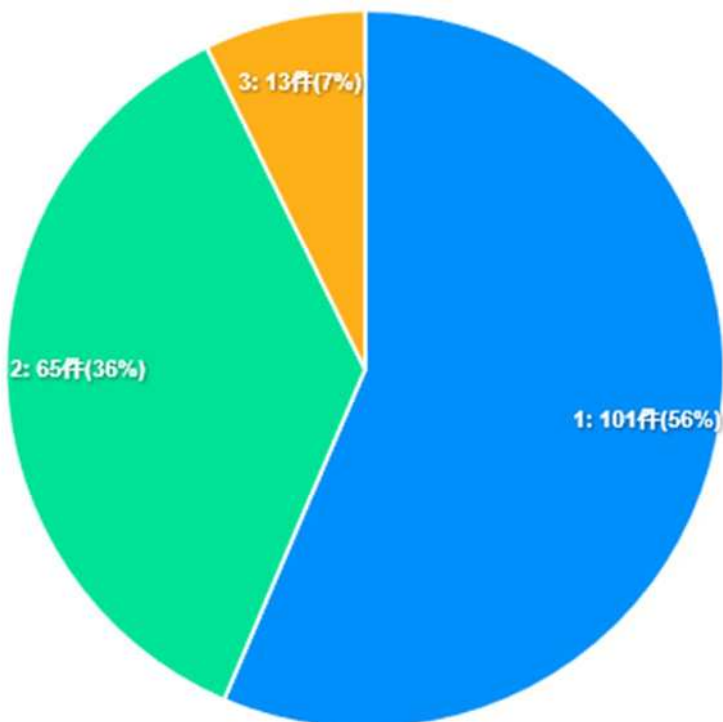


b. 電話を利用して相談する



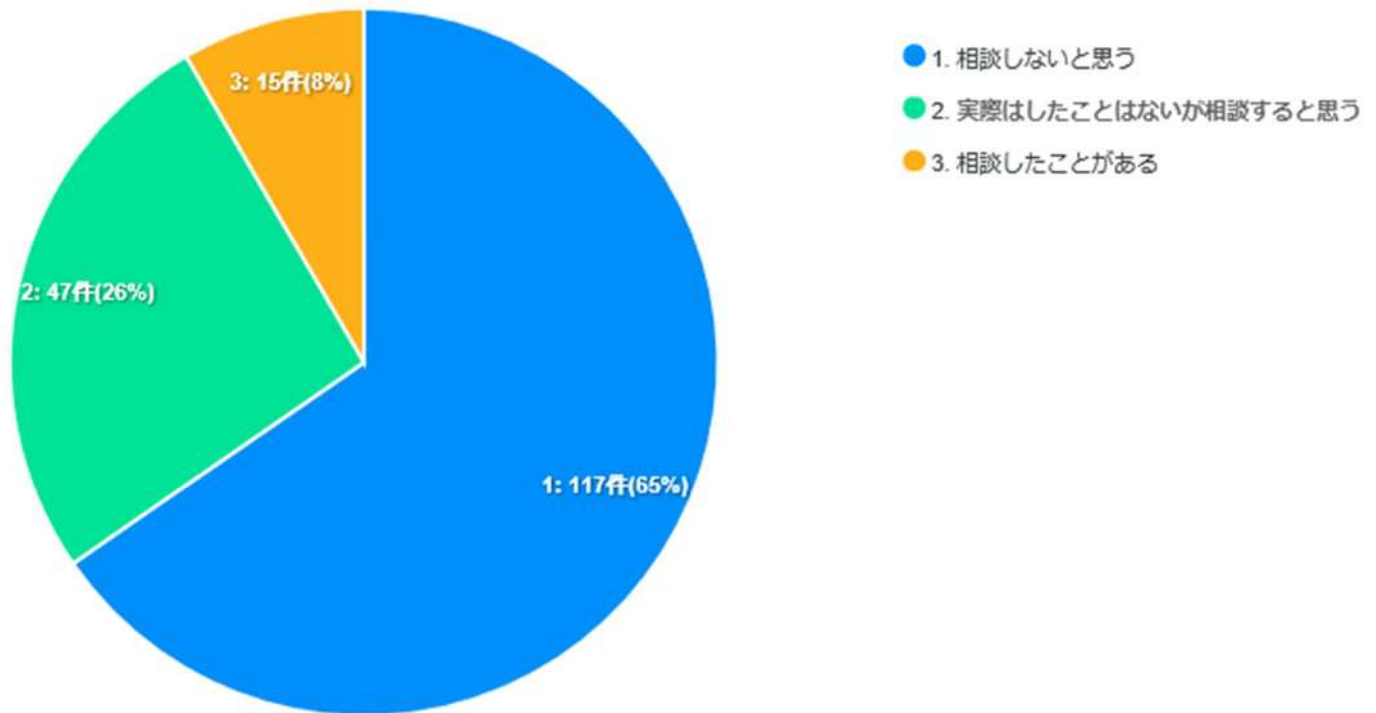
- 1. 相談しないと思う
- 2. 実際はしたことはないが相談すると思う
- 3. 相談したことがある

c. メールを利用して相談する

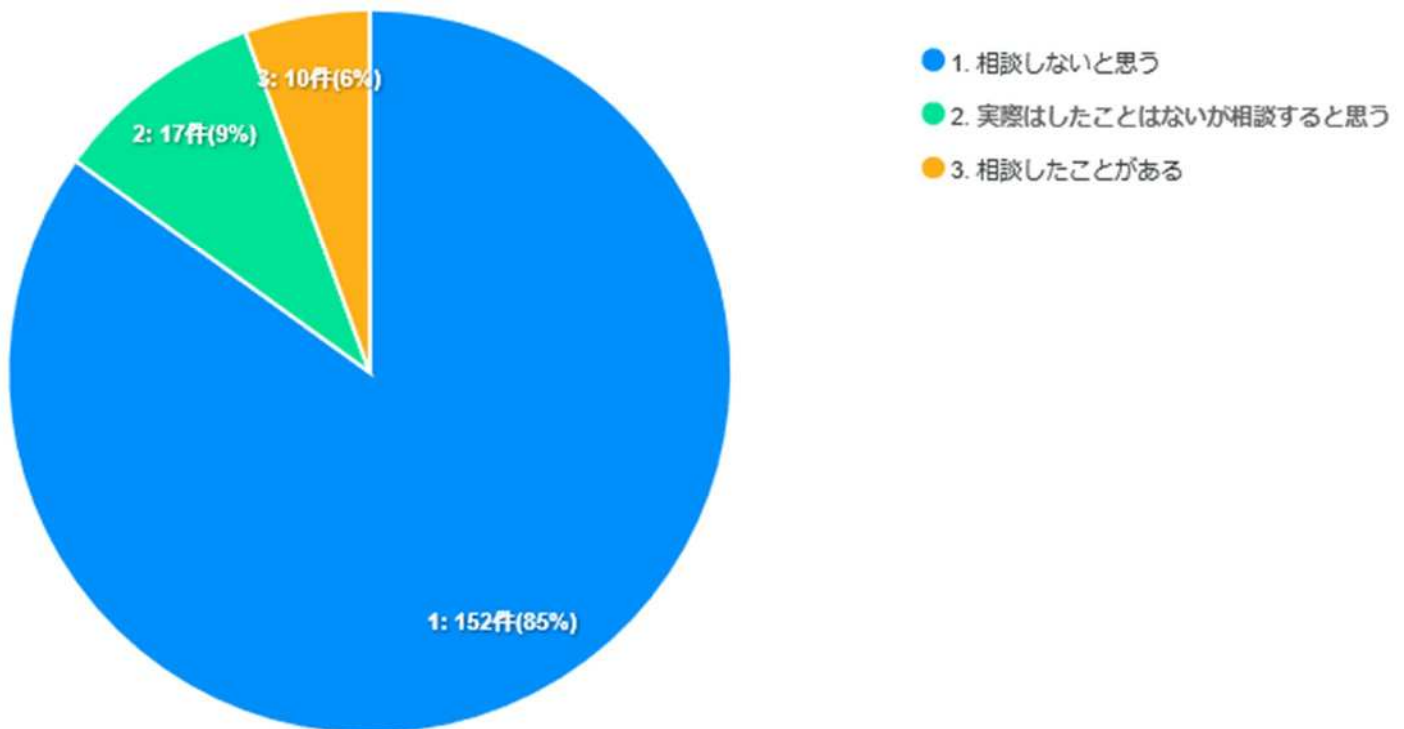


- 1. 相談しないと思う
- 2. 実際はしたことはないが相談すると思う
- 3. 相談したことがある

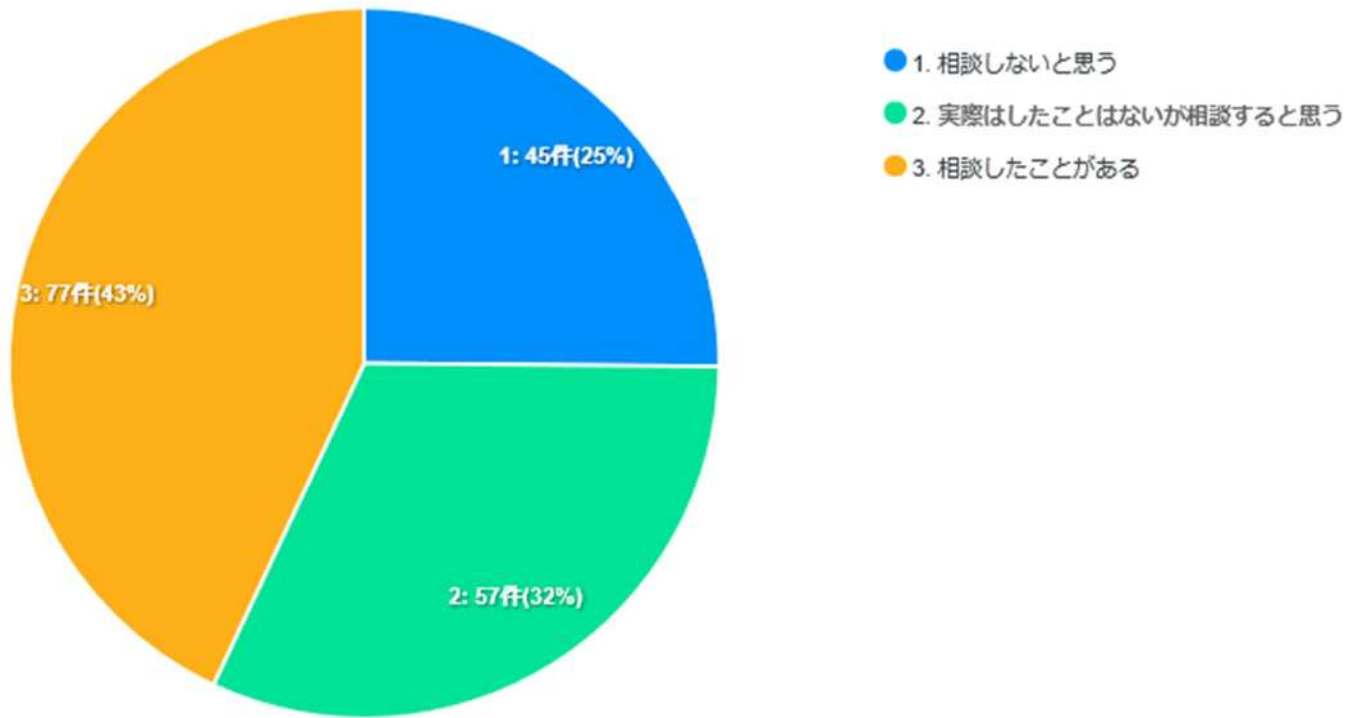
d. Line や Facebook などの SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を利用して相談する



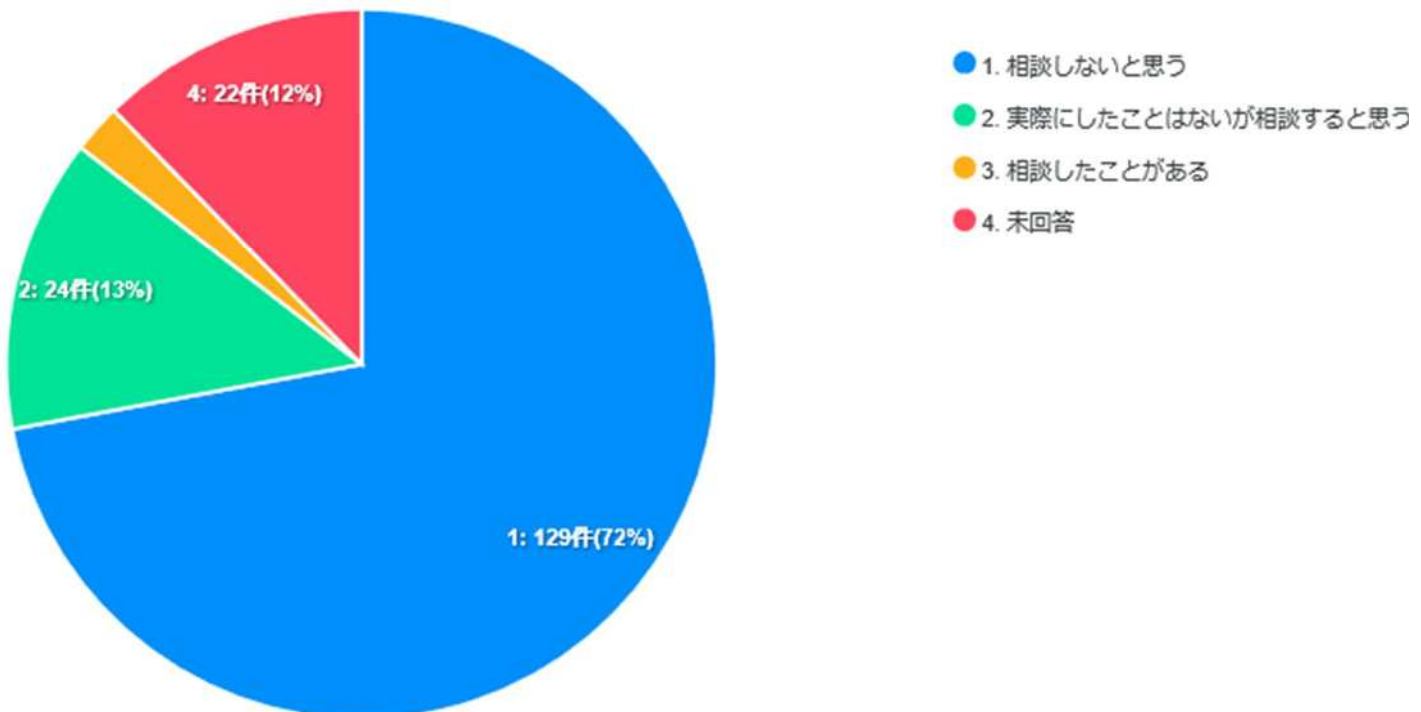
e. Twitter や掲示板などを利用してインターネット上の不特定多数に流す



f. インターネットを利用して解決法を検索する



問4-2 あなたは悩みやストレスを「強く」感じた時に、問 4-1 の a~f 以外の方法を使って悩みを相談したいと思いますか。

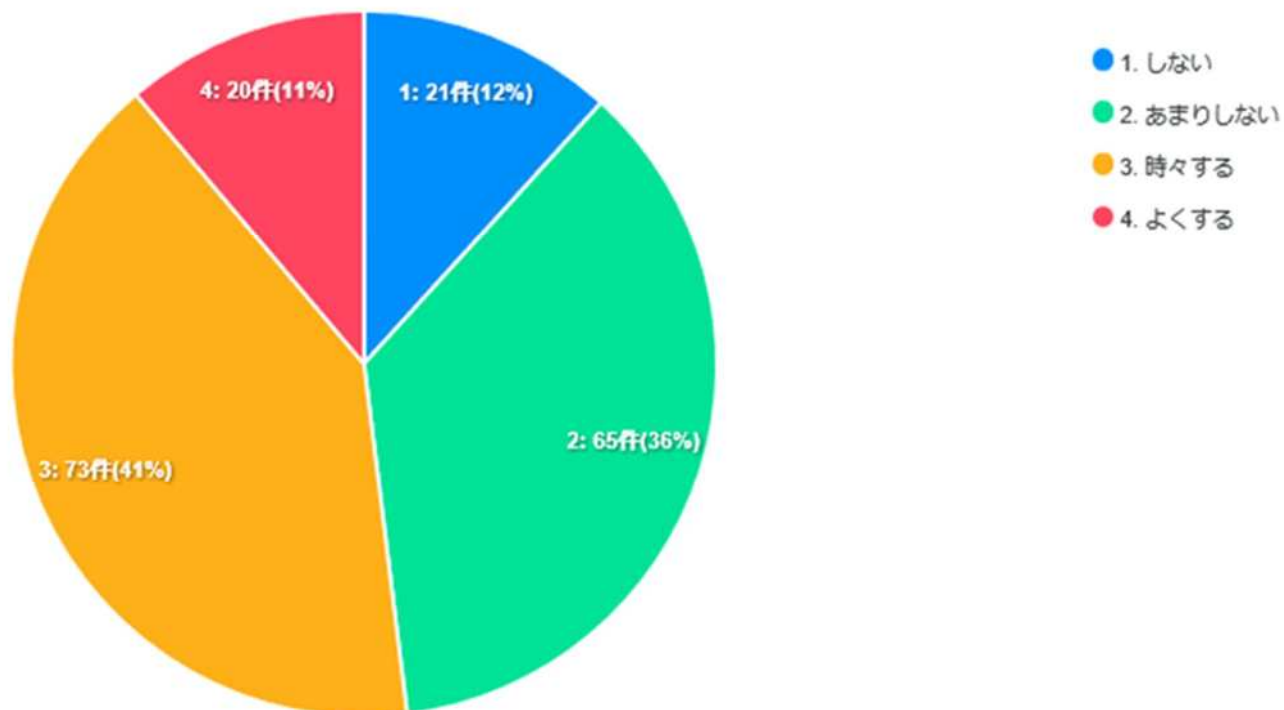


※一部抜粋

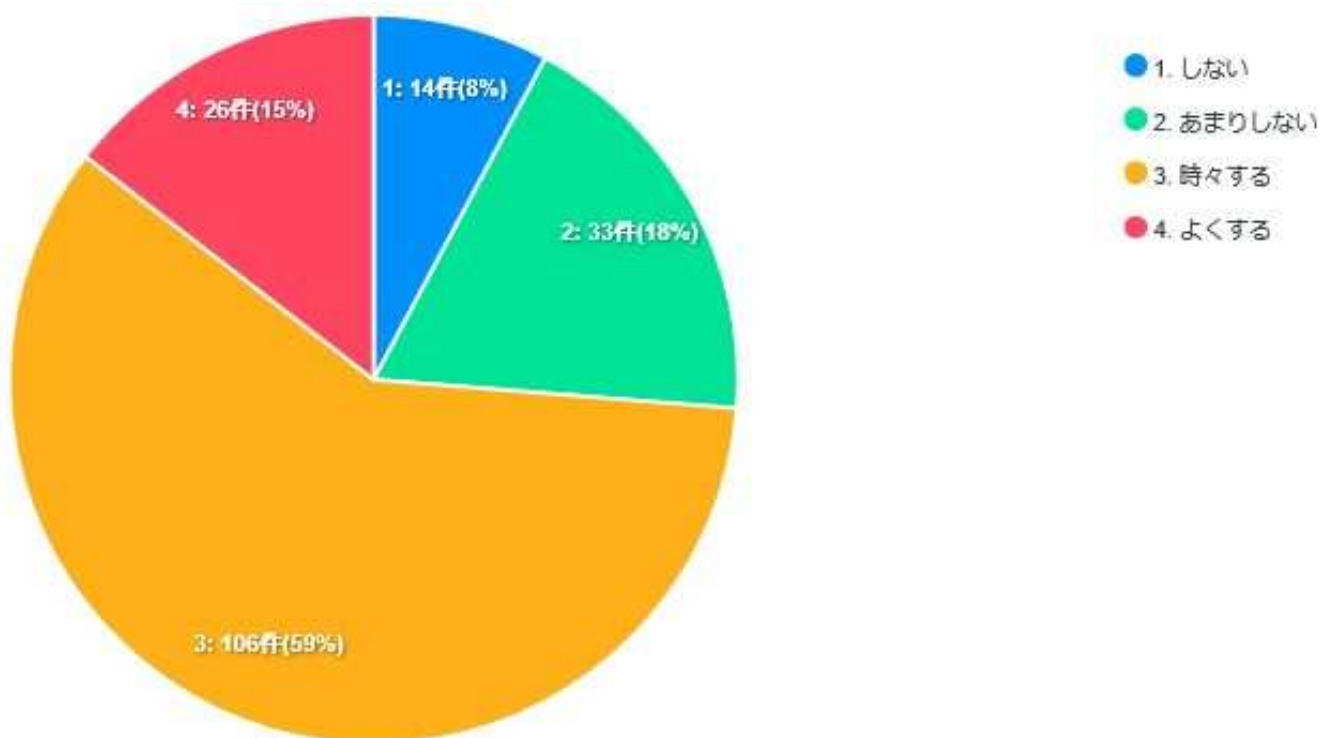
■ オンライン面会

問5-1 理由はわからないけれども、身近な人がいつもと違った様子で辛そうに見えた時に、あなたがどうするかについてお聞きします。次の a~e から該当するものを選んでください。

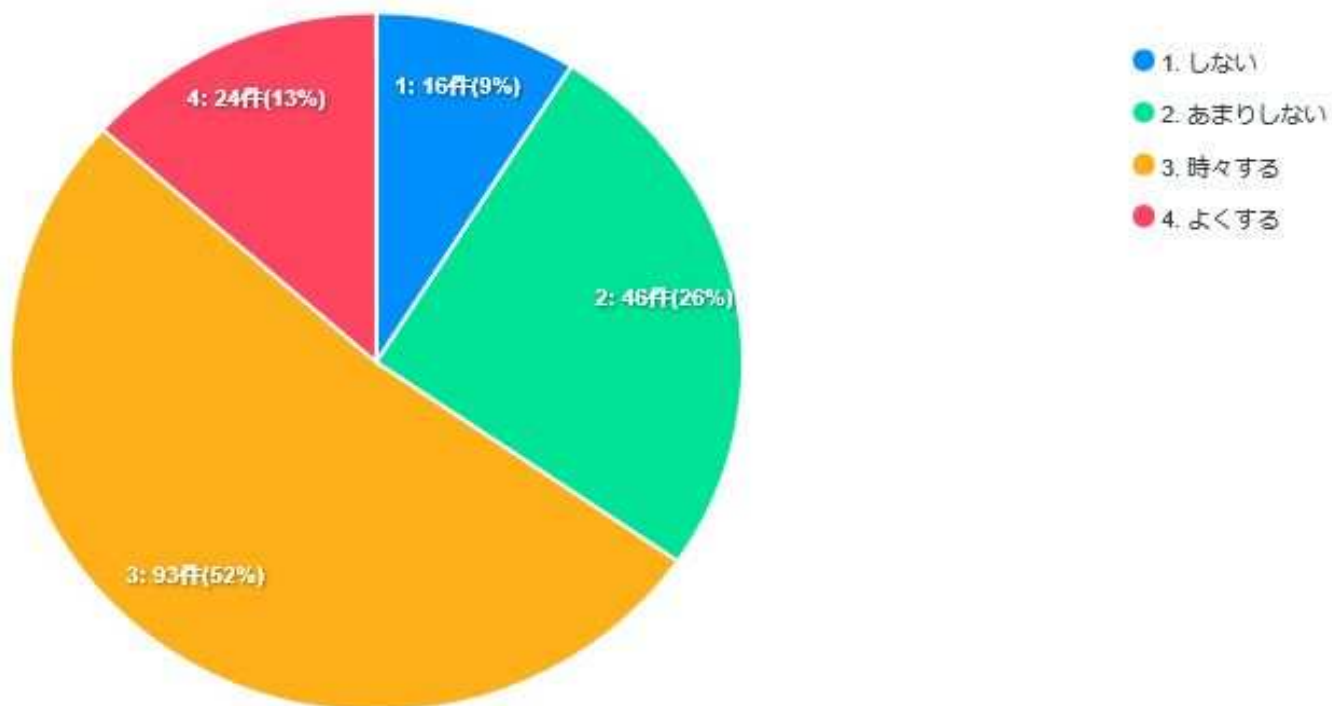
a. 相手が相談をしてくれるまで何もしないで待つ



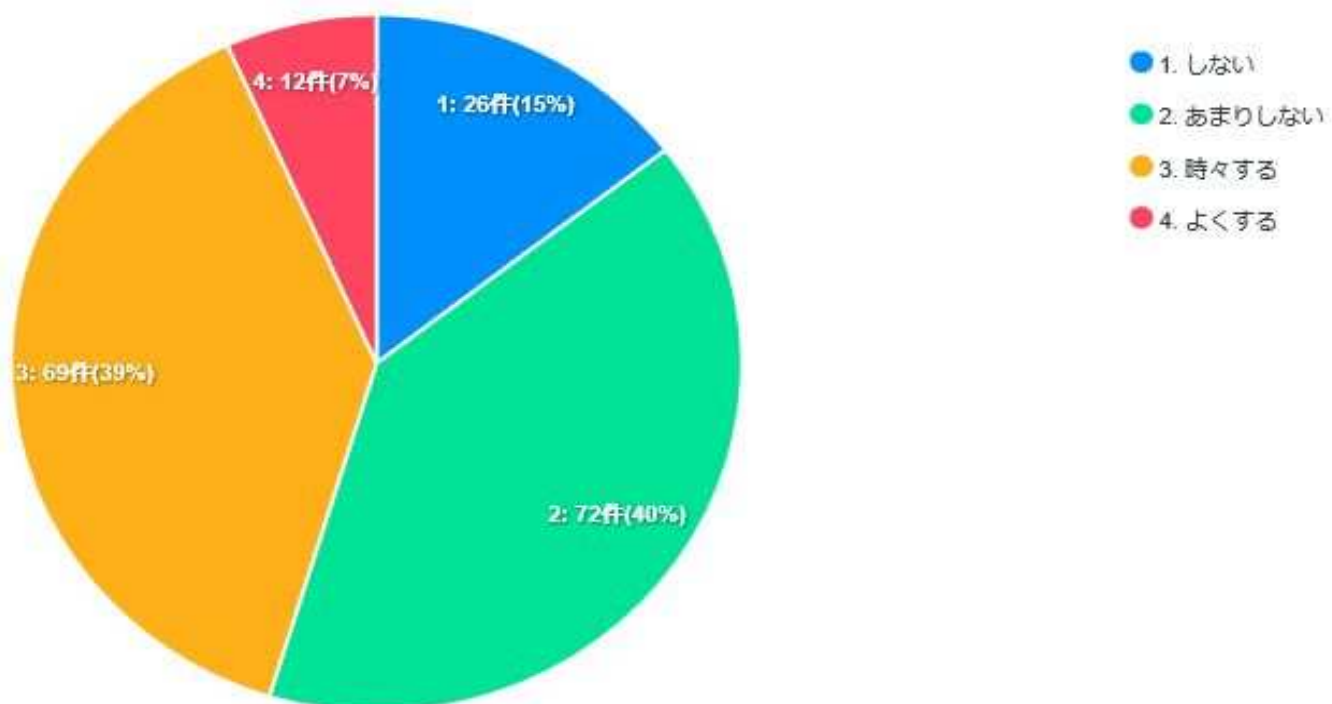
b. 心配していることを伝えて見守る



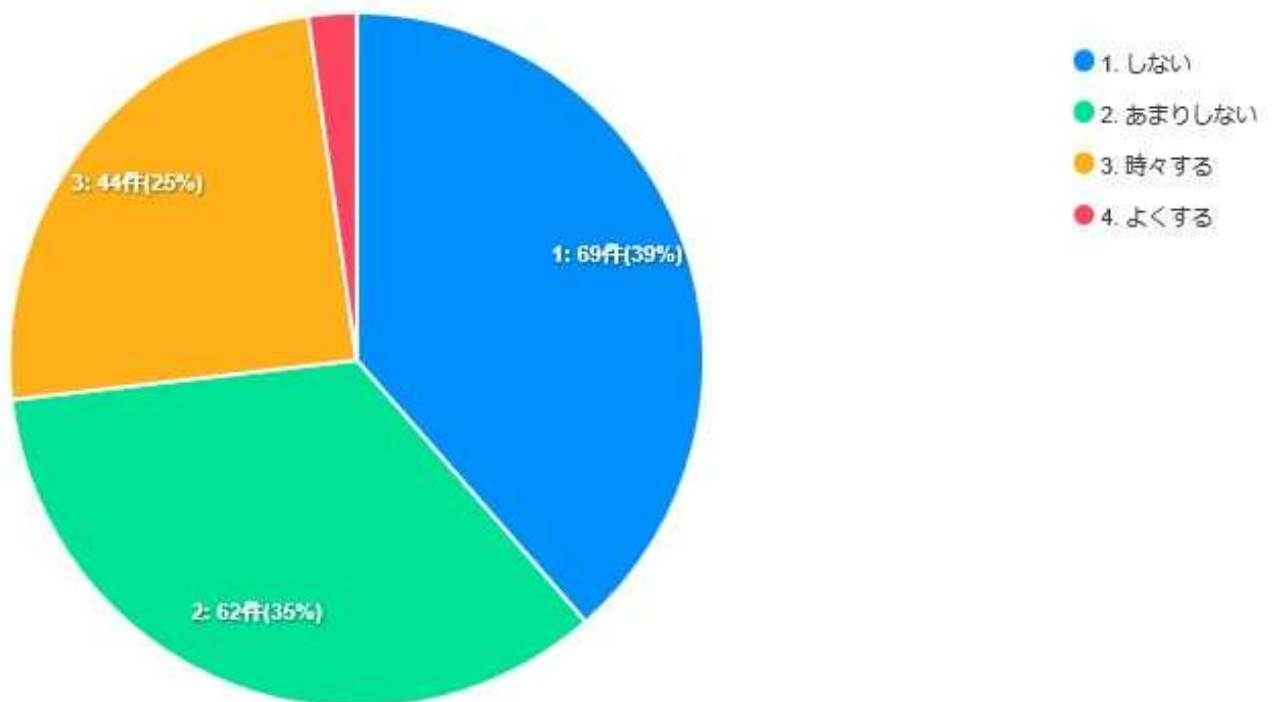
c. 自分から声をかけて話を聞く



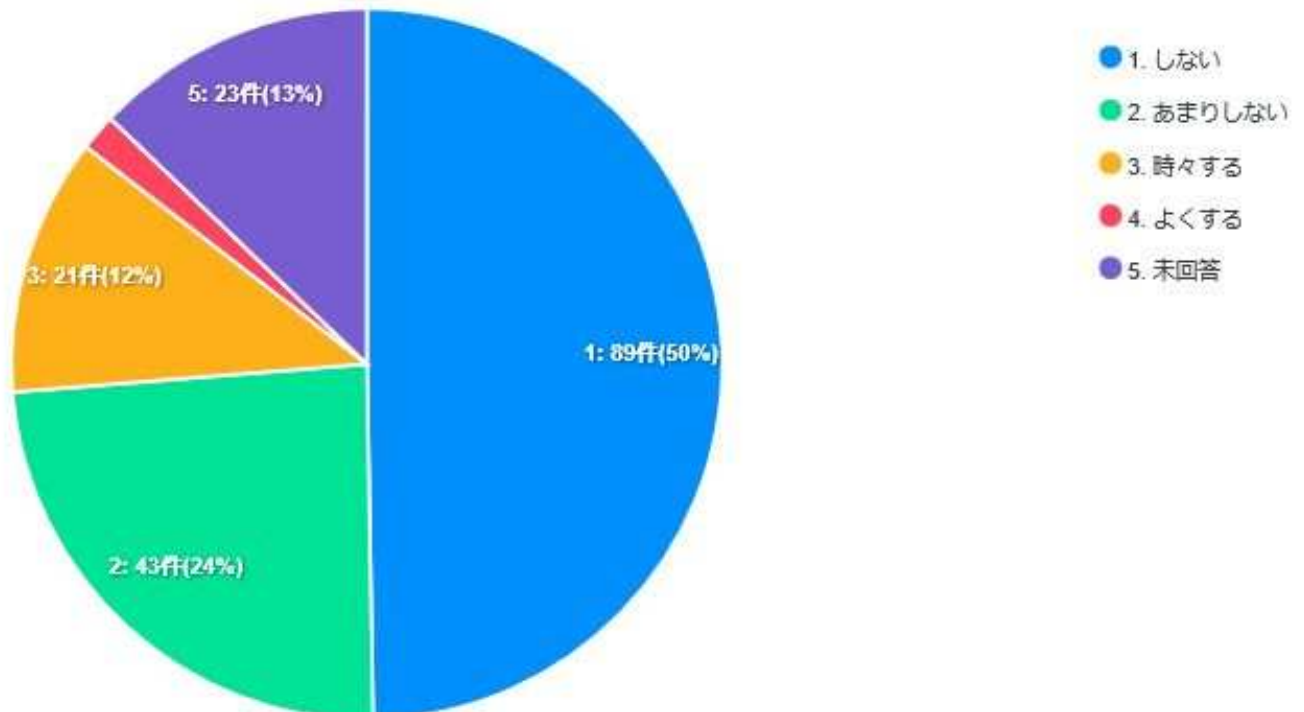
d. 「元気を出して」と励ます



e. 相談窓口に相談することをすすめる



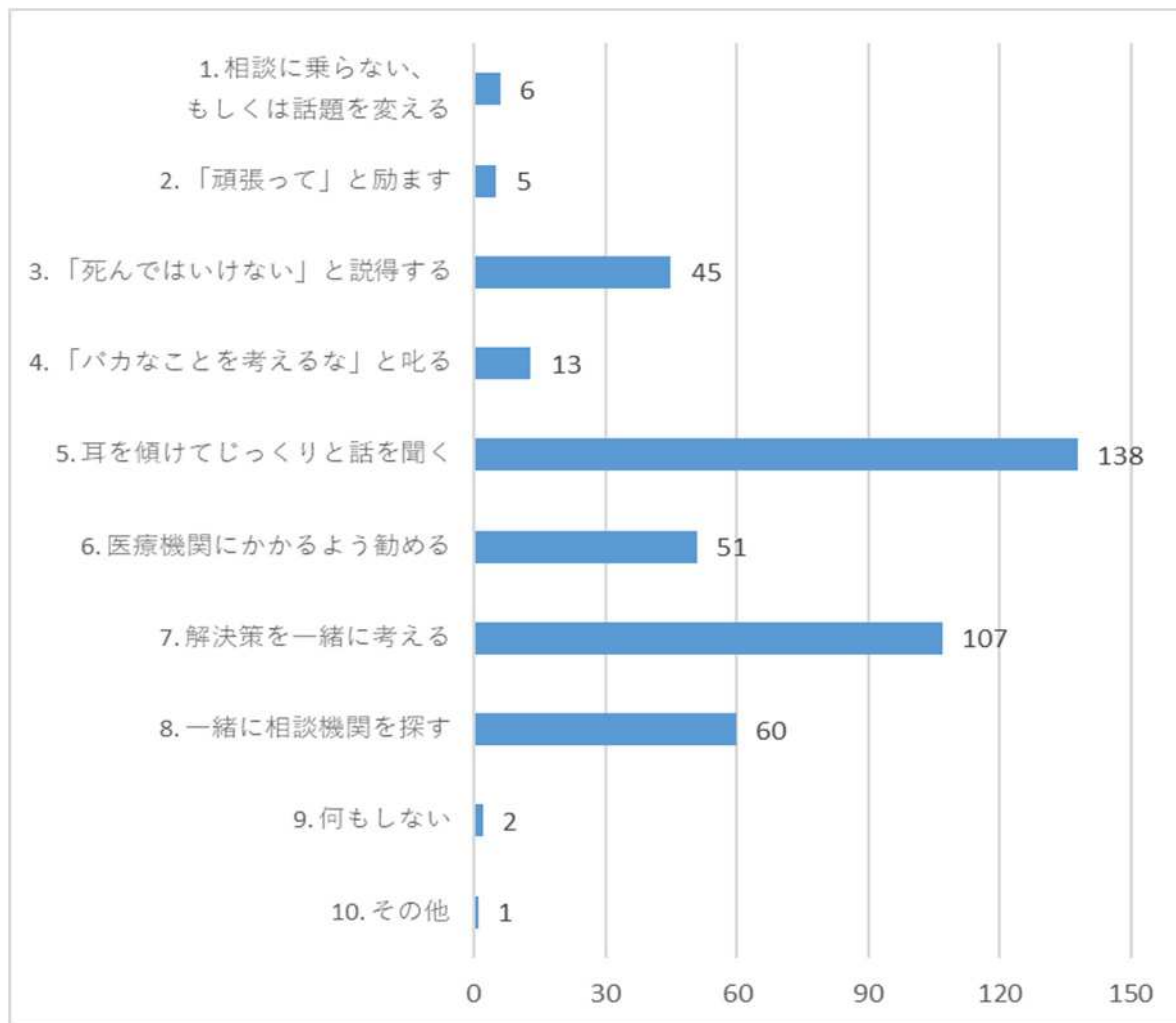
問5-2 理由はわからないけれども、身近な人がいつもと違った様子で辛そうに見えた時に、あなたがどうするかについて問5-1のa～e以外でありますか。



※一部抜粋

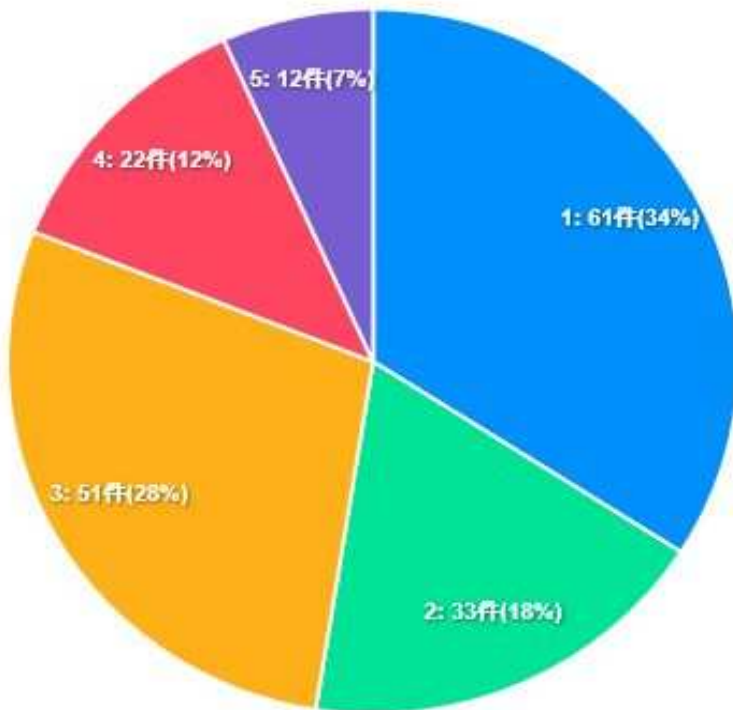
- 手紙を出す
- 精神科への受診を勧める
- 気分転換に誘う
- 関係ないことを話しかける

問6 もし身近な人から「死にたい」と打ち明けられた時、あなたはどのように対応しますか。
(複数回答可)



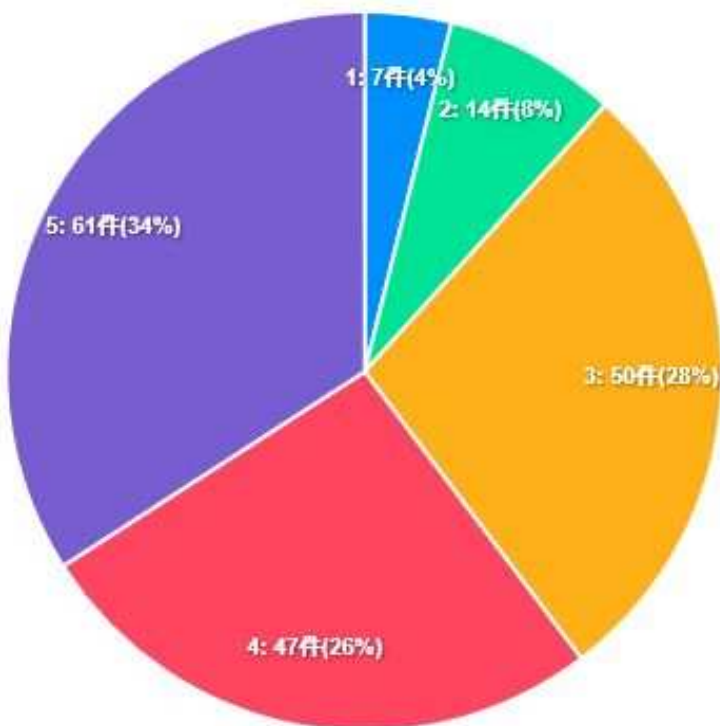
問7 あなたは「自殺」についてどのように思いますか。次の a～m の中で該当するものを選んでください。

a. 生死は最終的に本人の判断に任せるべき



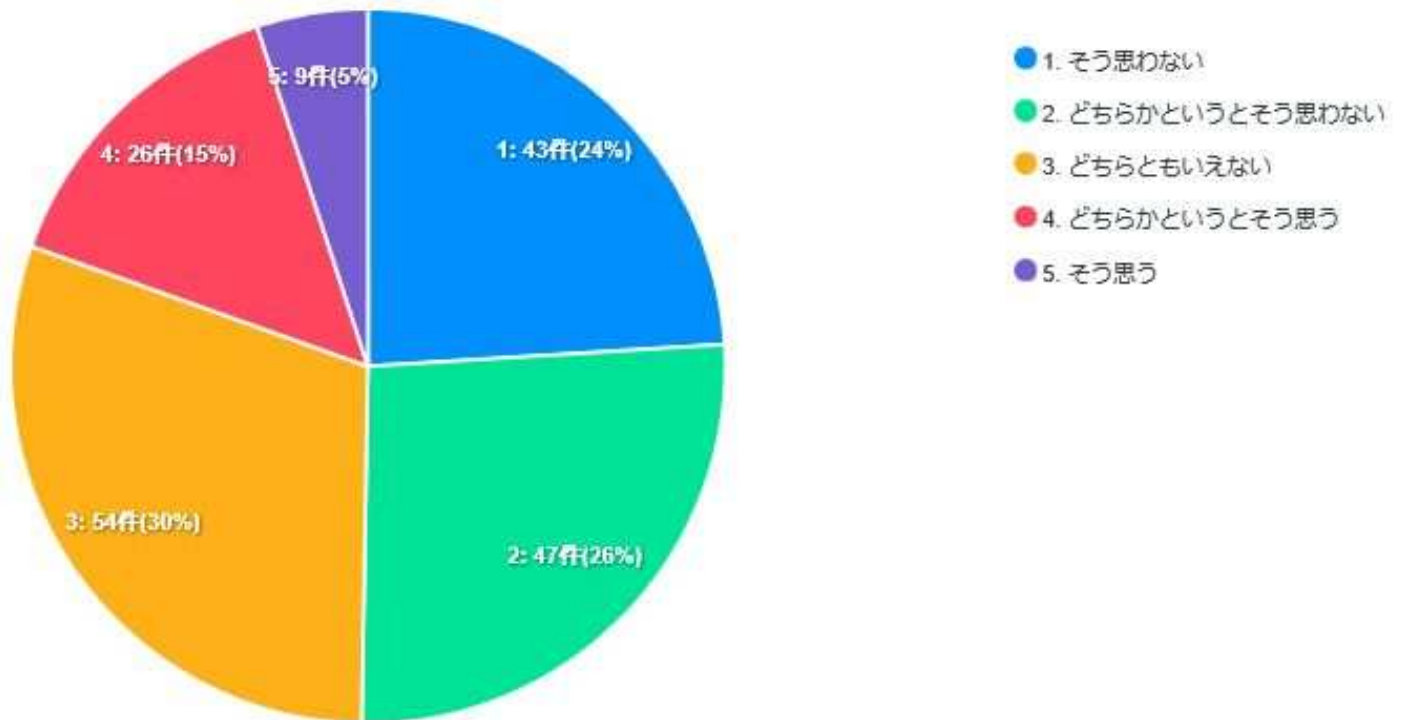
- 1. そう思わない
- 2. どちらかというと思わない
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかというと思おう
- 5. そう思う

b. 自殺せずに生きていけば良いことがある

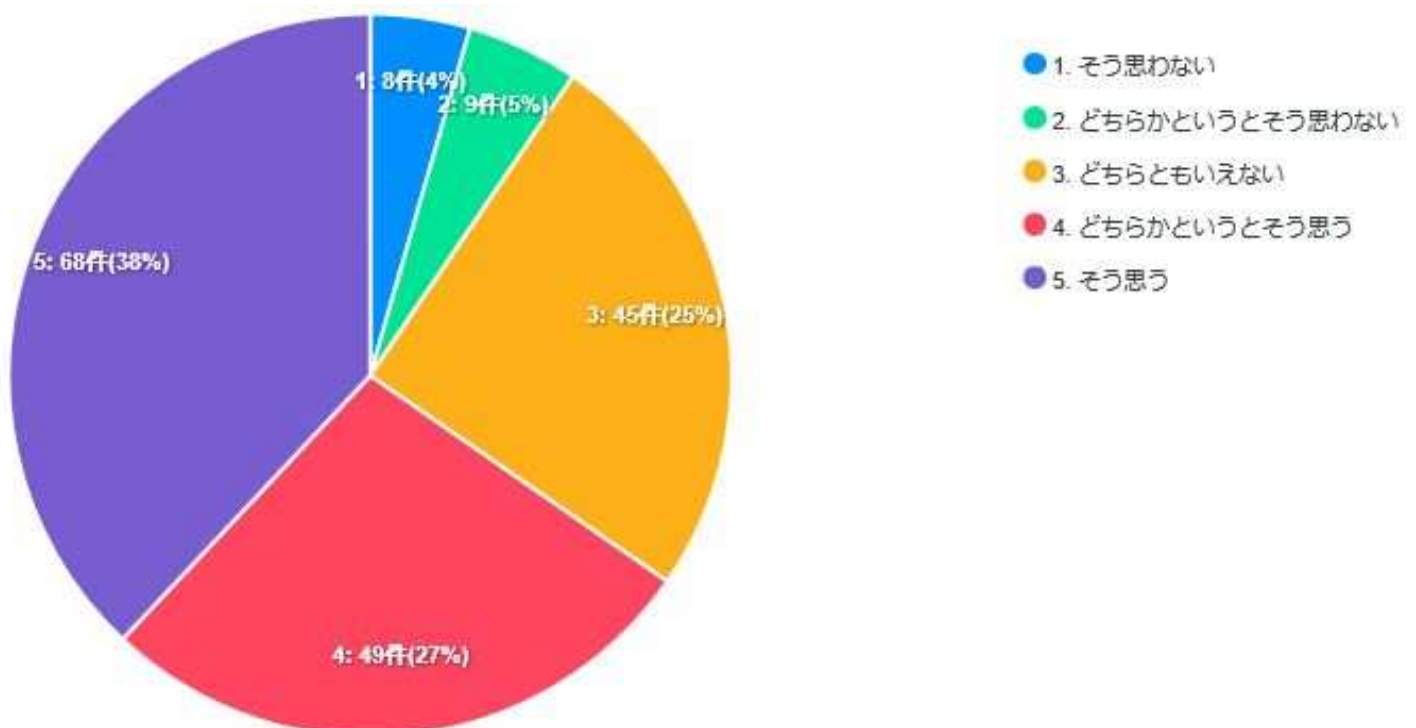


- 1. そう思わない
- 2. どちらかというと思わない
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかというと思おう
- 5. そう思う

c. 自殺は繰り返されているので、周囲の人が止めることはできない



d. 自殺する人は、よほど辛いことがあったのだと思う

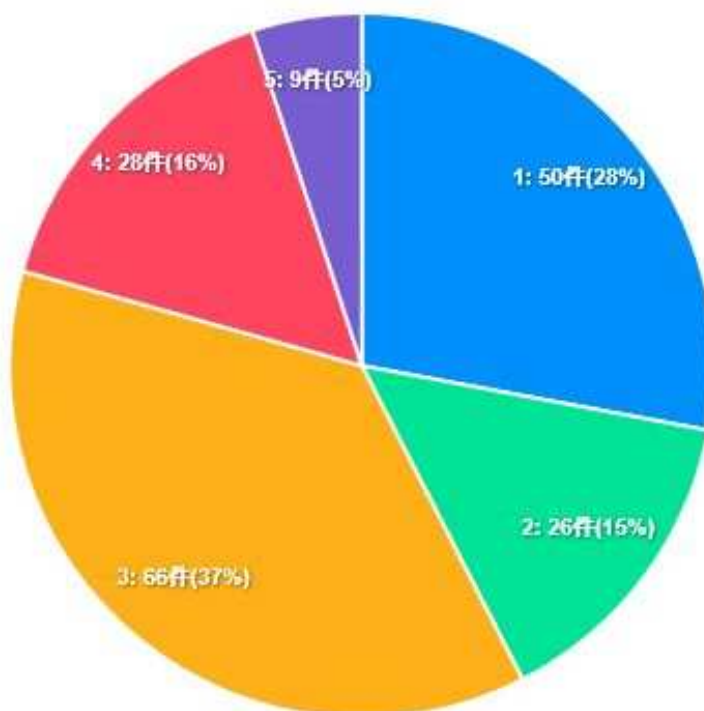


e. 自殺は自分にはあまり関係がない



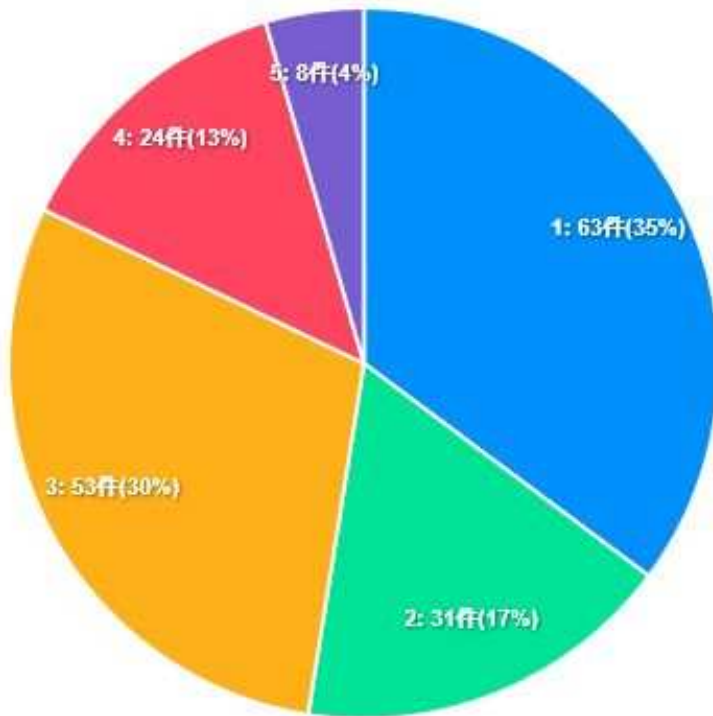
- 1. そう思わない
- 2. どちらかというと思わない
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかというと思う
- 5. そう思う

f. 自殺は本人の弱さから起こる



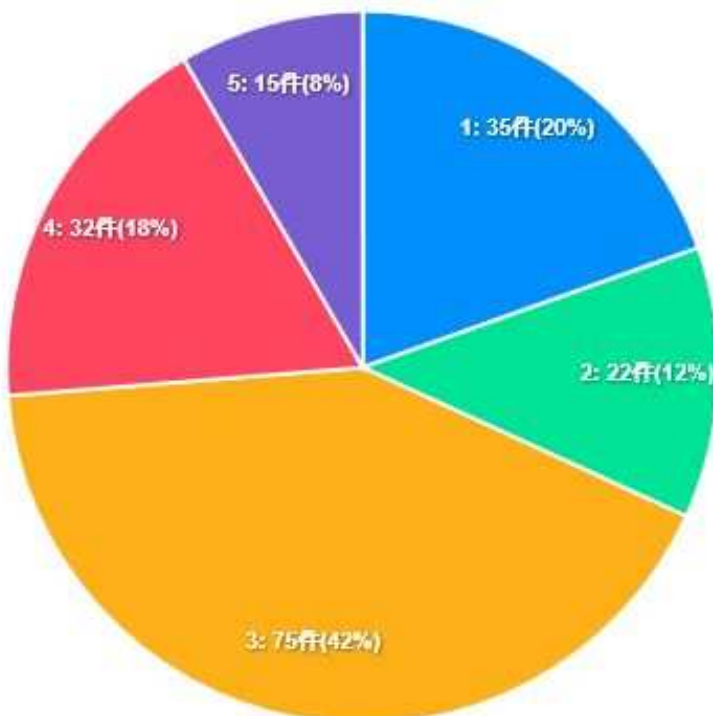
- 1. そう思わない
- 2. どちらかというと思わない
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかというと思う
- 5. そう思う

g. 自殺は本人が選んだことだから仕方がない



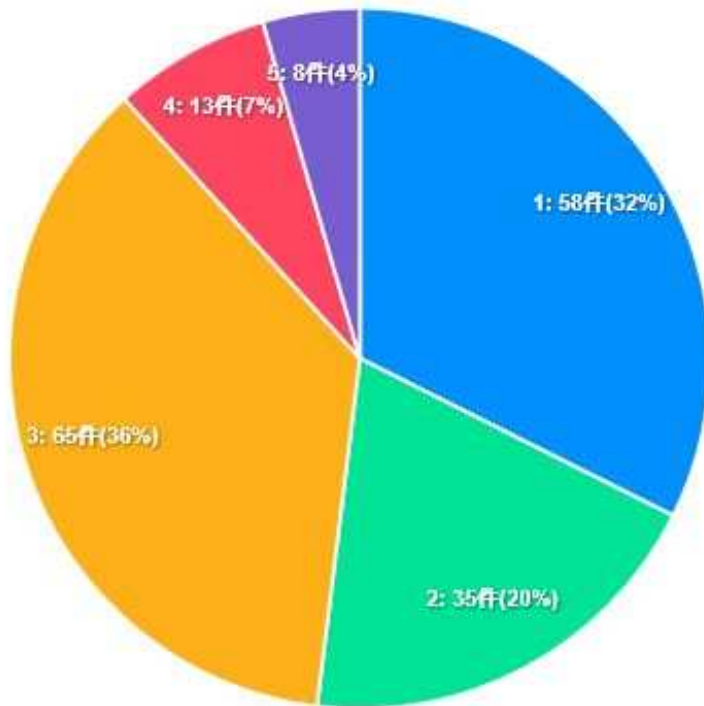
- 1. そう思わない
- 2. どちらかというと思わない
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかというと思おう
- 5. そう思う

h. 自殺を口にする人は、本当に自殺はしない



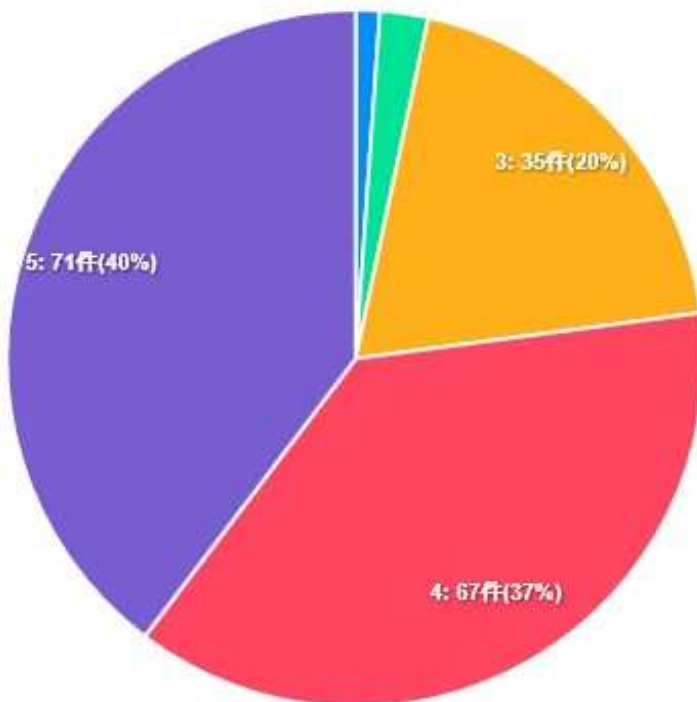
- 1. そう思わない
- 2. どちらかというと思わない
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかというと思おう
- 5. そう思う

i. 自殺は恥ずかしいことである



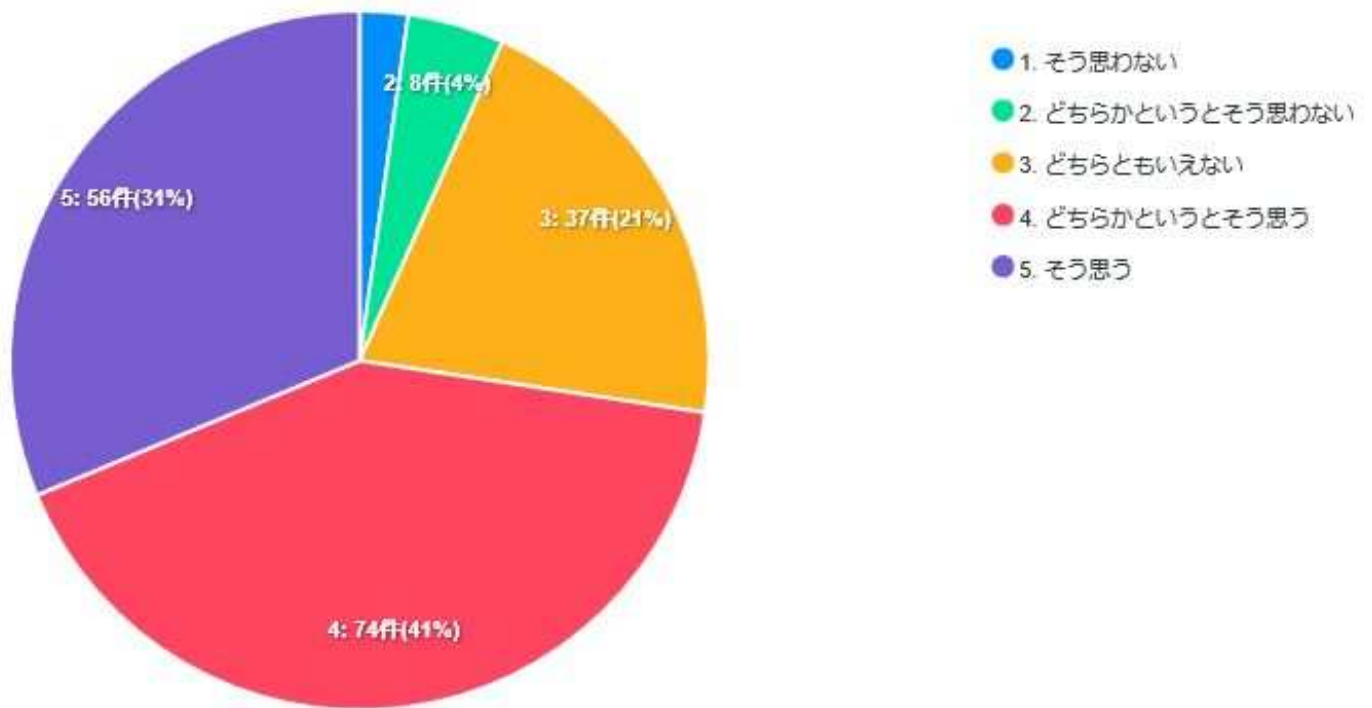
- 1. そう思わない
- 2. どちらかというと思わない
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかというと思う
- 5. そう思う

j. 防ぐことができる自殺も多い

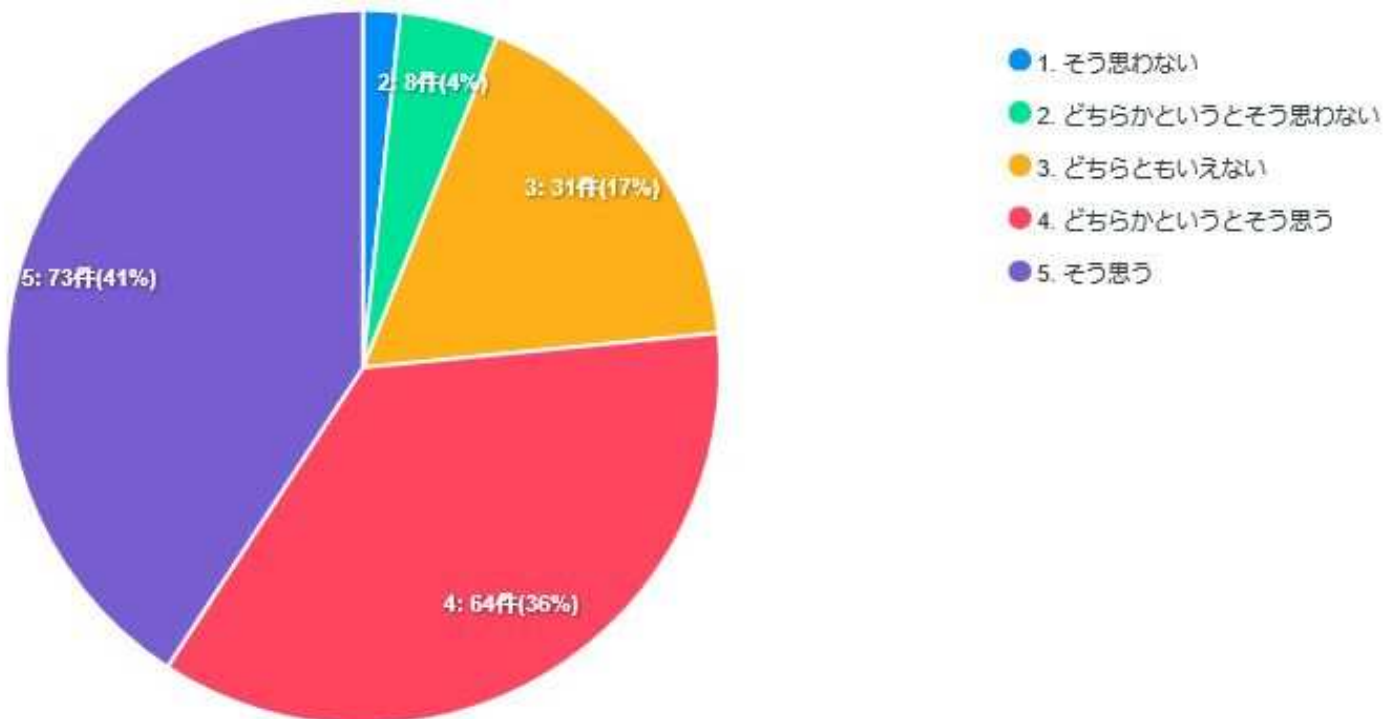


- 1. そう思わない
- 2. どちらかというと思わない
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかというと思う
- 5. そう思う

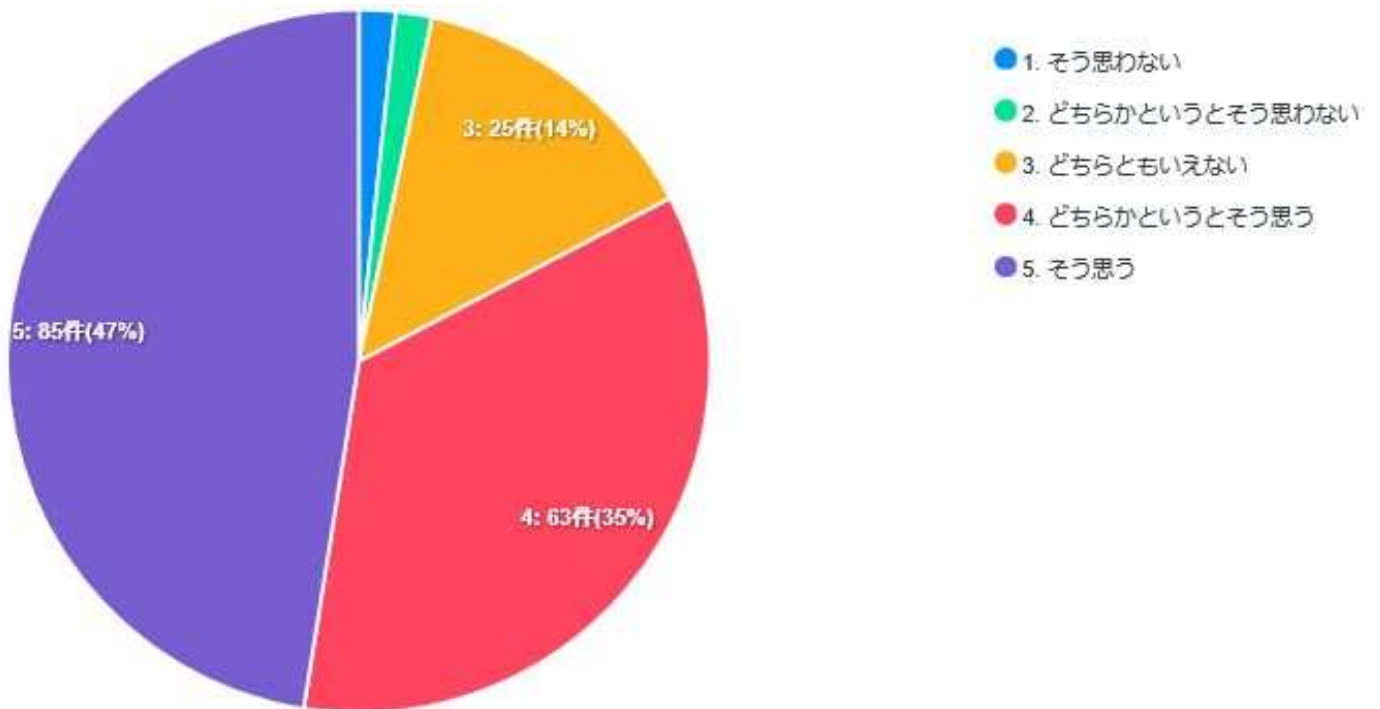
k. 自殺をしようとする人の多くは、何らかのサインを発している



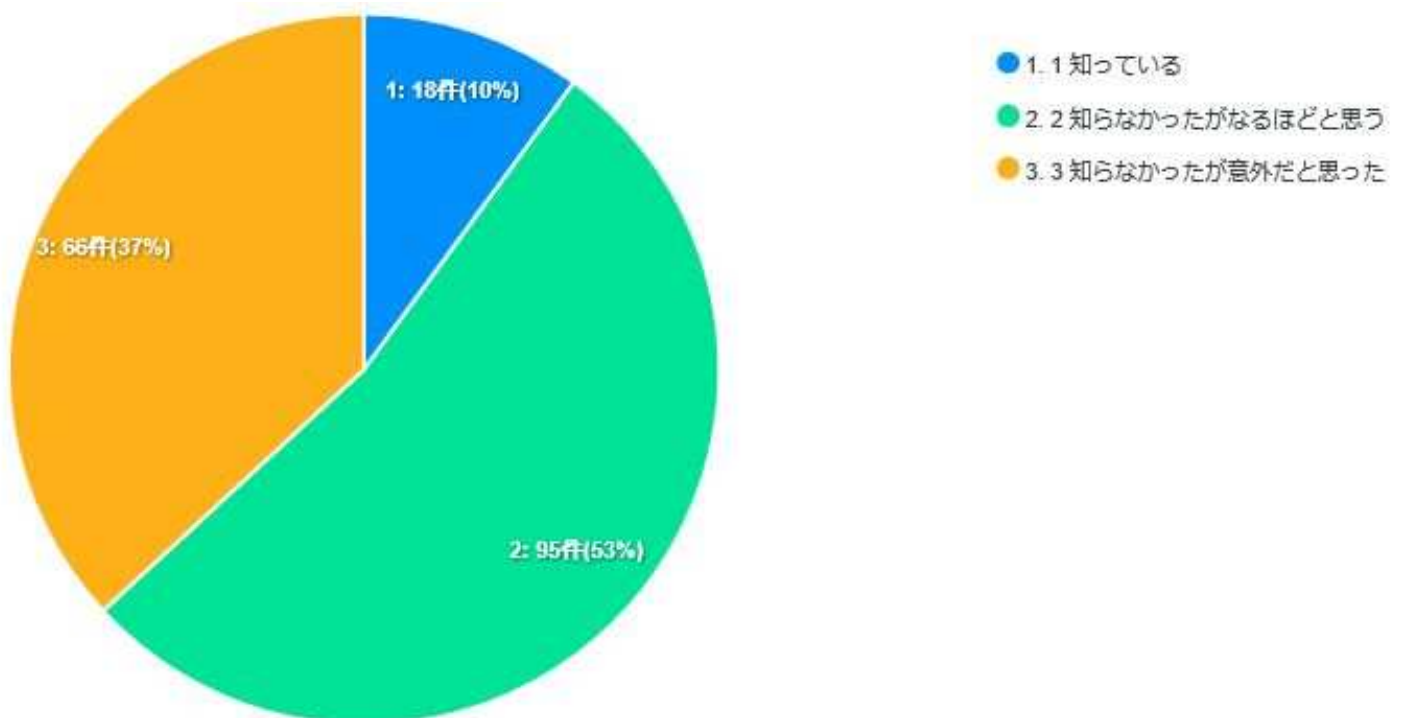
l. 自殺を考える人は、様々な問題を抱えていることが多い



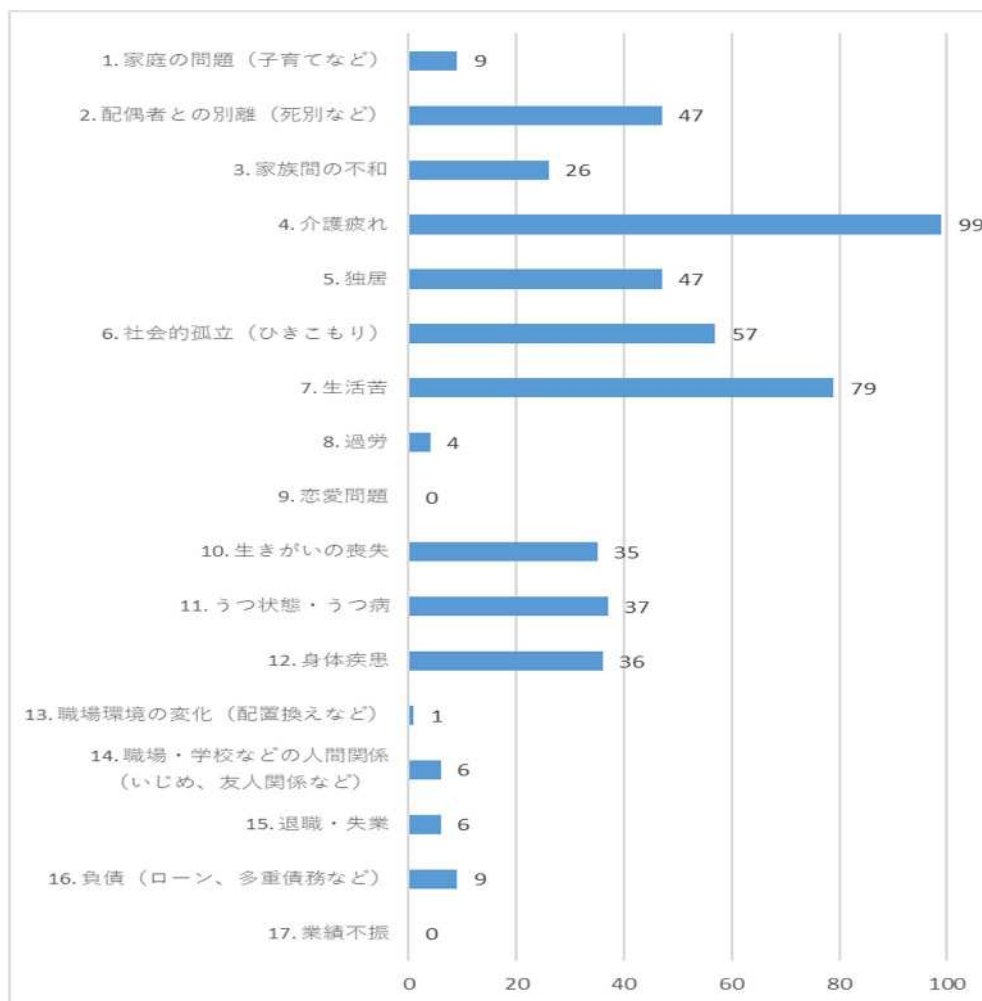
m. 自殺を考える人の多くは、精神的に追い詰められて他の方法を思いつかなくなっている



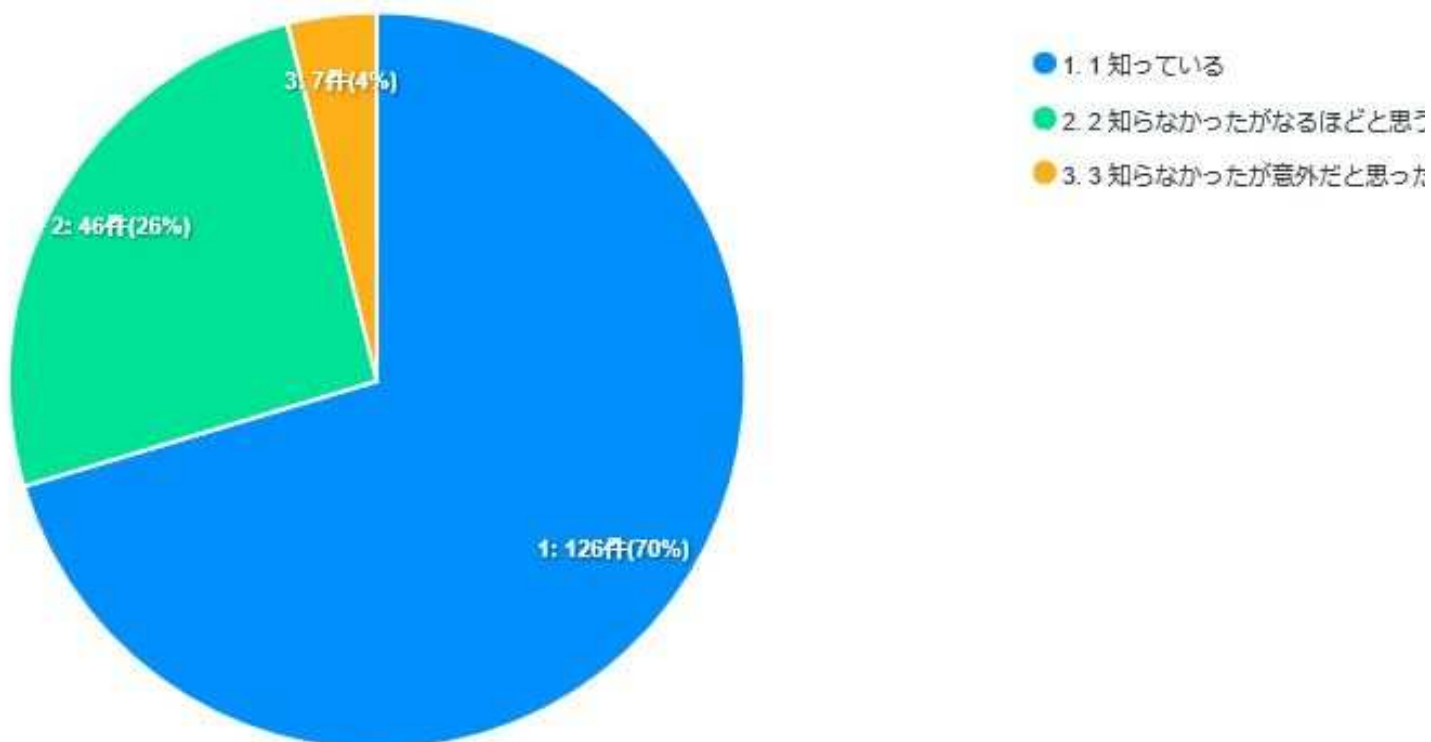
問8 岐阜市の自殺者数では、男女を比べると男性が多いということを知っていますか。



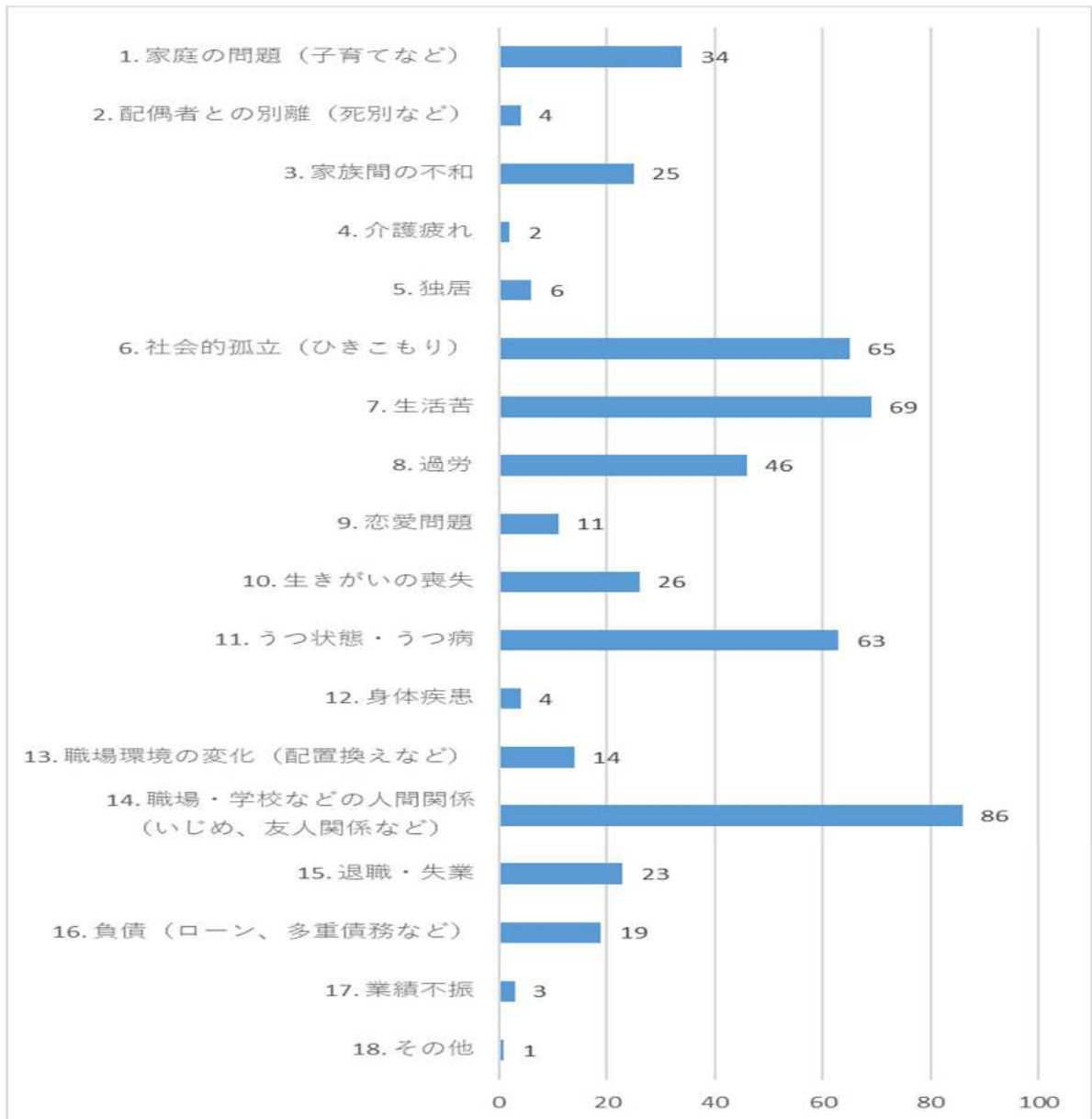
問9 高齢者が自殺に追い込まれる背景には何が強く影響していると思いますか。(3つを教えてください)



問10 コロナ禍において全国的に自殺が増加していることを知っていますか。



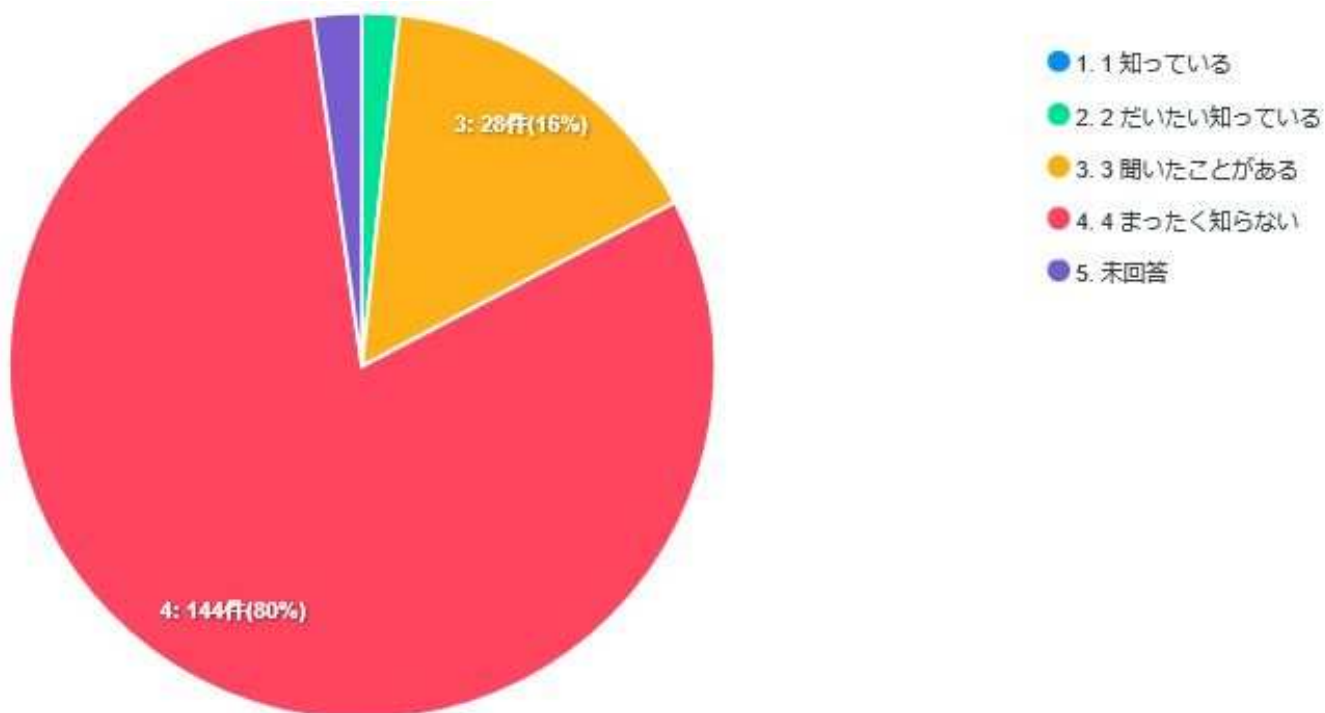
問11 20～30歳の方が、自殺に追い込まれる背景には何が強く影響していると思いますか。
(3つを答えてください)



※一部抜粋

■キャリア形成が不十分

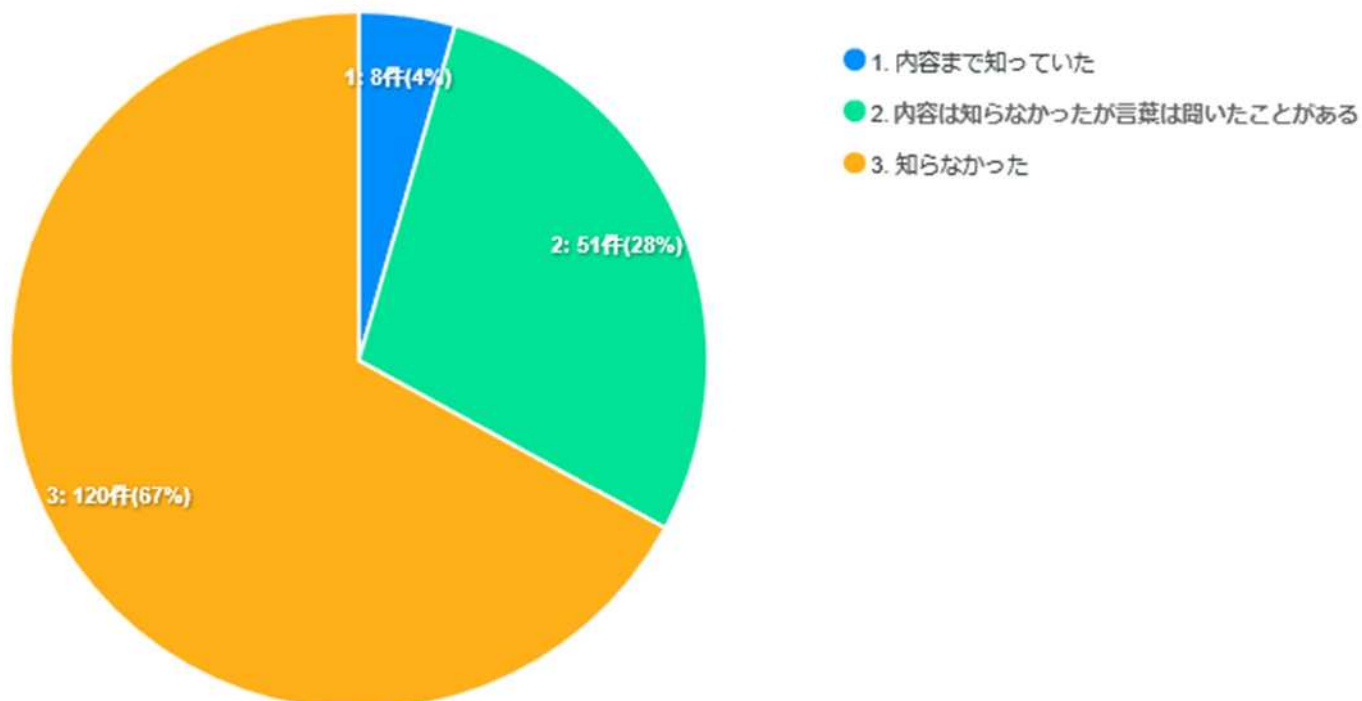
問12 岐阜市自殺対策計画について知っていますか。



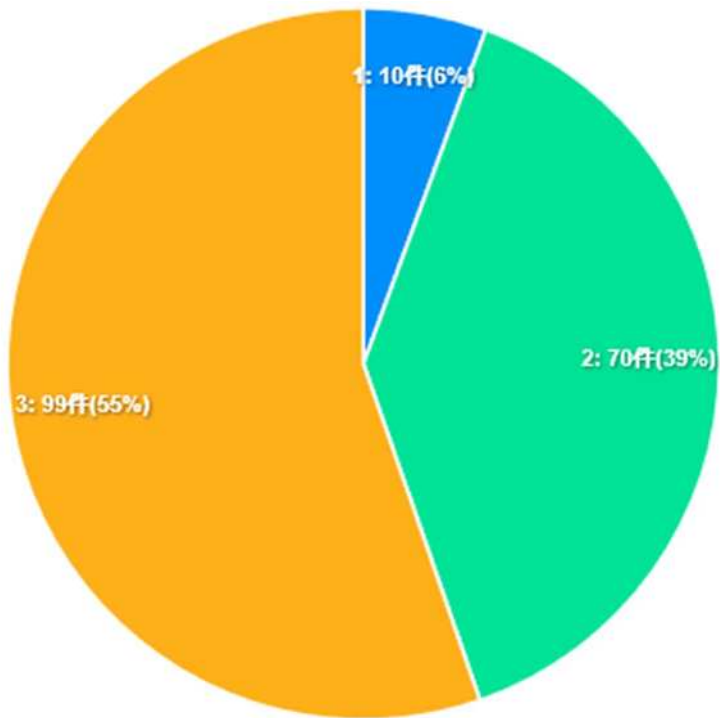
問13 あなたは岐阜市の自殺対策に関する次の a～d の事柄について知っていますか。

*ゲートキーパーとは、悩んでいる人に「気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人」のことをいいます。

a. ゲートキーパー養成

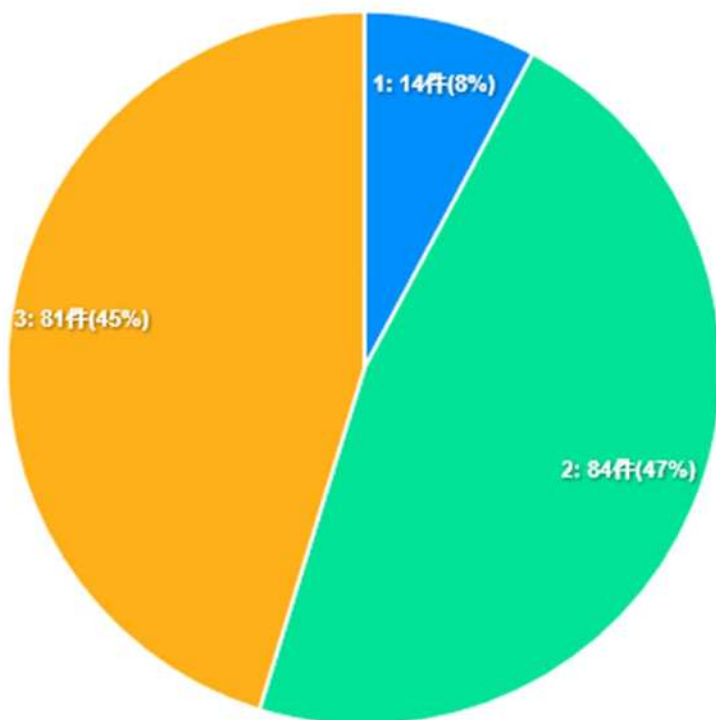


b. こころの健康相談会



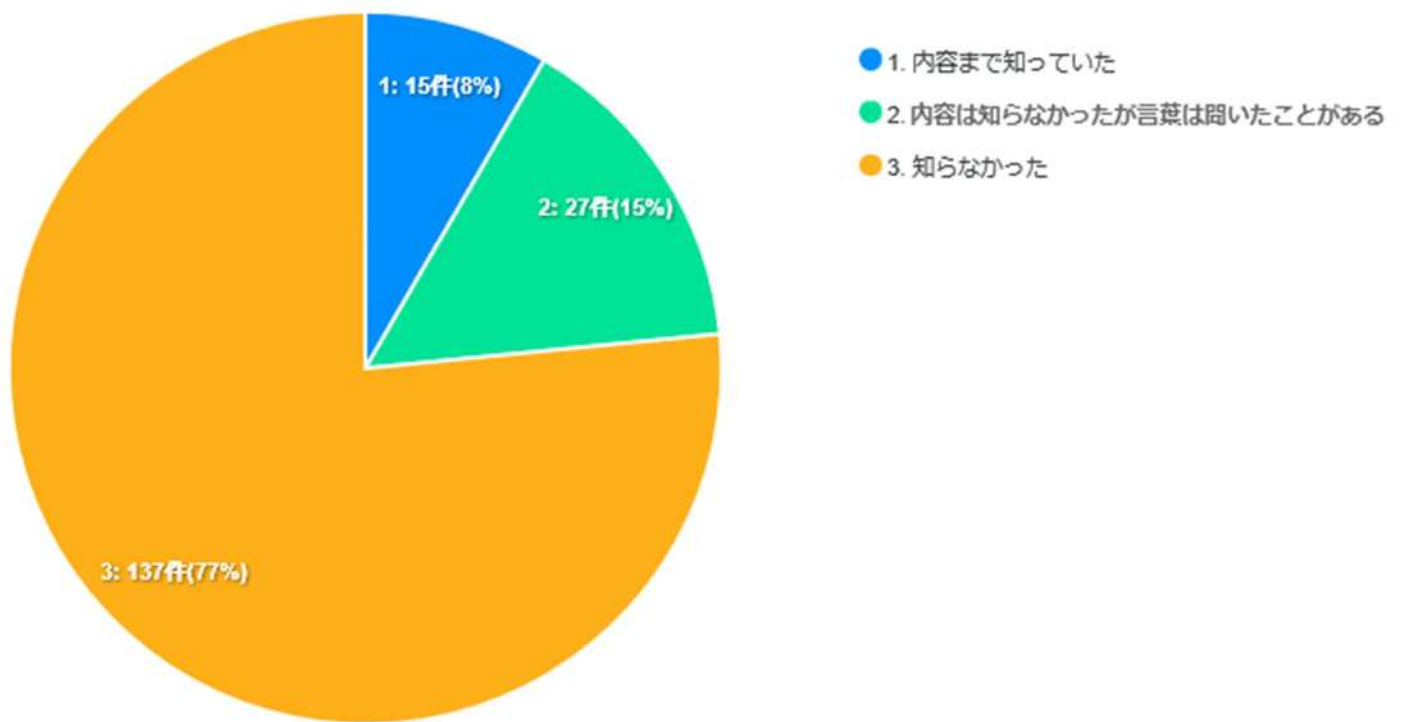
- 1. 内容まで知っていた
- 2. 内容は知らなかったが言葉は聞いたことがある
- 3. 知らなかった

c. 保健所などの相談窓口

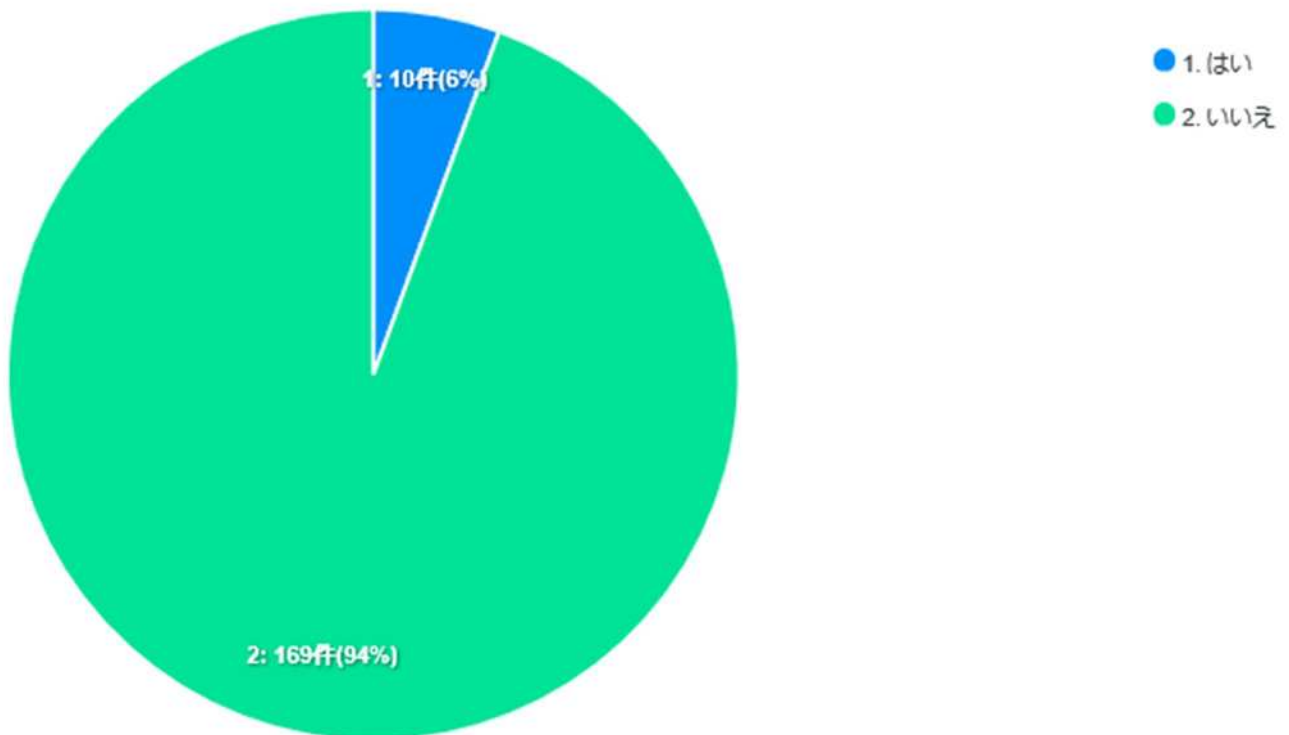


- 1. 内容まで知っていた
- 2. 内容は知らなかったが言葉は聞いたことがある
- 3. 知らなかった

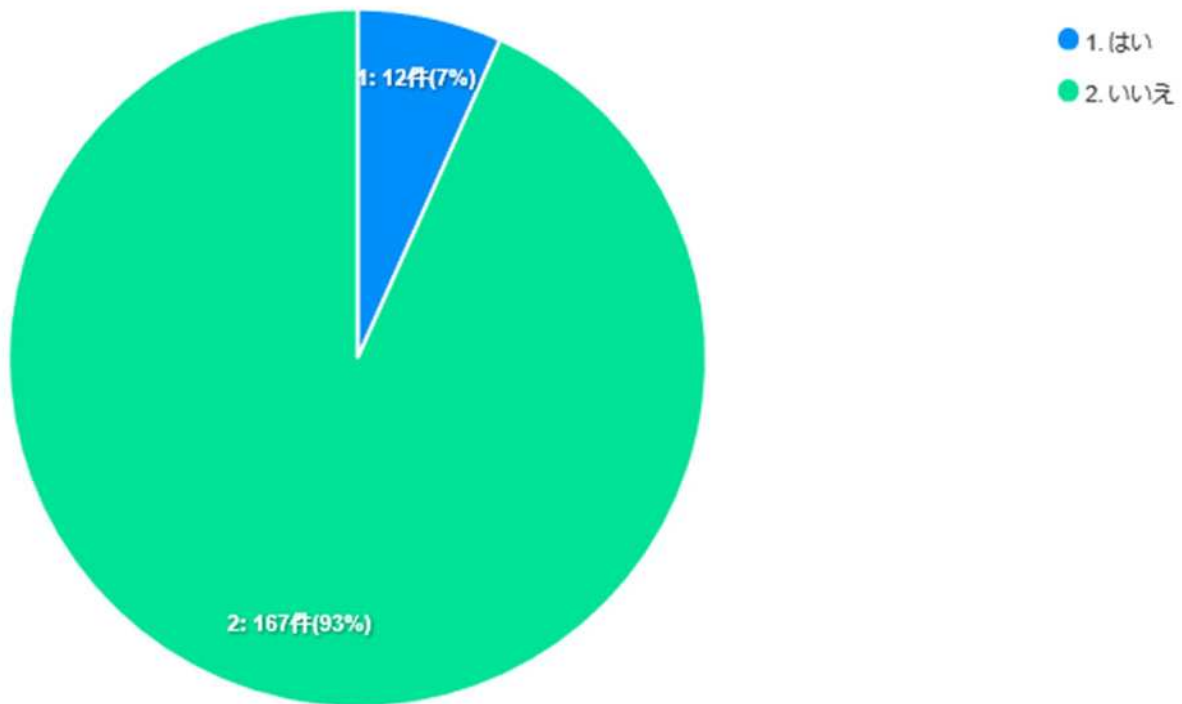
d. 岐阜市のホームページでのこころの状態チェック



問14 自殺対策に関する講演会や講習会に参加したことがありますか。



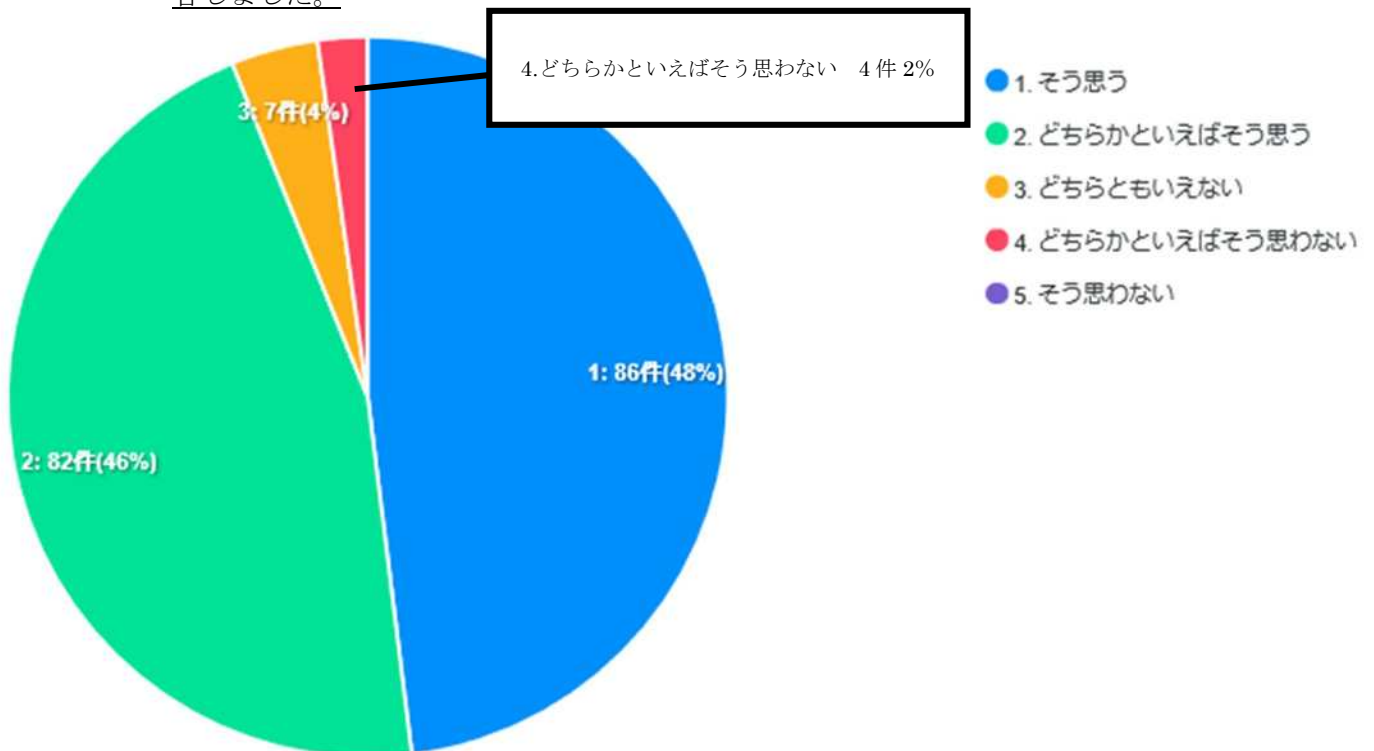
問15 こころの健康に関する講演会や講習会に参加したことがありますか。



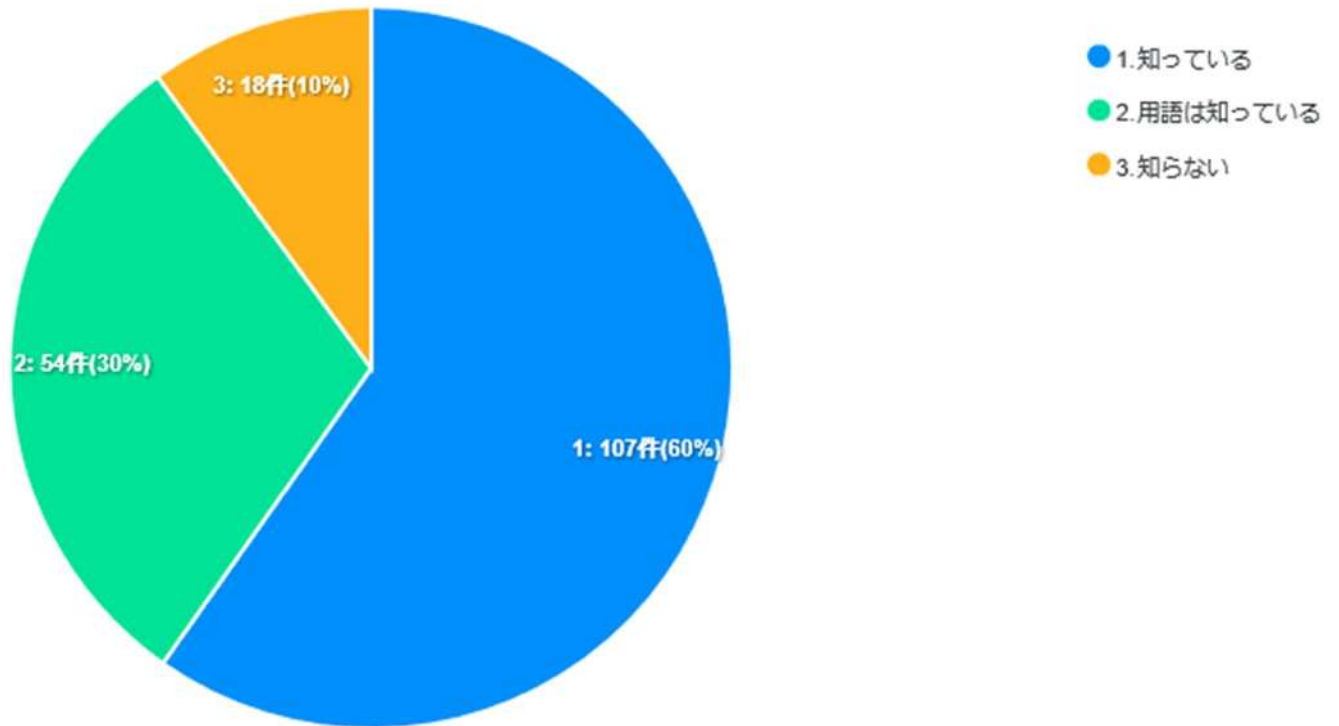
(2) 自然環境保全に関する調査

問1 岐阜市は自然豊かなまちだと思いますか。

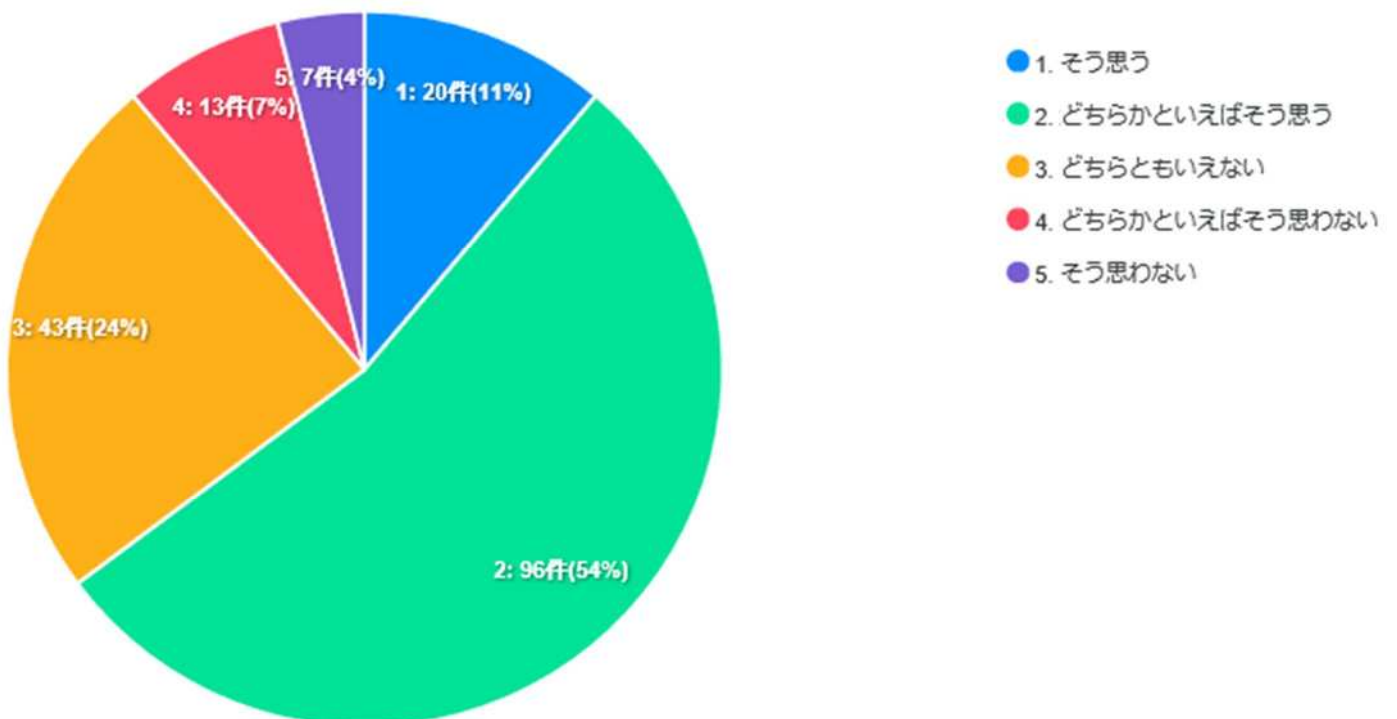
93%の方が、岐阜市は自然豊かなまちだと思うもしくはどちらかといえばそう思うと回答しました。



問2 地球上の様々な場所で、異なる環境に適応したたくさんの生きものが暮らしていることを「生物多様性」といいますが、知っていましたか。
60%の方が、生物多様性を知っていると答えました。

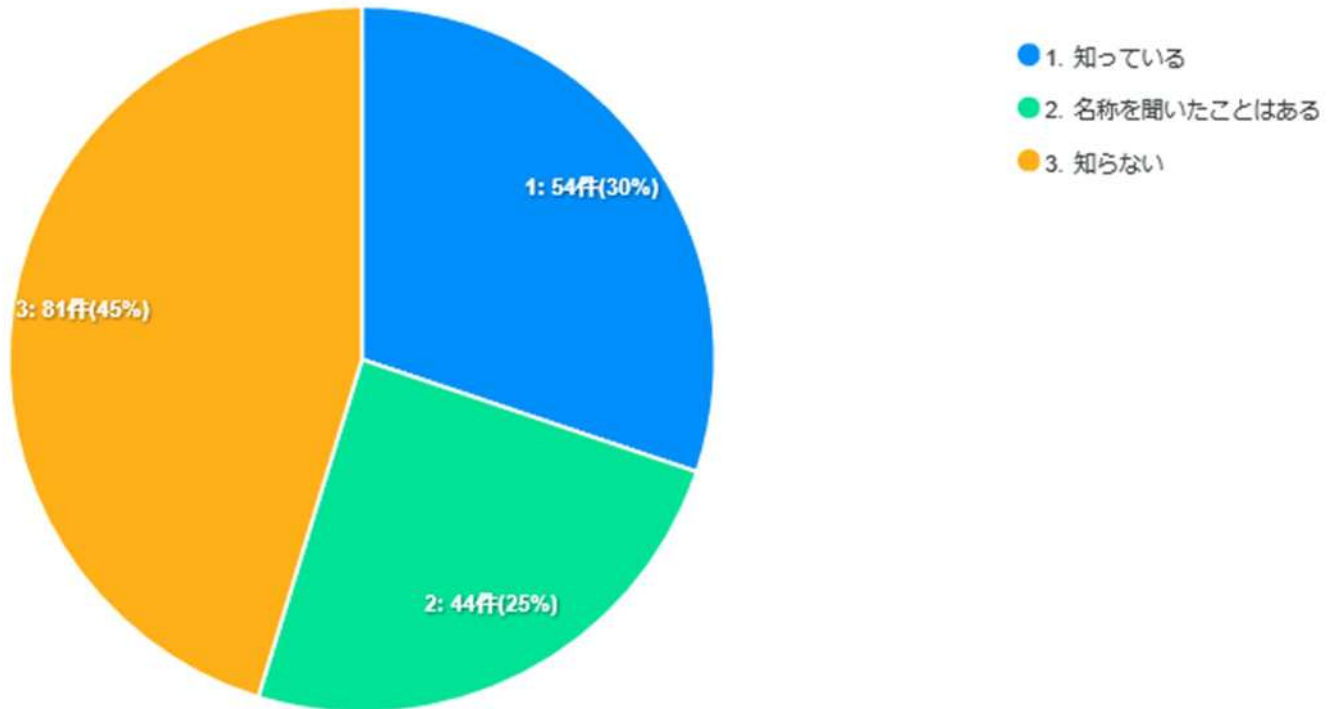


問3 岐阜市は、「生物多様性」が保たれているまちだと思いますか。
65%の方が、岐阜市は、「生物多様性」が保たれていると思う、もしくはどちらかといえばそう思うと回答しました。



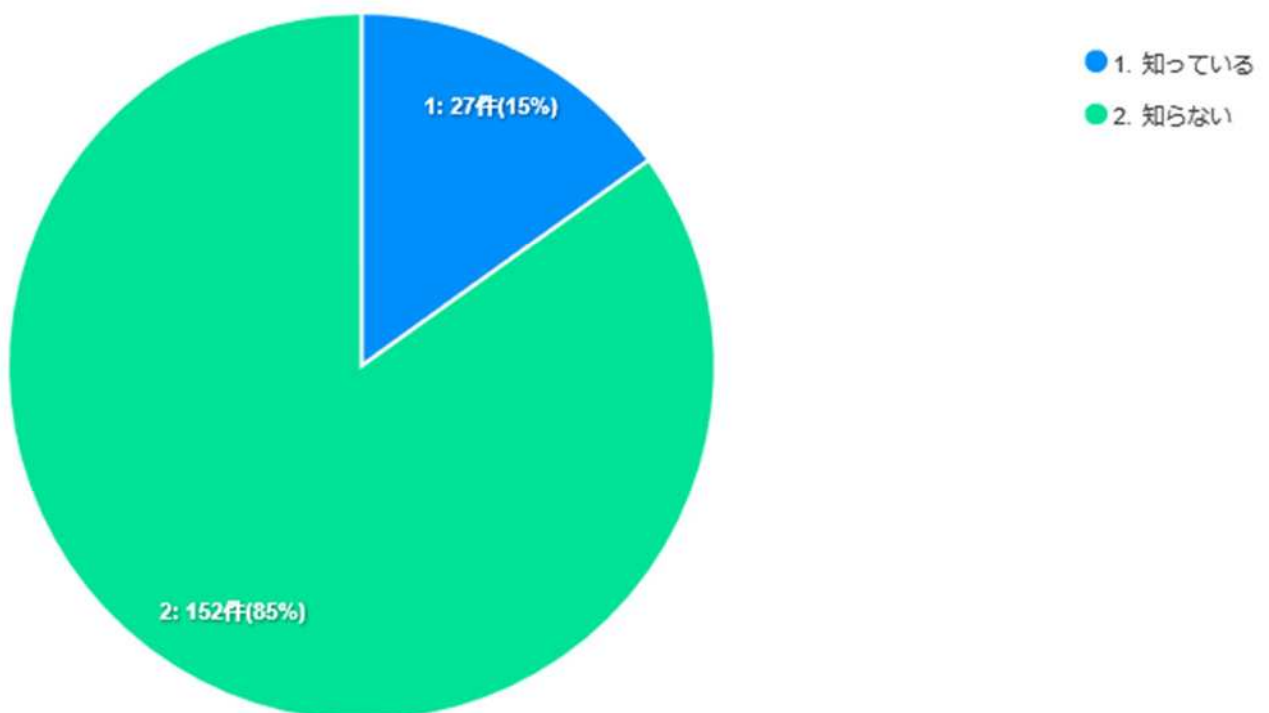
問4 国（環境省）や岐阜県が、「レッドリスト」や「ブルーリスト」を作成していることを、知っていますか。

30%の方が、国（環境省）や岐阜県が、「レッドリスト」や「ブルーリスト」を作成していることを知っていると答えました。



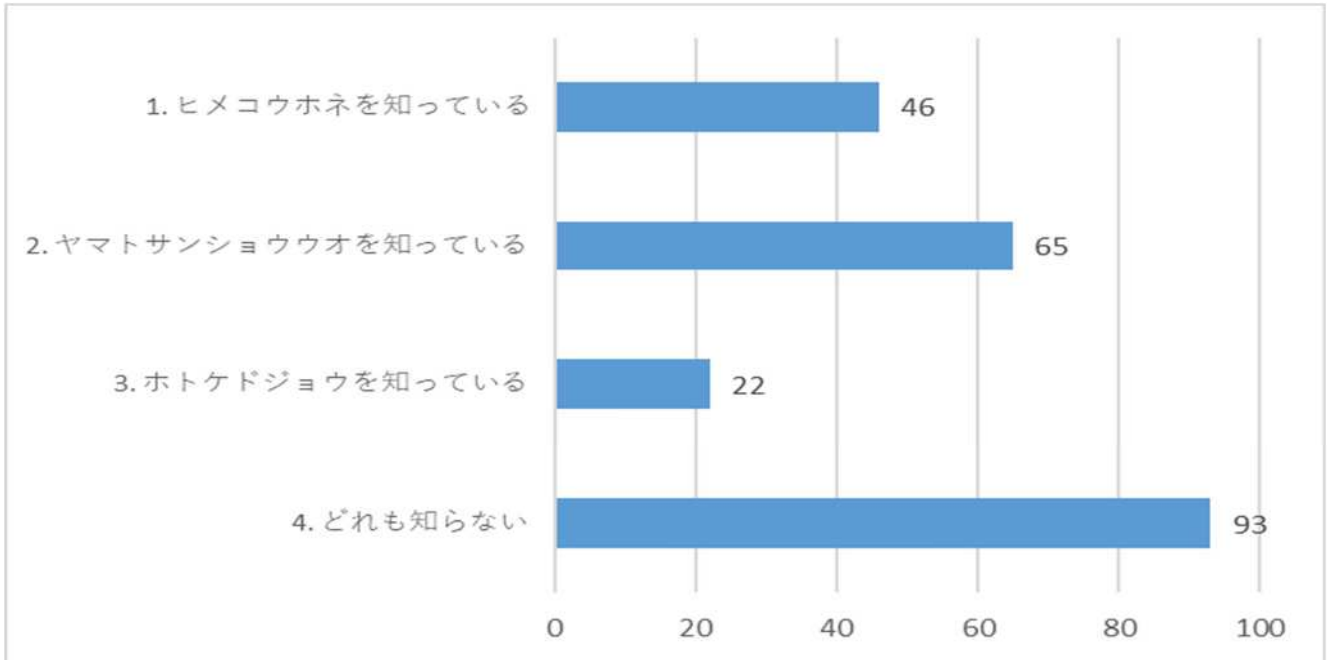
問5 岐阜市では、岐阜市版の「レッドリスト」や「ブルーリスト」を作成していることを、知っていますか。

15%の方が岐阜市版の「レッドリスト」や「ブルーリスト」を知っていると答えました。



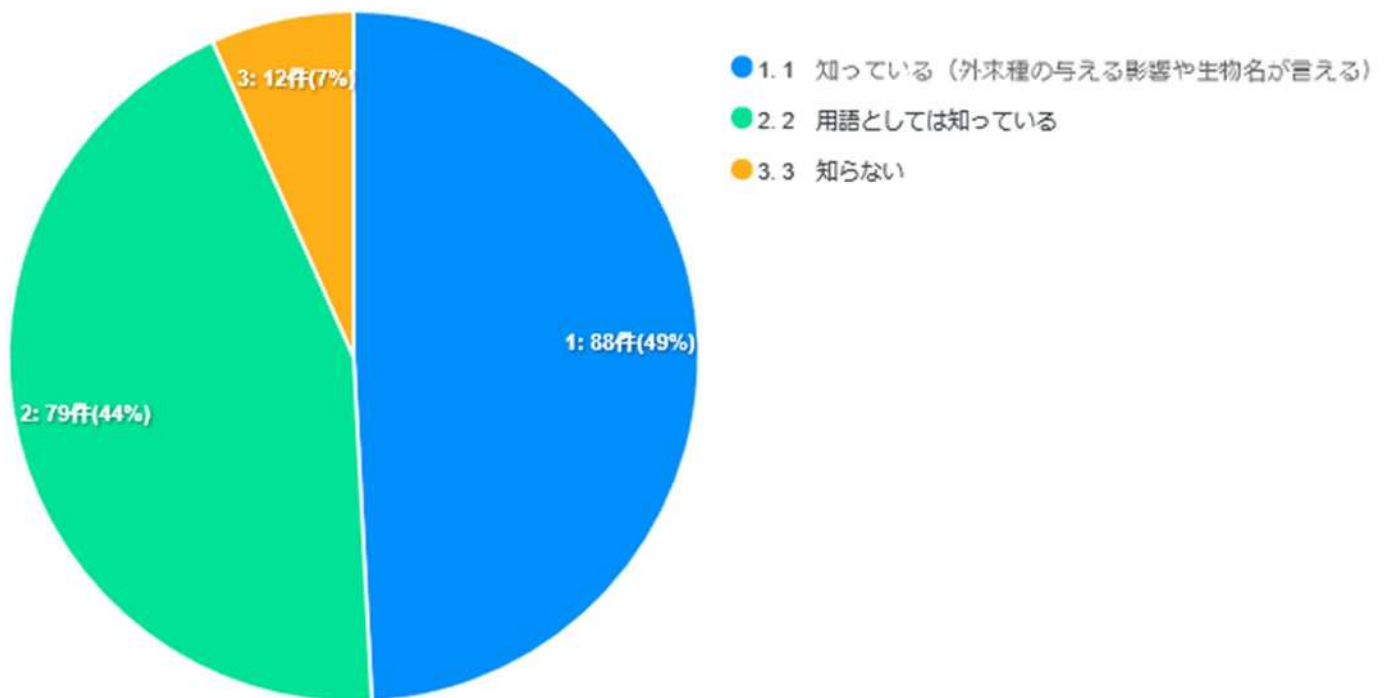
問6 岐阜市では、「岐阜市自然環境の保全に関する条例」で貴重野生動植物種を3種類指定していますが、これらを知っていますか。

全回答者179人中93人(52%)の方が、貴重野生動植物種を3種類とも知らないと答えました。また、貴重野生動植物種の中でも、認知度の高い生き物と低い生き物があることが分かりました。



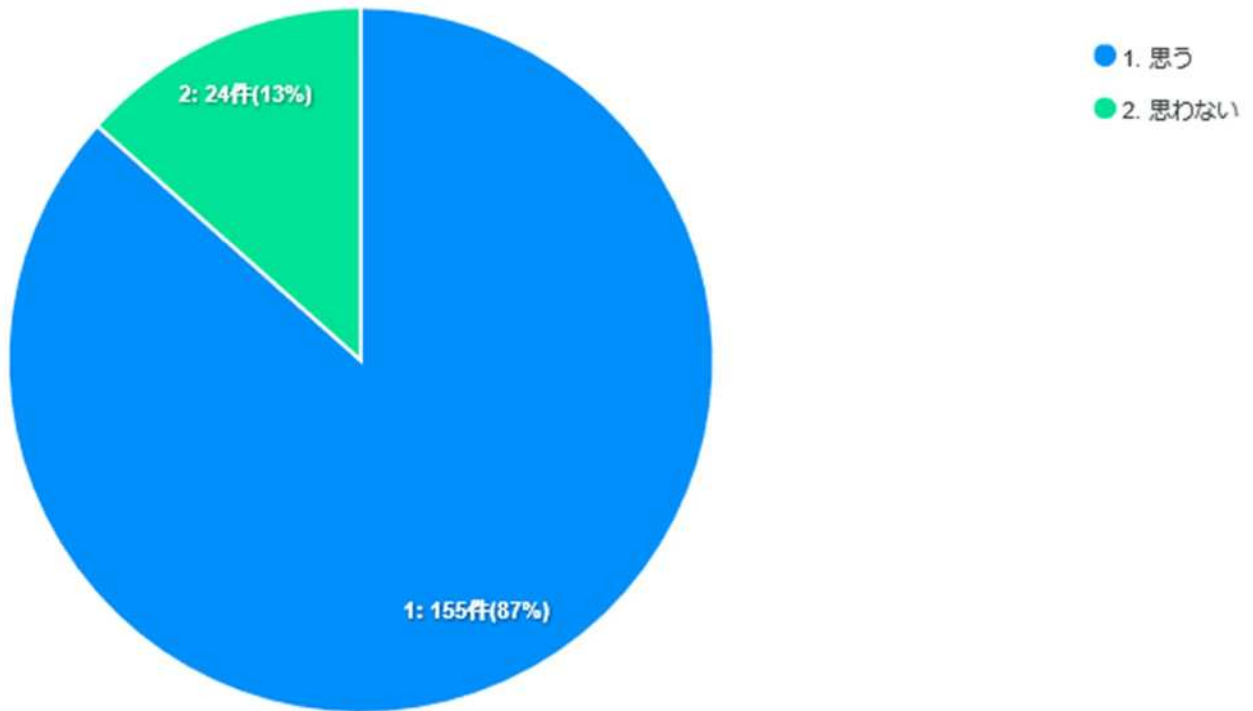
問7 外来種について、知っていますか。

49%の方が外来種を知っていると答えました。



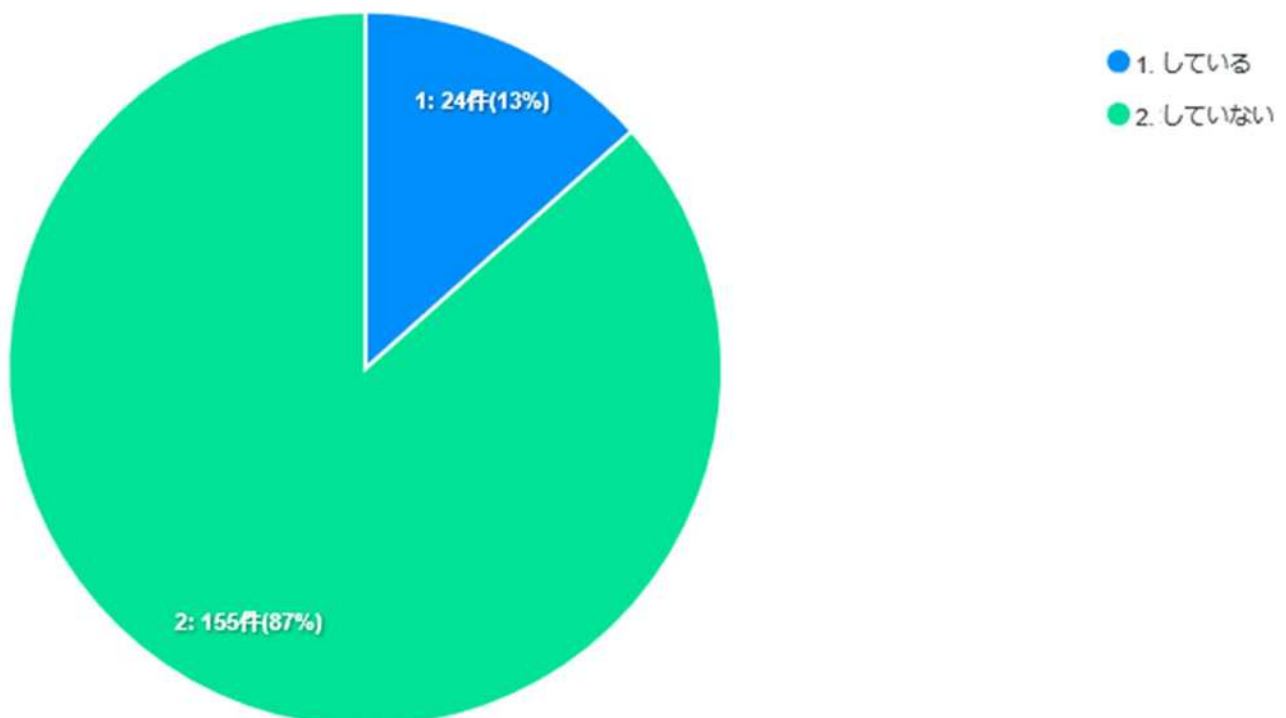
問8 世界的な持続可能な目標であるSDGsにおいて、生物多様性の保全が掲げられています。今後、岐阜市版の「レッドリスト」や「ブルーリスト」を活用し、動植物の調査・保全活動を推進した方が良いと思いますか。

87%の方が岐阜市版の「レッドリスト」や「ブルーリスト」を活用し、動植物の調査・保全活動を推進した方が良いと思うと答えました。



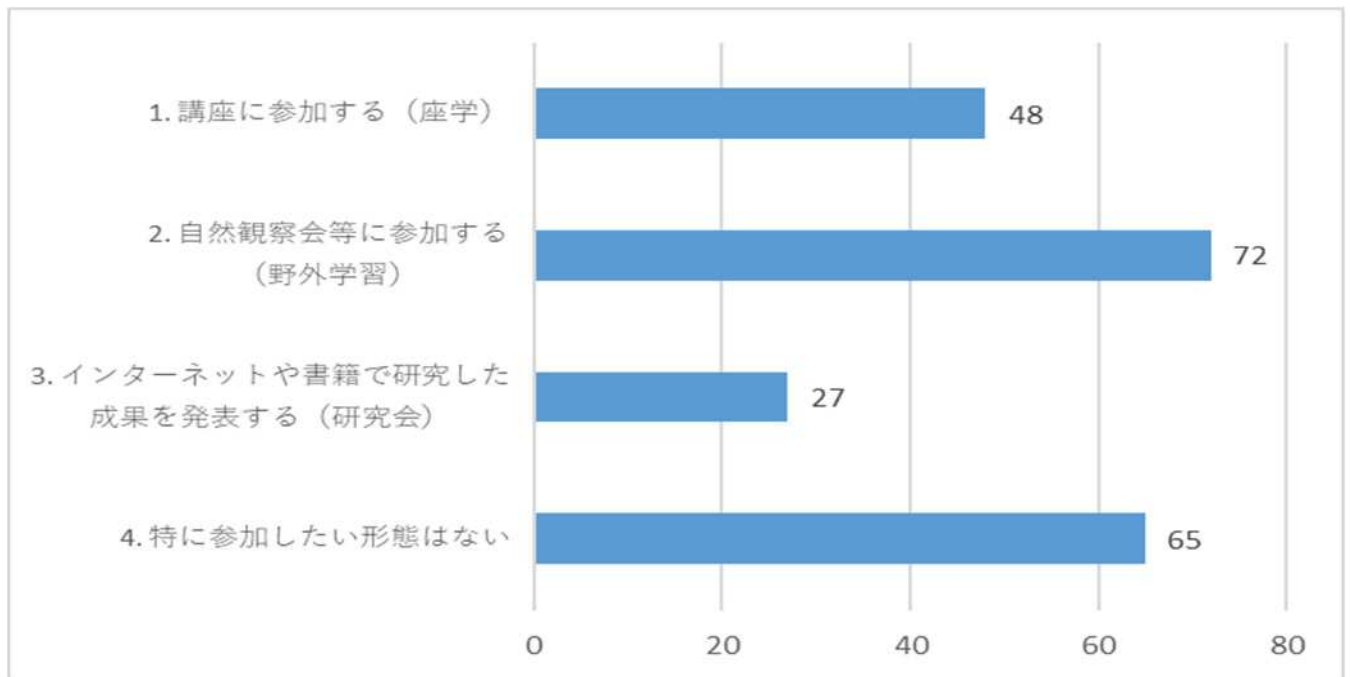
問9 現在、環境学習（環境に関する学習）をしていますか。

87%の方が、環境学習をしていないと答えました。



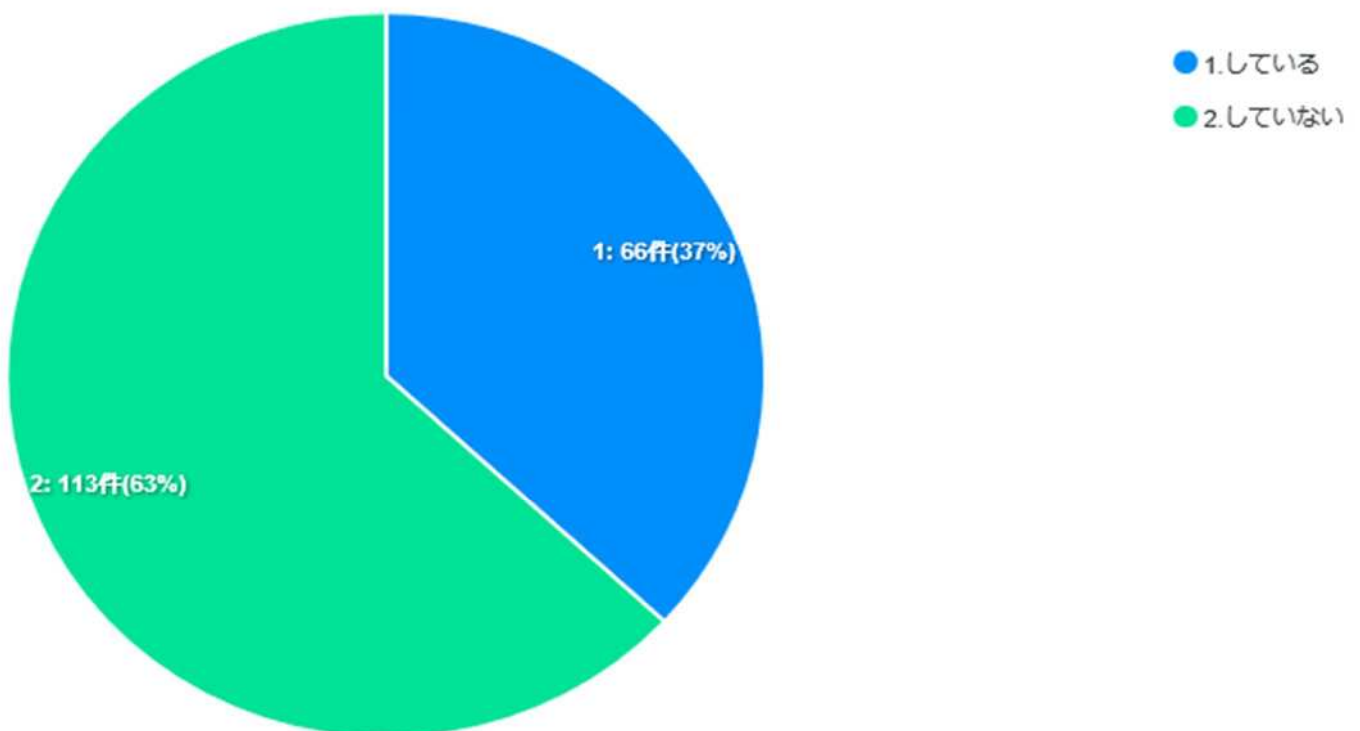
問10 今後、どのような学習の形態であれば、参加したいですか。

環境学習の中で、自然観察会等に参加したいと答えた方が一番多くなりました。

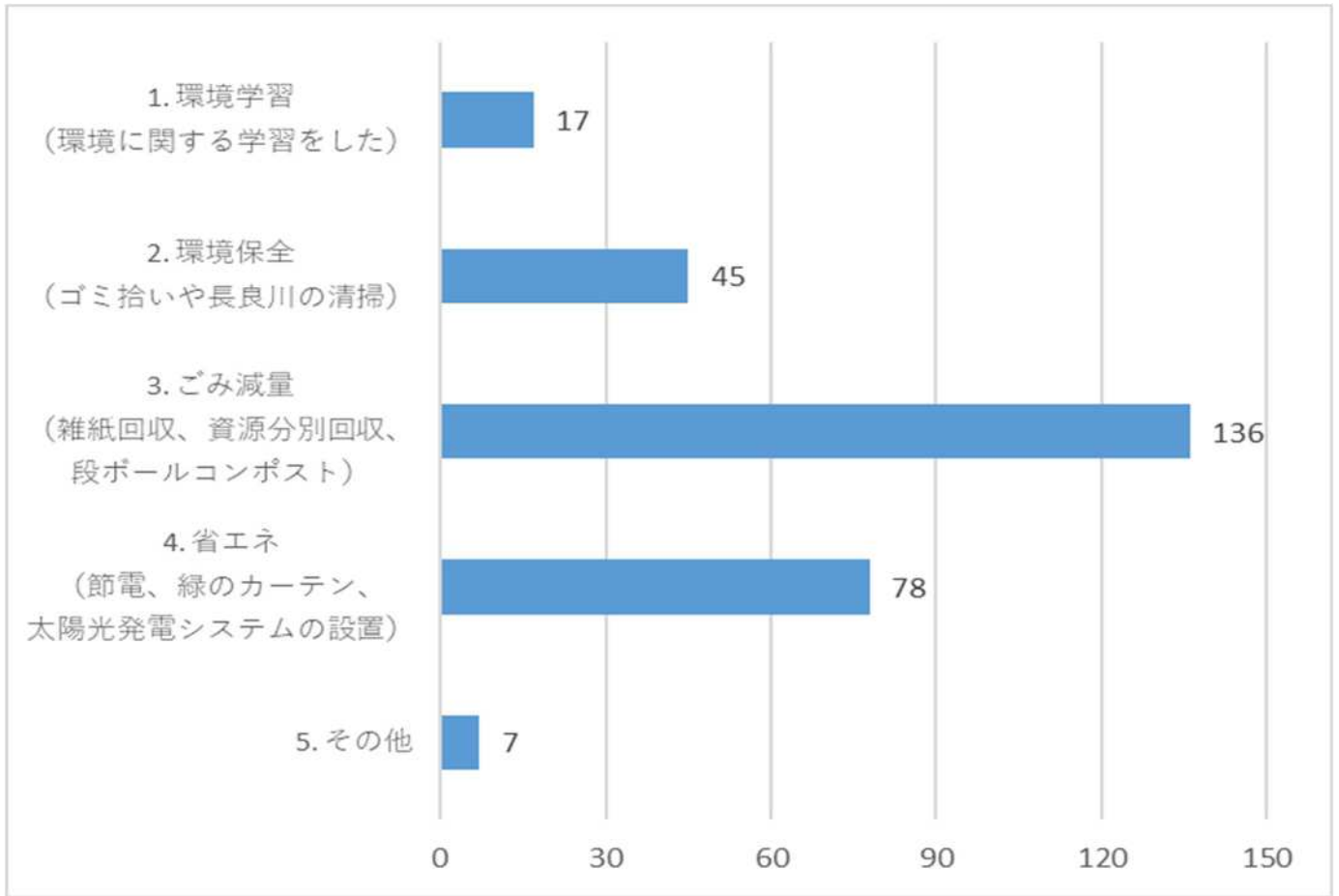


問11 現在、環境活動や自然を守る取り組みをしていますか。

37%の方が、現在、環境活動や自然を守る取り組みをしていると答えました。



問12 今年（令和3年度）実施した環境活動を教えてください（複数回答可）
ごみ減量や省エネ等を行った方が多い事が分かりました。



※その他（一部抜粋）

- 車庫とテラスの天板を断熱効果のあるものにした。
- 残飯の減少。食事に残ったおかずを捨てないで卵綴じにしたり、次のおかずの具材に利用したりして形態を変えて食べるように努力している。

7 今後に向けて

(1) こころの健康に関する意識調査

岐阜市では2019年3月に岐阜市自殺対策計画（2019～2023年度）を策定し、市役所内で連携し自殺対策に取り組んでいます。

うつ予防やゲートキーパー養成についての講演会は、形を変えながら10年以上継続して開催しており、今回のアンケート結果では、この取り組みについて知っていると回答した人の割合が増加しています。

令和2年からのコロナ禍が続く中、全国的に自殺者数が増加しており、岐阜市においても増加傾向であるため、生活や経済面を担当する庁内の部署及び関係機関と連携し、自殺対策の事業を継続して実施していきます。

平成29年に閣議決定された「自殺対策大綱」の中でも、「自殺の多くは追い込まれた末の死」とされ、精神保健上の問題だけでなく家庭・健康・経済・生活問題などの社会的要因が複雑に絡み合っており、適切な対応や支援により予防できる可能性があるため、市民への普及啓発とともに今後も関係部署と連携し取り組みを進めていきます。

(2) 自然環境保全に関する調査

本市では、生物の多様性の保全と持続可能な利活用に関する基本的な計画である生物多様性地域戦略である、「岐阜市生物多様性プラン」とそのアクションプランを策定し、着々と取り組みを行っております。

しかしながら、今回の調査において、このような取り組みの認知度が低かったことから、まずは、市民の皆様には本市は自然豊かで、素晴らしい自然や生き物がいることを知って頂き、その保全に努めることが大切であると分かりました。

今後は、岐阜市版「レッドリスト」「ブルーリスト」の改訂とその周知に努めてまいります。

また、本市では、生物多様性シンポジウムや学校における環境学習など、生物多様性の認知度向上に向けて取り組みを行っております。しかしながら、今回の調査において、現在、環境学習に取り組んでいない方が多かったことから、市民の皆様には自然観察会等に参加してもらいやすく、楽しく体験できるプログラムの企画に努めます。

そして、このような機会を通して市民の皆様一人ひとりが、自然豊かな岐阜市を守るためにできる事を実行して頂きたいと考えています。

お問い合わせ先

①こころの健康に関する意識調査（問1～問15）

地域保健課 精神・難病支援係 TEL：058-252-7191／MAIL：ch-hoken@city.gifu.gifu.jp

②自然環境保全に関する調査（問1～問12）

環境保全課 自然係 TEL：058-214-2151／MAIL：ka-hozen@city.gifu.gifu.jp